

nuis

国際学部 / 経営情報学部

2020 Campus Guide

つなぐ つなげる つながる



国際文化学科

経営学科

情報システム学科

新潟国際情報大学

つなぐ つなげる つながる

新潟国際情報大学のマナビは、深く 広く 強くあなたを未来へとつなぎます。

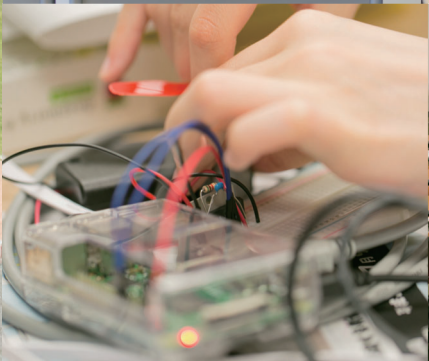
つながりは無限大、つながりたいという気持ちも無限大。

あなたと人、あなたと地域、あなたと世界。

そのための第一歩、ココロが動くマナビを始めましょう。

つなぐ つなげる つながる 新潟国際情報大学から。









志しを高く、地に足をつけ 一緒に進んで参りましょう！

新潟国際情報大学 学長
野崎 茂

最近「地方創生」、「地方活性化」ということが声高に叫ばれておりますが、新潟国際情報大学はこれを四半世紀ほど遡る1994年に、環日本海地域の中核都市新潟で「情報化、国際化社会で活躍できる人材育成を行うこと」と「対岸諸国との文化交流など地理的条件を活かした教育を行う」ことを目的として創設されました。以来これまでに6千名を超す卒業生を送り出しております。「地域との交流、地域への貢献」を建学のもう一つの目的と定める本学の卒業生は地元企業を中心として諸方面で活躍中であり、目指して来た「地域になくはない大学」になりつつあると自負しております。

また、この地方創生、地方活性化の議論と相呼応する形で昨今は「地方大学活性化」の議論も起って来ております。本学ではこれまでも実学教育を旨として、広く世界を視野に入れ、地に足の着いた考え方や行動の出来る有為な人材の育成に努めて参りました。しかしながら世の中の国際化、情報化という流れは最近一段と激しさを増して来ております。こうした変化に対応し教育内容の一層の充実を図るべく、本学は2018年4月、「国際学部」に国際文化学科、「経営情報学部」に経営学科、情報システム学科を設け2学部3学科の新体制に改編致しました。国際学部では英語教育の強化に加え、ロシア語、中国語、韓国語といった環日本海北東アジア諸国の語学教育の一層の充実を図ると共に、様々な国の歴史、文化、政治等を幅広く学び、広い視野と多様な価値観を養い、国境を越えてグローバルに活躍できる人材を育てて参ります。また経営情報学部におきましては、情報システムに精通し優れた経営知識を身につけたビジネスパーソンを養成して行くことを企図しております。この改編により、高い専門性と共に深い教養の引き出しを沢山持った、豊かな人間性に富んだ多くの人材が育って行くものと確信しております。この新たな2学部3学科体制は本学に輝かしい歴史を刻んでくれることでしょう。

本学としては、大学は常に「知の拠点」として人間社会の未来を切り拓いて行く存在であるべきと考えております。本学ではこれからも建学の理念を踏まえ時代の流れに沿って適時適切に学部体制やカリキュラムの更なる充実化を図り、「未来を創る大学—若者と新潟に未来を」というスローガンの下、学生の皆さんと教職員が一体となって共に歩を進めて参ります。

さあ皆さん一緒に進んで参りましょう。

2020 Campus Guide

つなぐ つなげる つながる	02
学長からのメッセージ	05
新潟国際情報大学の特色	06
学生サポート体制	08
国際学部 学びの特色	10
経営情報学部 学びの特色	12
nuis pride student	14
nuis pride OB/OG	18

国際学部 国際文化学科

学部・学科の特色	22
国際理解教育/外国語教育[必修英語]	24
外国語教育[主言語][副言語]	26
派遣留学・交換留学・海外実習	28
研究室紹介	30
カリキュラム	32
教員紹介	34
ゼミナール/卒業論文	35

経営情報学部 経営学科 / 情報システム学科

学部・学科の特色	36
初年次必修科目/英語教育/夏期セミナー/卒業論文	38
経営学科 カリキュラム/教員紹介	40
ゼミナール紹介	42
産官学・地域連携/取得できる資格	44
情報システム学科 カリキュラム/教員紹介	46
研究室紹介	48
産官学・地域連携/取得できる資格	50

キャリアサポート

キャリア形成 & 進路・就職サポート	52
キャリア形成プログラム	54
インターンシップと学外実習/公務員試験対策講座	56
資格取得	57

キャンパスライフ

イベントスケジュール	58
本校(みずき野キャンパス)施設・設備	60
本校(みずき野キャンパス)ICT環境	62
新潟中央キャンパス 施設・設備	64
本校(みずき野キャンパス)/新潟中央キャンパス周辺マップ	65
クラブ&サークル	66
ライフスタイル(学生の日)	68
Q&A	70

その他

卒業生就職データ	72
学費・奨学金・各種サポート制度	74
入試ガイド・データ	76
建学の理念・沿革・校歌	78
オープンキャンパス・紅翔祭	79

新潟国際情報大学の特色

環日本海地域の核、新潟という場所を軸に

言語を通して多様な文化に触れ、異文化を理解する中で国際感覚を磨き

ITを地域に活かし、社会に役立てていく。それがNUISの学びです。

蓄積した知識や情報を、世の中に結びつける力を育み、未来へ。

「新潟」、「国際」、「情報」、3つをつなぐ真ん中に、NUISがあります。

Niigata

新潟

nuis

Niigata University of
International and
Information Studies

国際

情報

International

Information



新潟 Niigata

国際交流ファシリテーター

小中学校・高校への派遣

多様なアクターとの連携

国際交流ファシリテーターの養成

地域社会の国際化・活性化



地域の国際化を推進する参加型実践教育

新潟は、北東アジアと密接につながる本州日本海側の「表玄関」であり、近年の経済・文化交流の増進は、地域の国際化に対応し得る人材の養成を強く求めています。新潟国際情報大学が実施する国際交流ファシリテーター事業は、こうした地域的ニーズに応えるべく、県内の地方自治体、国際協力組織、小中学校・高校、地場企業、NGOといった多様なアクターとの協力・連携により、大学生を「国際交流ファシリテーター」として養成します。ファシリテーターたちは、県内小中学校・高校に派遣され、そこでワークショップ形式の国際理解教育を行います。このような参加型実践教育プログラムによって、学生は国際社会に関する基礎・専門知識を習得しつつ、コミュニケーション能力・チームワーク能力を身につけること、児童・生徒は国際社会への関心と学習意欲を高めることがそれぞれ期待されます。これにより、地域社会の国際化・活性化を目指します。

地域と連携・交流し成果を発信



高校や小・中学校への教員による出張講義をはじめ、国際交流フェア・高校生スピーチコンテストやプログラミング教室の開催、産官学連携等本学の教育・研究の成果を地域の皆様に還元しています。

魚沼市・弥彦村と包括的連携協定締結



地域とともに発展することを目的に、2つの自治体と協定を結びました。教育・文化の振興、人材育成、地域づくり、国際交流を柱に、人と知的資源を交流し、活用していきます。

地域に役立つ学習の場 社会連携センター



本学が持っている学生教育のノウハウと教員の知識、能力を活かし、地域に役立てるために、生涯教育(学習)の場を開放。公開講座を行なっています。

国際 International

海外提携大学との交流



新潟県と市の対岸貿易を実務的に担う人材を育成するため、アメリカ、ロシア、中国、韓国、カナダの提携校から毎年、学生を招き、本学学生と交流をしています。合計6カ国の学生が約1週間一緒に行動、新潟の歴史に触れ、地場産業を体験し、地域との交流を深め、最終日にはワークショップを行います。たとえば2017年は、三条鍛冶道場でものづくりを体験後、彌彦神社で参拝し、ワークショップでは、国ごとのグループに分かれ、弥彦の魅力を発信する方法や新たな観光メニューを考えた後、その結果をプレゼンしました。本学学生は外国人の目線に立つことで新潟の魅力を再発見し、刺激を受け、それぞれに新たな課題を見つけました。

国際教育



多様化する現代社会で活躍していく人材を育成するため、国際教育に力を入れています。同時に、教育及び研究水準向上のため、教員を海外大学などに1年間派遣しています。

英語教育



個人の習熟度に合わせて少人数クラスを編成し、授業を行っています。国際英語話者の教員による授業も多く、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指します。

海外留学



国際学部にはアメリカ、ロシア、中国、韓国いずれかの提携大学に約半年間留学し、4年で卒業できる「派遣留学制度」があり、経営情報学部には、カナダの大学で約4週間学べる「夏期セミナー」があります。

情報 Information

ハイブリッドまちあるき にいがたクエスト



ICTを利用し地域の活性化を目指す



スマートフォンやタブレット端末を片手にまちを歩き、クイズに挑戦しながらいわばチーム対抗の「デジタルオリエンテーリング」のように、新潟の魅力を再発見する「にいがたクエスト」。ICTを活用して地域を活性化する「ハイブリッドまちあるき」を、IT企業や地元の自治会、商店街と協力して運営することで、コミュニケーション能力を養い、現場で学ぶ力をつけます。これまで新潟市中央区の古町や沼垂地区で開催。毎回外国の方も含めて市内外より10代から50代まで多くの方が参加。「地元こんなにお店があるの」、「また来てみようと思った」などの感想をいただき、まちの良さを実感してもらいました。

情報教育



高校までの情報科目が得意でなかった学生でも、無理なく修得することができるようなプログラムが組まれているので、情報技術の基礎から最新技術まで幅広く、深く学ぶことができます。

ICT環境の充実



学生専用のポータルサイトでは、一人ひとりの仕様に合わせた履修登録、成績確認、講義資料のダウンロード、レポート提出、大学からの連絡等さまざまな授業支援が受けられます。

一人一台ノートパソコン



情報化社会に適応した知識やマナーを身につけるため、日常的にコンピュータに触れる環境を提供。入学時にノートパソコンを一人一台無償で交付しています。

学生サポート体制

4年間充実した学生生活を送れるよう、教職員一丸となり入学前から卒業まで積極的な支援体制が整っています。

入学前から入学直後



入学前学習(スクーリング)

推薦入試合格者を対象に、入学前の不安の払拭や大学での学修を理解することで、学習に対する意欲を入学までの期間も維持して、有意義に過ごしてもらえるように実施しています。合わせて、参加者の交流を図ることで、大学生活にスムーズに移行することができます。



新入生ガイダンス

入学後、3日間にわたり実施しています。充実した4年間を送れるように、学部・学科のカリキュラムや学生生活について理解を深めます。また、新入生交流会も開催され、学生間の絆も深めています。



新入生面談

新生活をスタートさせたばかりの皆さんの学習・生活をサポートするため、入学直後に教員が新入生全員との個別面談を実施しています。

修学支援

修学支援は、全ての学生に等しく教育機会を提供することを目的とし、学生一人ひとりが学修を円滑に進め、継続できるよう、総合的な取り組みを行なっています。



ゼミナール・研究室

1年次から4年次まで途切れることのない、少人数授業のことです。学生同士の相互学習やワークショップも含めた共同の学び場です。



オフィスアワー

教員が当該時間に研究室に在室し、学生の授業内容に関する質問・相談はもちろん、履修、進路、日常生活にかかわることなど広く相談に応じます。学生は遠慮なく研究室を訪ねることができます。



サポートデスク

パソコンのトラブル対応や、ICTスキル向上のためのアドバイスを行います。また、ポータブルDVDドライブとビデオカメラの貸し出しも行っています。



ポータルサイト

お知らせなどを含む重要な情報を個人ごとに表示し、学生生活を支援するためのウェブサイトです。大学や講義に関連するお知らせ、履修登録、単位取得状況等の情報を各個人専用のページから確認できます。



学生生活支援

学生一人ひとりが心身ともに健康で、かつ安全で安定した学生生活を送るために必要な基盤を整備するとともに、豊かな人間性を育み、自らが主体的に活動できるよう、「生活支援」「経済支援」「課外活動支援」を柱とした総合的な取り組みを行なっています。



学生支援センター

学生支援センターは学生会館内に設置され、職員が常駐し、学生の生活・健康相談に応じています。併せて学生会館の利用促進、課外活動の活性化を図っています。



一人暮らしの会

一人暮らしをする学生同士が知り合い、情報交換をして日々の生活の不安を解消し、より充実した学生生活が送れるように企画されています。定期的な交流会を通じて仲間の輪を広げて活動しています。



学生相談室

臨床心理士が曜日、時間を定めて入室しています。学習、生活習慣、人間関係など学生のさまざまな悩みごとの相談を受け、カウンセリングを通じて悩みが解消できるよう取り組んでいます。



奨学金制度

充実したキャンパスライフを支えるためにさまざまな奨学金制度を用意しています。(詳細はP74へ)



父母との連携

父母学修説明会(個別面談)

本学の教育方針や取り組み、学部・学科の教育内容に加えて、学生生活の実情をご理解いただき、互いに連携を図れるように開催しています。また、希望者には、所属するゼミナール、研究室の教員との個別面談を実施しています。



父母就職説明会

本学の就職支援及び現在の就職活動情勢全般に関してご理解をいただくため開催しています。

キャリア支援 (詳細はP52へ)

学生の社会的・職業的自立に向けて必要となる知識、能力、態度を育み、主体的な進路選択、希望する進路の実現を目的として、「キャリア教育」と「進路・就職支援」を二本柱として取り組んでいます。



キャリア育成合宿セミナー

合宿を通して、学生同士でのグループワークや意見交換の場を設け、互いのコミュニケーション能力を高めながら学びを共有し、さらに、企業見学や採用担当者と直接触れ合うことで、働くことへの興味・関心を高めます。



資格取得支援

本学では外国語、情報処理、簿記などの特別講座を開講したり、資格取得奨励奨学金を用意しています。



公務員講座

公務員希望者を対象とした『公務員試験対策講座』を開講しています。受講生が自宅や学内で自由な時間帯に何度でも受講できるWeb講座です。

国際学部 学びの特色

3本の柱

国際理解と外国語の習得、
そして留学を3本の柱とした教育を行い
国際社会の将来を担う人材を
新潟で育成します。

国際理解教育

異なる文化の理解と尊重

P24

現代の国際社会の成り立ちや仕組みについて、
特定の分野に偏ることなく、政治学、法学、経済学などの
視点から基本をバランスよく学んでいきます。



外国語教育

コミュニケーション能力の向上
英語・ロシア語・
中国語・韓国語

P25

留学 派遣留学制度 交換留学制度



4つの大学から選べます。

P28

留学先はアメリカ・ロシア・中国・韓国の4つの提携大学。
どの国で学ぶかは1年次に選択する言語によって決まります。
毎年50名前後の学生が、留学に参加しています。
また、2013年から韓国の光云(クワンウン)大学校、
2018年から台湾の銘伝大学との交換留学制度もスタートしました。



アメリカ
セントラル・ミズーリ州立大学



ロシア
ウラジオストク国立経済大学



中国
北京師範大学



韓国
慶熙(キョンヒ)大学校

留学しても4年で卒業

派遣留学先での授業は本学の単位として認定されますので、
4年で卒業できます。留学期間は2年次後期の約半年間です。

CEP Communicative English Program

国際交流と異文化理解の手段として
英語でコミュニケーションをとるための
本学独自の総合的英語教育プログラム。

- 国際言語としての英語を学ぶ
- 使うことを通して英語を学ぶ
- 自主的に英語を学ぶ

P25



TOEIC 600 点以上

P25

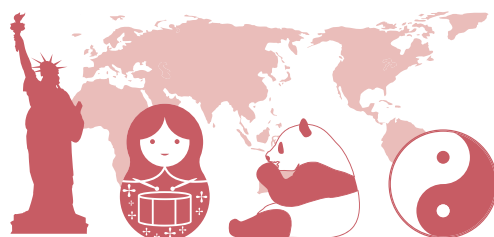
3年次修了時には全員が
TOEIC600点以上の獲得を目指します。
この点数は、英語を使う職業、旅行業界、
航空業界などで必要とされる目安です。

4 っの 言語 外国人教員

P26



英語・ロシア語・中国語・韓国語それぞれの
外国人教員のもとで、徹底的に話す力、聞く力を養います。



情報処理演習



世界共通資格である
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)
検定試験合格のための
授業プログラムを組んでいます。



インターンシップ

P56

あらゆる分野、企業での就業体験を通して、
社会人として活躍するために必要な
心構えや、スキルを学びます。

経営情報学部 学びの特色

2つの学科

「経営学」と「情報システム」の幅広い学びで
バランスのとれた知識を養い
地域経済、情報社会の将来を担う人材を
新潟で育成します。

経営学科

最強の学び。

IT(情報技術)を活かした経営学。



情報システム学科

最先端のIT。

社会の第一線をめざす情報システム。





21ゼミナール研究室

経営学科の学びの中心となる10ゼミナール
情報システム学科の多彩な11研究室



7つの資格を 授業でサポート 資格取得

- 日商簿記検定試験  
- ビジネス会計検定試験
- ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定
- 基本情報技術者試験
- 情報セキュリティマネジメント試験
- マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)
- TOEIC

NTT・日立・三菱電機・JT・ライオンなど

企業で活躍
していた教員

55%

企業でのさまざまな経験を活かし
実際の仕事につながる
教育をしています。



P41

P47

4週間の短期留学

国際社会に対応した英語教育



カナダアルバータ大学

2・3年次を対象に、約4週間にわたり
カナダのアルバータ大学で実施されます。

P39



企業や地域とのコラボ

産官学/ 地域連携

P44

P50

学んだことを、「社会貢献」・「地域貢献」というかたちで、
すぐに役立てることができます。



学外実習

大学で学んだことが実社会で、
どのように活かされているかを学びます。
情報システムの構築方法や
情報活用などの
実態も理解できます。

P56



nuispride 在学生 Interview

英語力と国際理解を糧に、その先の夢へ 国際学部の学び

藤由 菜乃花 4年（新潟県立新潟商業高等学校卒業）

「英語が話せるようになりたい」。それが入学時の目標でした。英語コースを選択し、1年次からCEPに積極的に取り組み、アメリカへの派遣留学を半年間経験。帰ってきてからも通訳ボランティアに参加したり、NUISの先生が関わっていらっしゃる英会話教室で講師を務めたり。会話力をキープするために、英語に触れる機会を自分から進んでつくっています。

もう一つ、大学で真剣に取り組んだのは「国際交流ファシリテーター」の活動です。学生たちが小・中・高校生に国際理解を促すワークショップ形式の授業を行うと聞き、「いろいろな人たちと関われそう」と1年次から参加。3年次にはチームの中の最上級生として「世界の紛争」をどう分かりやすく伝えるか、毎日のようにみんなで考え、議論し、発表しました。中学生から「違う話だと思っていたけれど普通の喧嘩の延長なんだ」とか「お互いの事情が伝わっていないから起こったんだ」という感想をもらい、「ちゃんと伝えられた」と実感が得られました。そんな経験を通して今は、「英語と人に伝えること、2つを兼ねた仕事がしたい」と思うようになり、洋画を配給する会社で、映画の魅力を発信する仕事をしたいという夢を抱き始めています。



◀ 【新潟国際情報大学】
学生紹介ファイル #01

「夢中だから、世界が広がる」





2言語をしっかりと学べるのはNUISならではの 国際学部の学び

宮下 凌 3年（長野県須坂高等学校卒業）

在学時取得資格 英検準1級、TOEIC(L&R)IP 730点以上、観光英検2級、漢語水準試験(HSK)5級、中国語検定3級

NUISを選んだのは、英語はもちろんのこと他言語もしっかり学びたいと思ったからです。入学後は中国語コースを選択し、同時に必修の英語にも自分なりの課題を持って取り組みました。その結果、2年次でTOEIC730点を突破し、英検は準1級に合格。これは何より、親身になって指導して下さる先生が身近にいてくださったこと、留学に行かなくてもいつでも、生の外国語に触れられる環境が大きかったと思います。

また、指定の外国語検定に合格すると、奨学金がもらえることも励みになりました。

一方、中国語ではHSK5級、中国語検定3級を取得。身につけた語学力を試たくて、日中友好訪問団やクルーズ船の通訳ボランティアにも参加しました。中国人をはじめ、いろいろな国の人と英語や中国語でコミュニケーションをとったり、ガイドをしたり。自分を高めてくれる経験が楽しく、刺激的で、今は5月に新潟で行われるG20新潟農業大臣会合でも通訳ボランティアをすべく準備中です。NUISには、語学をしっかりと習得できるプログラムと国際理解を深める機会があり、しかも2つの言語に取り組めるのが大きな魅力です。



訪中団で訪問した大連外国語大学の学生と
(前列左から2番目が宮下さん)

nuispride 在学生 Interview

興味をとことん突き詰められる、充実の環境

経営情報学部の学び

貝津 拓実 4年（新潟県立新潟商業高等学校卒業）

小・中学生の頃からパソコンで遊んでいて、高校になると見よう見まねでwebサイトを作っていたほどIT好き。「動いた!」と単純に喜んでいたので大学になって仕組みを学ぶと、ますます関心が高まりました。プログラミングの授業ではサイトを作成する課題があったとき、自分なりに発展させてロールプレイングゲームにして発表したら、先生が小声で「すごいな」と。あれはうれしかったですね。今は、卒業研究に向けてバーチャルリアリティを活用した歴史の教科書を作ろうと、資料を集めています。もともとは「教科書を読んでもなかなか記憶できない」という自分の体験から「映像なら記憶に残りやすい」と思い、たとえば第二次世界大戦時の戦車の戦闘風景が見えてくるような新しい教材づくりを考えています。

驚いたのは、奨学金をもらえたこと。成績優秀者は授業料が半分になるというもので、「まさか」と思っていたのですが、友だちから「名前があるよ」と教えられて。大学に支えてもらいながら自分なりの興味をとことん突き詰められる、そんな大学生活はとても満ち足りています。



作成したWebゲームの戦闘シーン。次の行動を選択することで進行するRPG形式のゲームです。





自由な大学の自由なゼミ。「経営」を肌で感じて

経営情報学部の学び

湯井 涼郁 4年（新潟県立新潟中央高等学校卒業）

「大学ってすごく自由」。NUISに入って3年間を終えた今、そう実感しています。ゼミでは、スマートフォンで問題を解きながらまちを巡るハイブリッドまちあるきアプリ「にいがたクエスト」を地域の人とともに作ったり、池袋で毎年行われている「うまさぎっしり食の大商談会」では、新潟の企業の方達と一緒に、地元の商品を東京の百貨店などに売り込んだり。初めは「マーケティングのゼミ」と聞いても何をするのか、そもそもマーケティングが何なのかよく分からなかったのですが、プロジェクトやイベントを体験した今は、それがとてもおもしろいと感じています。人目を引く方法を考えたり、相手が興味を引くポイントをアピールしたり。相手の立場や目線で考えることの大切さを知り、もっといろいろなことに活かしていきたいと思っています。

大学生になると自由に使える時間も増えます。私の場合は、好きな音楽のそばにいられるCDショップでアルバイトをしています。将来は音楽に関わりながらマーケティングの知識も活かせる、そんな仕事に就きたいと思っています。



にいがたクエストで記念撮影をするためのパネルを考案・作成しました。

卒業生 Interview

国際学部の学び



留学が「日本らしさ」を見直すきっかけとなって、伝える側に



株式会社 JALスカイ

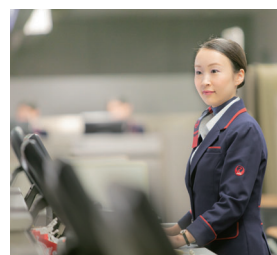
五十嵐 愛里さん

2016年本学卒業
(新潟県立新発田南高等学校卒業)

羽田にある東京国際空港で、国際線のカウンター業務のほか、お客さまに搭乗口の案内をしたり、手荷物の返却などをしています。「航空業界で働きたい」と思ったのは高校生の頃。ほんやりとした憧れが、NUISで学ぶ中で、はっきりとした志望になりました。世界の人たちが行き交う場所で、「日本らしさやおもてなしの心を伝えたい」と思うようになったのです。もともと、着物や抹茶など日本の伝統的なものに興味があり、NUISでは茶道部に入部したほど。そしてその後、中国への留学をきっかけに、日本文化の良さを再発見しました。留学期間は1年と4カ月。中国語コースを選択していたので、北京への4カ月の派遣留学制度がありましたが、中国語の區先生から勧められて1年間延長。「勉強したい気持ちがあるなら、奨学金をもらって続けてみては」とやさしく送り出してくださいました。中国で暮らす中でもっとも印象的だったのは、文化の違いでした。接客の現場でも、自分の意見をはっきり言う中国人に出会い、日本人の気配りや目配り、心遣いが日本ならではのものだと感じました。どちらがいいと

いうことではありませんが、海外に出たことで、日本では気づけなかった日本らしさを知ることができ、そして「今度は自分が伝える側になりたい」と思いました。

毎日、国内外を問わず、たくさんのお客さまにお会いします。そんな中、いつも自分に言い聞かせているのは「常識は常識ではない」ということ。これも、NUISで学んだことでした。国によって生活習慣も違えば文化も違う。だから、相手が自分とは違う背景を持っていると思って接し、相手によって対応も変えなければならない、と。そんな日々は、新しい出会いや発見に満ちていて、入社して3年経った



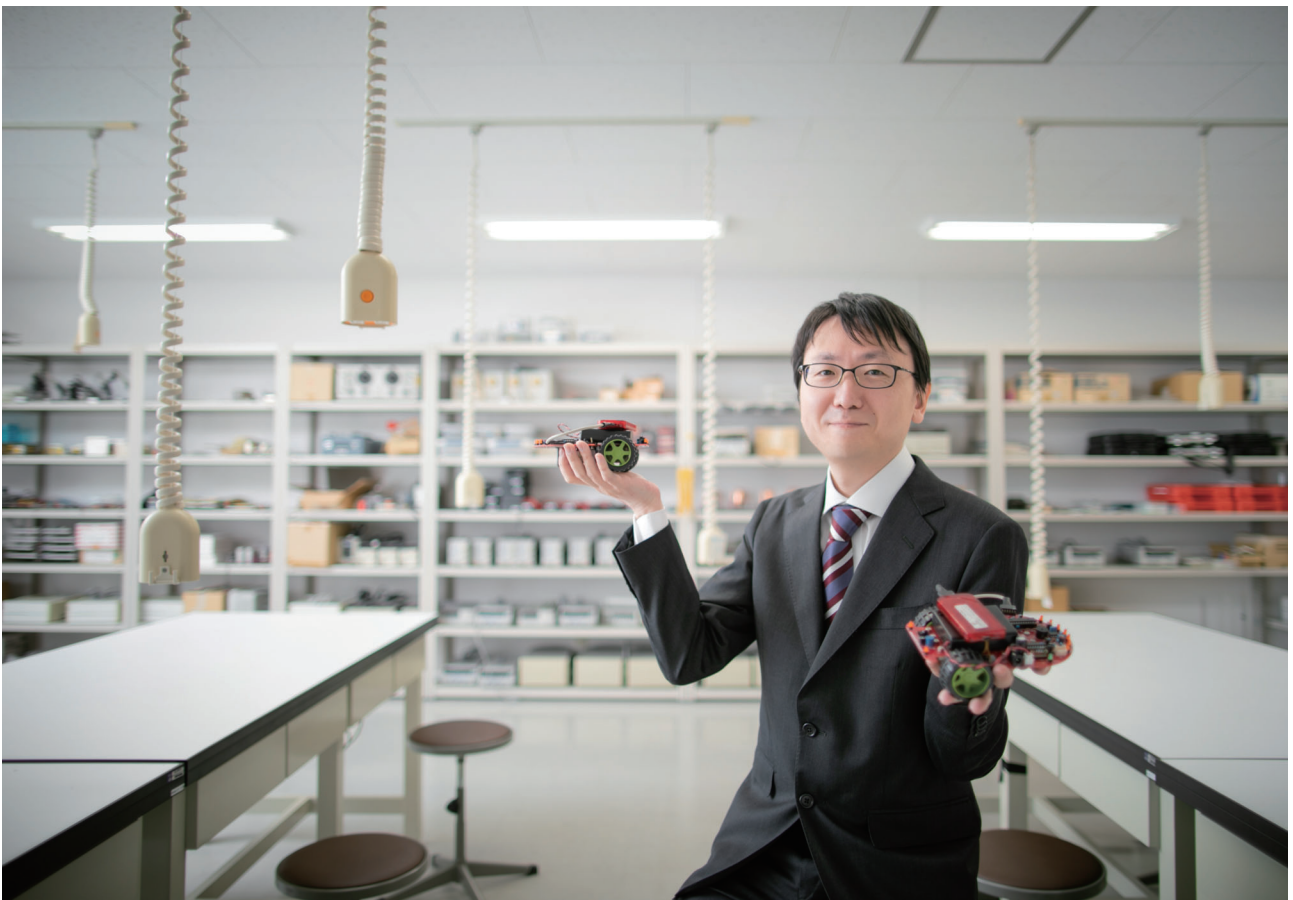
今でも、わくわくが続いています。

来たる2020年は、日本にとっても旅客に関わる私たちにとっても、重要な年です。世界各地からいらっしゃるお客さまを、日本の心でお迎えし、おもてなしできるように、今から心の準備を始めています。

NUISを目指すみなさんへ

少人数で、先生との距離が近いのがNUISの大きな魅力です。私に留学延長を勧めてくださったように、先生方が学生一人ひとりを見て、親身になってくださっていると感じました。また、さまざまな文化や背景を持った先生が多く、キャンパスの中に「外国」があるのもNUISならではの魅力です。

経営情報学部の学び



ITと医療を結ぶ新しい世界で研究。始まりにNUISの学びがあります



埼玉医科大学
保健医療学部 臨床工学科

講師・博士(工学)
石川 雅浩さん

2002年本学卒業(新潟県立両津高等学校卒業)

新潟大学大学院自然科学研究科情報計算機工学専攻修士課程 / 新潟大学大学院自然科学研究科情報理工学専攻博士課程 / 埼玉大学博士研究員 / 東京工業大学博士研究員

受賞歴：金森奨励賞, 2006年 / SPIE Medical Imaging 2013 Poster Award (Honorable mention), 2013. / 平成24年度 MI研究奨励賞 / 平成25年度 日本医用画像工学会大会 大会奨励賞 / SPIE Medical Imaging 2015 Poster Award (Cum laude poster award), 2015.

埼玉医科大学保健医療学部の教員として、学生にプログラミングや「電気電子実験」を教えるほか、慶應義塾大学医学部の先生らと一緒に医用画像の研究を続けています。医用画像とは、人体を撮影し計測した結果を画像化したものです。研究者の道に入るきっかけは、大学3年の合同企業説明会で覚えた違和感でした。「何か違う」。別の道を探した時、小さな頃から体が弱く、貧血で入院していたことを思い出し「医療に関われれば」と。ただ、医療系の資格を持っていたわけでもありません。あきらめずに調べてみると「医用画像処理」という分野があり、ITの知識やスキルが活かそうだと知りました。そこで新潟大学大学院の自然科学研究科へ進み、医用画像処理の研究を始めることに。博士課程の時には、新潟大学医学部の先生から声をかけられて一緒に研究を行い、院修後は埼玉大学や東京工業大学で博士研究員として医用画像の研究を行いました。東京工業大学

在職時には国際光工学会(SPIE)で賞をいただくことができ、それも大きな励みとなって研究を続け、今に至ります。医療の世界で道が開かれたのは、ベースにNUISで学んだITの知識と技術があったからです。私の場合は医療とITを結ぶ世界に飛び込みましたが、対象は農業でも、教育でも、食でもいいと思います。ITの知識や経験を異分野と結びつけると、未来を大きく広げることができます。

そしてNUISでは、専攻したITだけでなく、経営やマーケティングなど文系理系を問わず横断的に学べたことが、今の柔軟な考えや対応につながっていると思います。たとえば医師との研究では、高度な医療知識を理解した上で、ニーズを汲み取り、プログラミングという形にしなければならず、知識だけでなく対応力も問われます。直属の教授からは「石川君は文系のやわらかさもあるのが強みじゃないかな」と言われました。ITと医療を結びつけ、経営の知識も役立てながら研究を続ける、そんな広がりのある現在の始まりには、NUISでの4年間がしっかりと刻まれています。



NUISを目指すみなさんへ

NUISには企業や官庁で働いた経験のある先生が多く、リアルな体験談を聞くことで、将来への可能性が広がると思います。またITだけでなく幅広い分野を学べるのも魅力で、一見すると研究には遠そうな経営やマーケティングの知識も今、特許申請のプレゼンに役立っています。

卒業生 Interview

国際学部

大学での経験が今の自信につながっています ————— 国際文化学科の学び

燕市役所（新潟県庁派遣 新潟県 農林水産部 食品・流通課）

長井 沙耶さん 2015年本学卒業
(新潟県立燕中等教育学校卒業)



大学卒業後は大好きな地元に戻りたいという思いから燕市役所に就職し、主要な産業である商工業を振興する部署に配属されました。その中で県庁への派遣の話をしていただき、現在は新潟県 農林水産部 食品・流通課で、野菜の需給調整や、その流通ルートである卸売市場の監督・指導などの業務にあたっています。

公務員にとって業務内容が大きく変わる異動はつきものですが、市から県への派遣は職場自体が変わり、求められる資質も異なるため、一筋縄ではいかないことが多々あります。それをも新鮮さとしてポジティブに受け止められるのは、やはり大学時代での経験が大きいかと感じています。

本学では裏千家茶道部の立ち上げに携わり、部長として部を引っ張る傍ら、専攻していた語学の資格取得、アルバイトのかけもちなど、自分がやりたいと思ったことは何でも手を抜かず頑張ってきました。今振り返っても忙しい日々だったとは思いますが、楽しく充実した学生生活でした。

そうした日々を過ごしてきた経験が、現在の業務の中でも「私ならできる!」と思える、いわば原動力になっていると思います。

NUISを目指すみなさんへ

NUISにはやりたいことができる環境があります。部活の立ち上げ、留学、興味のあることを突き詰めて学ぶなど、いろいろなことが「やってみよう!」で実現できるところが魅力だと思います。まずは口に出してみてください。きっと賛同してくれる仲間が見つかると思いますよ。

NUISで学んだ柔軟に、多元的に考えるという姿勢 ————— 国際文化学科の学び

株式会社 リンコーコーポレーション

運輸本部東港支社 国際物流部 通関課

吉田 敬伸さん 2015年本学卒業
(私立北越高等学校卒業)



私は現在、通関という仕事をしています。通関という言葉は聞き馴染みがないかと思いますが、外国から到着した貨物を輸入する、または日本から外国へ輸出するためには税関への事務手続きが必要となります。輸出入を伴う事務手続きには日本国内の法律、外国の法律、国際法、国際条約などさまざまな法律が関わりとても複雑です。その手続きを輸出入者の代理人として請け負うのが私の仕事です。在学時は留学に参加し、さまざまな国籍や人種の方と同じ学び舎で勉学に励みました。そこで自分が感じたことは、国籍や人種は違えど何をされたらうれしく、何をされたら悲しいかは世界共通であるということです。留学を通じ、人と人が関わるうえで相手の気持ちを理解して行動することの重要性を改めて実感しました。

私の仕事はお客さまの代理人をすることで成立しているので、お客さまの要望にかなう内容をご提案していくことがとても重要です。そのため大学時代に学んだ柔軟に相手の立場に立って考えるという姿勢は、場面を問わず重要なスキルとなっています。

NUISを目指すみなさんへ

私は大学の派遣留学制度を利用し、初めての海外生活で語学に限らずさまざまな経験をしました。そして大切なのは、その経験を今後どのように活かしていくかということです。皆さんには大学生活を自己成長のステージと捉え、自分が将来何をしたいのかを時間をかけて考える場所として、大切に過ごしていただければと思います。

経営情報学部

4年間の学びが未来の礎に

経営学科の学び

株式会社 第四銀行

有磯 ゆりえさん

2017年本学卒業
(私立新潟明訓高等学校卒業)

入行してちょうど2年になりました。最初は預金係として預金や為替の業務を行い、2年目からは窓口係としてお客さまと密に接する機会が増えました。窓口に来ていただいたお客さまの資産状況や今後のライフプランなどを聞き取り、ニーズに合った資産運用の提案をしています。

大学入学当時はどのような分野の勉強をしたいか定まっていませんでしたが、経営や情報システムの講義を受講していく中で、経営の分野に興味を湧き、金融関係の仕事がしたいと考えるようになりました。経済学やFP(ファイナンシャルプランナー)などの講義で多方面から経営を学んだ経験が普段の仕事のベースとなっています。

また、業務に必要なFPや財務、法務などの資格試験の勉強でも在学中に学んだ経済・経営の知識が役に立つ機会が多く、企業経験のある先生が行う実践に基づく講義を受けることで、早い段階から社会人としての準備を行えました。金融業界では、金融サービスと情報技術の結び付きが強くなっています。大学で経営と情報システムをどちらも学べたことは、これからの私の強みになると感じています。

NUISを目指すみなさんへ

大学生活は社会人としての準備をする大切な期間です。NUISは、いろいろな経験ができ、学ぶ環境が整っている大学です。まずは自分の目標を見つけてください。留学や就職など豊富な実績があるので、実現に向けて全力でサポートしてもらえます。

仲間と共に、成長できる環境がありました

情報システム学科の学び

株式会社 新潟県農協電算センター

丸山 達也さん

2008年本学卒業
(新潟県立新津高等学校卒業)

県内のJA職員が利用するシステムの開発、運用等をする会社の営業部で問い合わせ対応等、サポート業務を行っています。主に金融業務を担当しており、勘定系システムの操作方法に関する問い合わせ対応が現在の業務です。現場に出張しシステムの説明をしたり、研修の講師をすることもあります。1・2年次に履修したプログラミングやテレコミュニケーション、3年次の情報セキュリティ等の講義で修得したシステム系の基礎知識が、入社後の開発作業で活かされたと思います。専門的なことはもちろんですが、国際学部の講義も受講でき、魅力的な先生方の話を聞いたこともとても良い経験になりました。

またゼミでは、仮説を立てデータを収集し検証するプロセスを学びました。ゼミの担当教員はユーモアあふれるフレンドリーな先生で、今でも先生を囲んで当時のメンバーと飲み会をすることもあります。

大学生活を振り返ると、留学、サークル、部活、国際交流ファシリテーターといろいろなことに挑戦しましたが、一番印象に残っているのは、やはり友人と過ごした時間です。さまざまな活動を通してできた仲間と共に、成長することができました。

NUISを目指すみなさんへ

人と関わる場所に積極的に参加し交流することで、自然とマナーが身につく、自分が目指すもの、向いていることが発見できると思います。大切な仲間を見つけて、勉強に遊びに思いきり楽しんで大学生活を送ってください。

国際学部 国際文化学科



樋口 真矢 2年 (私立上越高等学校卒業)

学びのイメージ	1年次	2年次	3年次	4年次			
基礎科目	憲法、哲学、経済学、法学、文学、新潟研究、国際交流ファシリテーター 他						
国際理解教育	国際政治学、国際法、国際組織論、国際協力論、現代ロシア論、日中関係論、韓国朝鮮文化論、アメリカ史概説、現代東南アジア論、現代ヨーロッパ論 他						
外国語教育	CEP1・2	CEP3～6					
	英語基礎1・2						
	観光英語						
	主言語(1年次前期に選択): 英語・ロシア語・中国語・韓国語						
	副言語: 英語・ロシア語・中国語・韓国語						
留 学		派遣留学 アメリカ・ロシア・中国・韓国	交換留学				
ゼミナール	基礎ゼミナール1・2		国際研究ゼミナール1～6				
他	情報処理演習 1		キャリア開発1	インターシップ* キャリア開発2 海外実習A	情報処理演習 2	海外実習B	卒業論文

国際社会の将来を担う人材を新潟で育成します。

国際学部3本の柱

国際理解教育

現代社会は、戦争、貧困、差別、人権、環境悪化など様々な問題を抱えています。
一見関係ないように見えるこうした問題も、実は私たちの存在と密接に結び付いています。
このことを念頭において、世界の現状を知り、思索し、地球市民として
平和で公正な国際社会作りに自らも参加するという強い意識を養います。

外国語教育

必修英語 CEP・英語基礎

CEPは国際英語話者教員によるコミュニケーションのための英語です。
英語基礎は、高校までに学習した文法や語彙力の再確認・補強を行い、1年次に英語の基礎力、運用力を徹底的に身につけます。

主言語 英語・ロシア語・中国語・韓国語

全ての学生が、1年次から四つの言語のうちいずれか一つの言語を主言語として選択します。
基礎から実践的な運用が可能になるまでの力を身につけます。

副言語

1年次に選択した言語に加えて、希望者は2年次からもう一言語を、副言語として選択することができます。

派遣留学・交換留学

1年次に選択した言語(英語・ロシア語・中国語・韓国語)に対応して、
アメリカ・ロシア・中国・韓国の提携大学に2年次後期から約半年間留学できます。
留学先で取得した単位は本学の単位として認定されますので、4年で卒業できます。
本学では、毎年50名前後の学生が留学に参加しています。
また、2013年から韓国の光云(クァンウン)大学校、2018年から台湾の銘伝大学との交換留学制度もスタートしました。

ゼミナール

ゼミナールは、大学における特徴的な授業形態です。教員からの一方通行の授業ではなく、
学生同士の相互学習やワークショップも含めた、共同の学びの場です。

情報処理演習

ワードやエクセル、パワーポイントを使いこなすことは、今や当たり前のことになっています。
世界共通資格であるマイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)合格のための授業プログラムを組んでいます。

インターンシップ

実際に企業の中に身を置き、各世代の人々とコミュニケーションを取りながら、
社会人として必要な「能力」を確かめると共に、社会で通用する自己能力に気づき、
「働くとはどういうことか」を理解し、自らの就職活動や今後のキャリア形成につなげます。

国際理解教育

世界の多様性を理解し、平和で公正な国際社会の実現に向けて行動する人材を育成します。

平和で公正な世界の実現は誰もが願うことです。

しかし実際には、戦争、貧困、差別、人権、環境悪化など、世界はさまざまな問題を抱えています。

日常、私たちはこうした問題をどこか遠い世界の出来事であって、自分とは関係ないと思って生活しているのではないのでしょうか。

しかし、私たちの存在はすでに世界との結び付きに大きく依存しています。

国際理解教育とは、このことをまず念頭において、世界の現状を知り、思索し、

そして行動するといった一連の過程を、さまざまな事例に基づいて学習することです。

これにより、地球市民として平和で公正な国際社会作りに自らも参加するという強い意識を養っていきます。

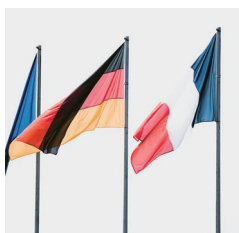
国際理解のための充実した科目群

国際研究	国際政治史 国際経済史 国際組織論 国際協力論 E U 論 国際法 地域統合論 世界地誌 地球環境論	地域研究科目	現代論	現代ロシア論 現代中国論 現代韓国朝鮮論	現代アメリカ論 現代ヨーロッパ論 現代イスラム論	現代東南アジア論
			関係論	日ロ関係論 日中関係論	日韓朝関係論 日米関係論	東アジア関係論
			文化論	ロシア文化論 中国文化論	韓国朝鮮文化論 アメリカ文化論	
			歴史概説	ロシア史概説 中国史概説	韓国朝鮮史概説 アメリカ史概説	

現代ヨーロッパ論

ヨーロッパ統合の成果とグローバル社会への挑戦

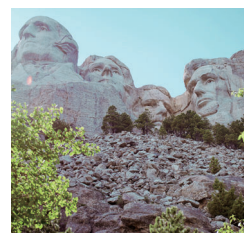
かつて何度も戦火にまみれたヨーロッパ。やがてEUを生み平和の地を実現するも、いまやグローバル化の荒波にもまれ、実存の危機に直面しています。この授業では、グローバル社会に挑む統合ヨーロッパの来し方行く末を概観します。



アメリカ史概説

アメリカ合衆国、建国240年の歴史について考える

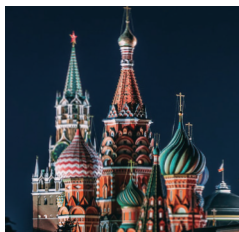
植民地の経験を経て独立したアメリカ合衆国は、建国から240年、基本的な政治制度を変えていません。それは民主主義を実現する過程だといえますが、北米大陸のネイティブやアフリカ系の人々などを圧殺する過程でもありました。その意味について考えます。



ロシア文化論

世界一広い国土と多様な文化への旅

ロシアの広大な国土の中には、さまざまな民族の人々が生活し、それに応じた文化が存在します。ロシア文化論は、ロシアが育んだ文化を多角的に紹介します。



日韓朝関係論

植民地支配、分断の視点から日韓朝関係を考える

1945年を起点として、現在までの70余年の日本と朝鮮(大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国)との関係を、「植民地支配」をめぐる責任と、朝鮮分断、そして在日朝鮮人というテーマを通して考えます。



国際協力論

地球市民としてかかわる国際協力

国際協力は、何のために、誰が、どのように行うものなのでしょうか。国際協力の主体およびその活動の現状と課題を理解し、グローバル化する世界に生きる市民として、私たち一人ひとりが実践できる国際協力のかたちを考えます。



日中関係論

世界の経済大国・日本と中国東アジアにおける共存関係の構築

日中両国は尖閣諸島や歴史認識の問題で近年、両国関係をかつてないほど冷え込ませています。しかしその一方で、お互いがなくてはならない経済関係も築いています。過去、現在、未来の日中関係を身近な題材から考えます。



外国語教育 1 必修英語

国際共通語としての英語。
本当に使える語学力を身につけます。

国際学部では、外国語教育を国際理解教育の根幹と位置づけ、独自の教育プログラムを策定し、成果を上げてきました。

まず1年次に全員が必修英語として「CEP」と「英語基礎」を履修します。

CEP1・2では国際英語話者である教員とともに、コミュニケーションのための英語を学びます。

英語基礎1・2では高校までに身につけた英語の基礎学力の再確認・補強を日本人教員のもとでそれぞれ学びます。

これによって国際語としての英語の基礎力、運用力をしっかり身につけます。

CEP Communicative English Program

英米の言語としてだけでなく、

「国際共通語としての英語 English as a Lingua Franca (国際英語・ELF)」
特にアジアの言語としての英語でコミュニケーションがとれるように開発された
本学独自の英語教育プログラムです。

国際英語話者である教員のもとで、徹底的に話す力、聴く力を養います。

国際学部の学生は必修科目として全員が1年次に週5日学びます。

国際英語話者による少人数集中教育

1クラス20名程度の人数で、国際英語話者教員が学生一人ひとりに接します。

自分のレベルに合ったクラスでスタート

入学時にTOEIC Bridge®により6つのクラスに分け、能力に合った学習を行います。

「多読」で英語力をアップ

小説や短編、ノンフィクションのテキストを使い、語彙力、文法力を高めます。

英語基礎 英語の基本を固める。

英語教育を専門とする日本人教員によって、高校までに身につけた文法や語彙力の再確認・補強を徹底的に行うとともに、さらなる4技能のレベルアップを図ります。



『スカイプ英会話レッスンスペース』

外国人講師と質の高いマンツーマン英会話レッスンをインターネット上でライブ受講できるスペースです。(国際交流センター内)

「自信を持って留学するために」

石塚 祐輝 3年(新潟県立新潟高田高等学校卒業)

在学時取得資格

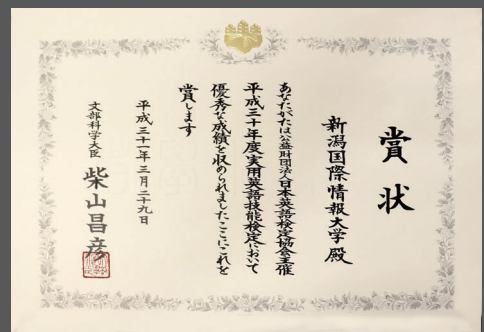
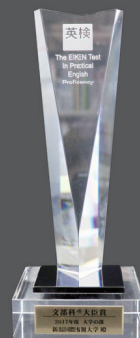
TOEIC(L&R) IP 725点、英検準1級、
観光英検2級

私が2年次に自信を持って留学することが出来たのは、1年次に履修したCEPと英語基礎の授業のおかげです。CEPはレベル別にクラスが分けられ、少人数で授業が受けられます。外国人講師と1対1で話す機会も多く、英語で自分の考えを伝える練習ができます。また英語基礎の授業では、文法など英語の基礎から学ぶことができます。先生方が親身になって教えてくださるので、英語が苦手な人でも心配いりません。1年次に英語の基礎をしっかり学んだことにより、2年次でTOEIC725点、英検準1級を取得でき、自信を持って留学に臨むことができました。これからも英語力をアップできるように頑張りたいです。



二年連続 英検協会「文部科学大臣賞」受賞

国際学部では必修英語(CEP・英語基礎)の教育成果を確認するため、実用英語技能検定やTOEICの受験を推奨しています。2017年度、2018年度二年連続で公益財団法人日本英語検定協会より、当年度の英検合格者数が極めて高い団体として、文部科学大臣賞を受賞しました。



外国語教育 **2** 主言語 英語、ロシア語、中国語、韓国語コース

全員が1年次から必修英語と並行するかたちで、英語、ロシア語、中国語、韓国語の中から希望する一言語を選択し、徹底的に学び、国際化時代のビジネスで活躍する人材を育てます。



英語コース 「日本にいながら英語力を伸ばせる環境がここにはある」



星野 源大 3年(新潟県立長岡大手高等学校卒業)

“英語は留学しないと喋れない”ということは間違いだと思います。本学では国際英語話者の先生が行うCEPを始め、資格取得に向けた授業、リーディングやライティングなど多くの授業が私たちの語学力向上を助けてくれます。周りには留学をせずに英検準1級を取得した人もいます。実際にその人達と会話をする機会があったのですが、非常にきれいな英語を話していました。私も留学へは行っていませんが新潟にいながら語学力を伸ばせる環境がこの大学にはあります。あとは自分次第でどこまで成長できます。本学は語学に興味がある人にとって最適の環境です。

在学時取得資格 TOEIC (L&R) IP 890点、英検2級

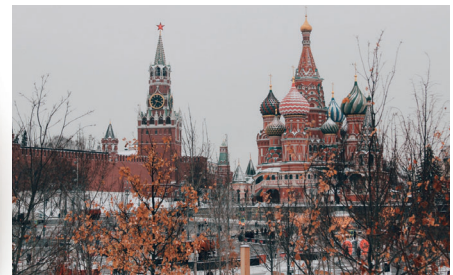


ロシア語コース 「ロシア語を学ぶ楽しさを引き出す授業」

石田 真由 4年(新潟県立巻高等学校卒業)

ロシア語の授業はペアで協力して考え、教え合い、習いたての文法をすぐに会話練習に取り入れるなど、記憶に定着させる仕組みがあり、効率的に学ぶことができます。初めての人でも、ロシアの歌やアニメ、映画などを教材にするので学ぶ楽しさが実感できると思います。私は派遣留学にも参加し、帰国後、新潟で行われたロシアフィギュアスケートチームの平昌五輪前合宿通訳ボランティアに参加しました。憧れのザギトワ選手とも話す機会があり、自分の成長を確かめるいい機会になりました。

在学時取得資格 ロシア語能力検定3級、英検2級、秘書技能検定2級、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)



中国語コース 「丁寧に学べるから、しっかり伸びる」



舘 海香子 4年(新潟県立三条高等学校卒業)

大学生で初めて学ぶ言語をどこまで伸ばすことができるのか。不安を持つ方もいると思いますが、心配はいりません。本学の授業では、1年次に発音やイントネーションなどの基礎を丁寧に指導して下さるので、留学先の中国でも発音のきれいさを褒めていただきました。2年次、3年次では会話やディスカッション形式の授業が増え、より実践的な中国語を身につけることができます。さらに発表や会話を通してさまざまな表現方法を学び、日常生活で使える“生きた”中国語を学ぶことができます。

在学時取得資格 漢語水準試験(HSK)5級、TOEIC (L&R) 605点、英検2級、中国語検定2級、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)



韓国語コース 「本場の韓国語を練習できる貴重な機会」

小松 瑞歩 2019年 本学卒業(長野県諏訪二葉高等学校卒業)

私は本学で初めて韓国語を勉強しましたが、韓国人と日本人両方の先生がいらっしゃるのので個々のレベルに合わせて丁寧に教えていただけます。3年半で日常的な会話、読み書きができる程に成長しました。普段韓国語を使う機会がない私にとって、授業は会話の練習ができる貴重な時間でした。少人数で質問しやすい雰囲気があり、基礎だけでなく韓国人が普段使う日常表現まで学べるのが魅力です。授業を通して、語学以外にも韓国と日本の文化の違いや韓国情勢などの知識が増え、興味が広がりました。

在学時取得資格 ハングル能力検定3級、英検2級、観光英検2級、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)



外国語教育 **3** 副言語

1年次から学んだ「主言語」に加えて、
希望すれば2年次から新たにもう一つの外国語「副言語」を学ぶことができます。

言語についての認識の深まりは皆さんの知性を刺激し、成長させてくれます。

それは複数の言語を学ぶことでより深化し広がっていきます。

例えば、1年次に「主言語」として選択したロシア語に加え、2年次前期から「副言語」として韓国語を選択でき、最長3年間しっかり学ぶことができます(学ぶ期間は任意です)。

主言語

標準コース	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
英語	英語1	英語2	英語3	英語4	英語5	英語6	英語7	英語8
ロシア語	ロシア語1	ロシア語2	ロシア語3	ロシア語4	ロシア語5	ロシア語6	ロシア語7	ロシア語8
中国語	中国語1	中国語2	中国語3	中国語4	中国語5	中国語6	中国語7	中国語8
韓国語	韓国語1	韓国語2	韓国語3	韓国語4	韓国語5	韓国語6	韓国語7	韓国語8
派遣留学	選択したコースに応じた留学先		派遣留学期間					

+ 「主言語」に加え、もう一言語を「副言語」として選択可能(2年次前期より)

副言語

副言語	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
英語			英語1	英語2	英語3	英語4	英語5	英語6
ロシア語			ロシア語1	ロシア語2	ロシア語3	ロシア語4	ロシア語5	ロシア語6
中国語			中国語1	中国語2	中国語3	中国語4	中国語5	中国語6
韓国語			韓国語1	韓国語2	韓国語3	韓国語4	韓国語5	韓国語6

大型クルーズ船が新潟来港 通訳ボランティアで活躍



2018年夏、大型クルーズ船が新潟市東港に寄港した際、本学の学生が新潟市の通訳ボランティアとして参加しました。寄港は7月17日と8月28日。7月にはイタリア・コスタクルーズ社の「コスタ・ネオロマンチカ」(56,769トン)が金沢経由で寄港し、函館へ。8月には同じ船が韓国の釜山経由で寄港し、函館へ向けて出航しました。参加したのは、本学で韓国語や英語、中国語を学ぶ国際文化学科の在学生。当日は、それぞれ各国の言語で対応。また、外国人観光客は新潟市内をはじめ近郊の観光をすると聞き、新潟市の主な名所や旧跡、観光スポットをあらかじめ調べて臨みました。普段学んでいる言語を活かしながら、「新潟を楽しんでほしい」という思いで精一杯、取り組みました。



派遣留学・交換留学・海外実習

言語能力を向上させるとともに、異文化理解を深め国際交流の重要性を体験的に学びます。

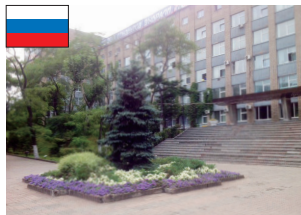
国際学部では、希望者を対象に提携先の各大学に留学できる派遣留学制度と交換留学制度を設けています。異国に身を置いて生活することで、語学力の飛躍的な向上はもちろん、人間的にも大きく成長します。留学での経験は、今後の人生の大きな糧となることでしょう。

派遣留学制度

- POINT 1 留学しても4年で卒業できます。留学先での授業は本学の単位として認定されます。留学期間は2年次後期の約半年間です。
- POINT 2 留学参加者全員に奨学金が与えられます。参加者全員に本学から、海外派遣留学奨学金(20~30万円)が給付されます。
- POINT 3 4つの大学から選べます。留学先はアメリカ、ロシア、中国、韓国の4つの提携大学。どの国で学ぶかは1年次に選択する言語によって決まります。2018年度派遣留学協定校



セントラル・ミズーリ州立大学
<http://www.ucmo.edu>
 1971年創立。アメリカ中西部カンザス・シティから車で約1時間半、静かで安全な学園都市ウォレンズバーグにある5つの学部と1つの大学院を擁する州立の総合大学です。



ウラジオストク国立経済大学
<http://www.vvsu.ru>
 8つの学部と1万人以上の学生数を誇る、ロシア極東を代表する国立大学の1つです。キャンパスはウラジオストクの中心部に位置しています。

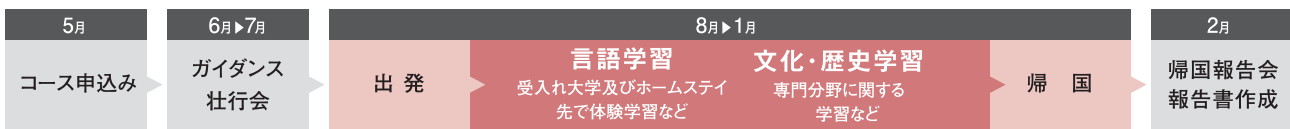


北京師範大学
<http://www.bnu.edu.cn>
 北京大学、清華大学と並ぶ中国の名門大学で、多くの学部や研究所を有する総合大学。北京市の中心に位置し、社会見学や日常生活にも便利です。



慶熙(キョンヒ)大学校
<http://www.khu.ac.kr>
 首都ソウルにある名門私立大学。10学部16大学院を持つ総合大学で、外国人向けの韓国語教育においても高い評価を得ています。

派遣留学スケジュール



留学費用

派遣留学制度を利用して提携校に留学するには、本学2年次後期学生納付金(537,500円)のほかに、留学にかかる費用として、往復航空運賃、宿泊費、生活費等(アメリカコースは約100万円程度、ロシア・中国・韓国コースは60~65万円程度)が参加学生の自己負担となります。ただし、参加者全員に本学から海外派遣留学奨学金(20~30万円)が給付されるため、無理なく留学に参加することができます。

交換留学制度



光云(クワンウン)大学校
<http://www.kw.ac.kr>
 1934年創立。ソウルにあり9学部を持つ総合大学。留学生の受け入れに積極的な大学です。



銘伝大学
<http://www.mcu.edu.tw/>
 台湾・米国の4つの国際的なキャンパスに、約2万人の学生が在籍。多くの授業が英語で行われています。

留学期間は1年以内です。派遣留学制度と同様、留学先での授業は本学の単位として認定され、4年で卒業できます。

海外実習



夏期休暇を利用して、海外の大学や語学スクールに短期間留学したり、国際NGOなどでのボランティア活動に参加したりすることで単位を認定する制度です。留学先やボランティア活動を行う場所は、指導教員と相談して決めることになります。

派遣留学体験 「留学を通して積極的に行動するようになりました」

せっかくの大学生活、少し変わったことに挑戦してみたいそんな思いで派遣留学に参加しました。行ったばかりの頃は食事までもに注文できず挫折しそうになりましたが、それがきっかけで本気で勉強するスイッチが入りました。中国人学生とともに中国語を学ぶ留学生との交流は留学ならではの経験でしたし、刺激を受けさらに中国語を勉強しようという励みにもなりました。帰国後には派遣留学を通して得た自分の中国語レベルの腕試しをしたいと思います、スピーチコンテストに参加しました。練習を進める中で、さらに上の中国語レベルを目指したいと思うようになり、3年次後期から再び1年間中国留学に行くことを決めました。派遣留学の参加がきっかけで新たな目標を

見出し、さまざまなことに挑戦することができました。私自身も驚くほど積極的に行動した、内容の濃い大学生活を送れています。

上松 彩香

4年(私立敬和学園高等学校卒業)

在学時取得資格
漢語水準試験(HSK)6級(最高級)
漢語水準口頭試験(HSKK)中級
中国語検定2級
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

「漢語橋」世界大学生中国語スピーチコンテスト新潟予選会

総領事特別賞受賞



交換留学体験 「視野が広がった交換留学。語学面でも人としても成長できました」



私は派遣留学に参加し韓国語の基礎を固めるための勉強をしました。交換留学ではそれに加えて大学の講義も受けることができます。そういった理由から、韓国語を学ぶだけではなく、韓国語を通して他のことを学びたいと思い、交換留学を決意しました。あわせて1年の留学となりましたが、本学ではそのまま4年で卒業できることが大きな後押しとなりました。

授業を通して韓国語での作文や発表のスキルが身につく、学生との交流ではネイティブの表現を学ぶことができました。何より気持ちの変化が大きかったです。もともと消極的な性格であり目的意識を持たずに過ごしてきましたが、韓国の多様な

考え方や文化に触れ、関心の幅が広がりました。周りに合わせる自分から、意思を持つようになり積極性が身につきました。留学を経験して自信がついたことで、就職活動でも納得のいく結果につなげることができました。

大滝 理奈

2019年本学卒業
(新潟県立三条商業高等学校卒業)

在学時取得資格
韓国語能力試験6級、
ハングル能力検定試験準2級、
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)



海外実習体験 「海外で学ぶ楽しさに触れてください」

私は夏休みに3週間の台湾留学へ行ってきました。2年次にアメリカへ派遣留学に行き、また海外へ行きたいという気持ちが生まれたので海外実習へ行くことを決めました。この実習では中国語を2週間、英語を1週間学ぶプログラムに参加し、午後は文化体験をすることもできました。授業は少人数なので先生との距離が近く、学びやすい環境でした。また、さまざまな観光地や歴史ある場所にフィールドトリップとして訪れることもできました。この実習では、いろいろな現地の方と交流する機会があり、そこで出会った人たちとは友達になり今も連絡を取り合っています。3週間はあっという間で、とても充実した

毎日を過ごすことができました。この留学を通して学んだ中国語は、帰国後も大学の授業で勉強を続けています。

石田 彩夏

4年(新潟県立巻高等学校卒業)

在学時取得資格
TOEIC(L&R)IP 720点、
英検準1級、観光英検2級、
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)



国際文化学科 研究室紹介



臼井 陽一郎 研究室

臼井 陽一郎 教授

他大学の学生と出会い 楽しくやりましょう

国を超えて共通の法律や裁判所、通貨や予算をもっているEU（欧州連合）、その政治が専門で、授業では「EU論」や「現代ヨーロッパ論」のほか、地理的に近い国同士が一緒に何かやっていると協同する地域主義について考える「地域統合論」を担当しています。ゼミでは、ヨーロッパの政治や文化をテーマにしています。卒業論文ではサグラダファミリアを設計したアントニ・ガウディやヨーロッパのLGBTを取り上げる学生もいました。力を入れているのは、全国の10大学が集まって行う「10大学合同ゼミ合宿」。北海道や関西から大学生が集まって「リベラルって何？」といったテーマについてグループに分かれて考え、中学生にも分かるようにプレゼンします。各自が得意なところを活かして、紙芝居をつくったり演劇にしたり。個人のキャラを出しながら一つにまとめ上げる部分はまさに社会の雛型。昨今、おとなしいと言われる若者ですが、NUISの学生は盛り上げ上手。「他大学の学生とわいわいやりたい」と思う人はぜひ、うちのゼミに来てください。



「10大学合同ゼミ合宿」は北大、北海学園、法政、東海、立教、尚美学園、聖学院、立命館、龍谷、天理、関西学院など10大学から約100人が集まり、テロやポピュリズム、リベラリズムについて考えます。いろいろなキャラの若者が一つのテーマをめぐって濃密な2日間を過ごします。



區 建英 研究室

區 建英 教授・博士(学術)

「他者を他者の内側から理解する」。 これが国際理解の第一歩に

思想史は堅苦しいと思われがちですが、実は、過去の人たちが社会を良くするために考え、思索した感動的な物語であり、意外と現在の人々の日常生活や思考につながっています。私自身が、戦後の民主主義と平和を問い続けた政治学者である丸山眞男氏から学んだ思想史の智慧をもとに、日本と中国の近現代の諸問題を考えています。

授業では、国際理解を通じて「他者感覚」を身につけるよう指導します。日中関係における今日の問題も、外から中国を一面的に見るのではなく、「他者の内側から理解」すれば、乗り越えられるはず。ゼミでは、日中両国の文学作品や社会事象を取り上げ、事象にとどまらず、思想的に練り上げられた概念を用いて分析し、知性と学術的素養を育てます。また歴史を学ぶことによって、現代の自明として問われないことも、必ずしも自明でないと分かり、自分と自国とその同時代を相対化して見る観点が生まれるよう導きます。



區先生を最後の弟子として直接、指導した丸山眞男氏の歩みを描いたDVD「学問と情熱 第30巻 丸山眞男」には區先生もコメントを寄せている。本は、清末の中国の思想家、巖復について著した『自由と国民 巖復の模索』、訳著「福沢諭吉と日本近代化」。

山田 裕史 研究室

山田 裕史 准教授・博士(地域研究)

身近なテーマから国際協力を学び、 日常生活のなかで実践する

洋服のタグに印字されている生産国名を気にしたことがありますか？最近ではベトナムやバングラデシュ、そして私が研究しているカンボジアなどが目につくようになってきました。いずれもアジアの途上国ですが、意外にも私たちの生活は、こうした国々と深くつながっています。ゼミや授業では、ファッションや食べ物など身近なテーマから国際協力について学び、実践していきます。NUISの学食では、ヘルシーランチを食べると、1食あたり20円が途上国の学校給食に寄附される「TABALE FOR TWO」という活動を始めました。誰でも気軽に実践できる国際協力の一例です。

「国際協力」といっても、イメージが湧かない人もいるでしょう。しかし、身近なテーマからだ入りやすい。それも、実際に自分で行動したり、見たりすれば、印象強く、記憶にも残る。私自身、国際協力に興味をもったのは、内戦後のカンボジアをバックパッカーとして歩き回ったのがきっかけでした。本や映像だけでは得られない、現場のおもしろさ、人々の力強さも伝えていきたいと思っています。



カンボジアの官報はポルポト政権崩壊直後のもので、カンボジアの主要図書館でも揃っていない貴重な文献。また、山田先生は国際選挙監視員としてこれまで10回、カンボジアで選挙監視活動を行い、選挙改革支援にも関わってきた。



吉澤 文寿 研究室

吉澤 文寿 教授・博士(社会学)

歴史を学ぶことは異文化理解。 日本と朝鮮、アジアの過去を紐解きます

歴史というと、たとえそれが日本のものであっても、他人ごとに見えるかもしれません。江戸時代の年貢ひとつとっても「何だろう?」と。今の常識では考えられないことが、とても多いからです。となると、歴史を学ぶことは「異文化理解」と言えるのではないのでしょうか。異文化のような歴史をどう考えるか、どう理解したらいいのか。授業では、歴史へ近づくことを通して、私たちが生きている時代や社会を客観的に見る視点を養います。

また、教科書に書かれていることが永遠に正しいわけではありません。たとえば戦後の日韓関係も、2000年代になって外交文書が公開されたことをきっかけに、それまで定説だと言われていたことが変わりました。語る人が変われば、違う側面が見えてくるのも歴史です。「歴史は生き物」。そう考えて学んでみてください。変わりゆく歴史、中でも特に日本とアジアの関係、日本人がアジア諸国に対して何をしてきたのかなどに興味のある人は、一緒に考えていきましょう。



2015年に出版した著作『日朝会談1965』と新版『戦後日韓関係』。戦後の日韓関係の原点を検証している。吉澤先生曰く「世界で一番安全な旅行ができる国」北朝鮮には4回行ったことがあり、その時の体験をゼミで話すことも。



国際文化学科

カリキュラム

日本はもちろん世界の文化、政治・経済を幅広く扱い、国際人としてふさわしい知識と教養を身につけます。

2020年度カリキュラム (カリキュラムは開講年度により変更になる場合があります。)

(赤) 必修科目 (青) 選択必修科目 (黒) 選択科目

		1年次		2年次		3年次		4年次		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	全学基礎科目	哲学 経済学(マクロ) 新潟研究(政治と経済) 経済学(ミクロ) ファシリテーション概論	法学 文学 新潟研究(自然と文化) ジャーナリズム論 国際交流ファシリテーター1・2	政治学 金融論 憲法 社会企業論 ファンリテーション実践論1・2			平和学 Zoom Up! 民法 地球環境論	資源とエネルギー 財政学 国際経済学		
	保健体育	体力診断と運動処方1	体力診断と運動処方2	フィットネス理論及び実習						
	就職関連				キャリア開発1	キャリア開発2				
	留学生関連		【1-4年次前期配当科目】 日本語1・2 / 日本事情1				【1-4年次後期配当科目】 日本語3・4 / 日本事情2			
学部基礎科目	講義・演習	言語学 文化人類学 ジェンダー論	世界史(近現代) 異文化理解 Zoom Up! 社会福祉論	世界地誌 日本史(近現代)		国際関係論 英文講読1・2	社会思想史 観光英語			
		英語基礎1 CEP1 情報処理演習1	英語基礎2 CEP2	CEP3 総合英語1	CEP4 総合英語2	CEP5 インターンシップ	CEP6 情報処理演習2			
専門科目	ゼミナール	基礎ゼミナール1	基礎ゼミナール2	国際研究ゼミナール1	国際研究ゼミナール2	国際研究ゼミナール3	国際研究ゼミナール4	国際研究ゼミナール5	国際研究ゼミナール6 卒業論文	
	語学科目	英語1 ロシア語1 中国語1 韓国語1	英語2 ロシア語2 中国語2 韓国語2	英語3 ロシア語3 中国語3 韓国語3	英語4 ロシア語4 中国語4 韓国語4	英語5 ロシア語5 中国語5 韓国語5	英語6 ロシア語6 中国語6 韓国語6	Learning in English 1 ロシア語7 中国語7 韓国語7	Learning in English 2 ロシア語8 中国語8 韓国語8	
	地域研究	ロシア史概説 中国史概説 韓国朝鮮史概説 アメリカ史概説		現代ロシア論 Zoom Up! 現代中国論 現代韓国朝鮮論 現代アメリカ論	ロシア文化論 中国文化論 韓国朝鮮文化論 アメリカ文化論	日ロ関係論 日中関係論 日韓関係論 日米関係論				
	講義科目	国際政治学 Zoom Up! EU論 Zoom Up! 国際協力論 国際研究特論1・2 日本語学	国際経済学 国際政治学 地域統合論 海外実習 A・B 日本経済史	国際組織論 現代ヨーロッパ論 東アジア関係論 日本政治史 日本政治論	現代東南アジア論 Zoom Up! 市民社会論 現代イスラーム論 日本の思想 日本経済論	国際法 Zoom Up! 南北問題 グローバル・デモクラシー論 日本文化論				

海外研修に行く教員の担当科目において、前後期の科目配置が変更される場合があります。

単位互換制度

近隣他大学との単位互換協定により、2年次以上の学生は、次の協定大学の授業科目を聴講し、単位を取得することができます。

- 新潟大学 経済学部
- 新潟産業大学 経済学部
- 新潟経営大学 経営情報学部
- 新潟大学 人文学部
- 敬和学園大学 人文学部

Zoom Up! Curriculum 多彩なカリキュラムの中から、その一部を紹介します。



平和学

あらゆる平和の条件を科学的に解明

家庭の平和、職場や学校、地域の平和、世界の平和など、あらゆる場所の平和の条件を科学的に解明します。また、単に分析・理解するだけでなく、具体的に「平和」をつくりだすための方法を考えます。理系や文系などの垣根を超えた新しい学問分野です。



異文化理解

異文化接触の諸相 ムスリムの生活や文化を理解

いま日本では「ヒト、モノ、カネ、情報」の国境を越えた往来が活発に行われ、グローバル化が急速に進んでいます。このような時代において、「異文化理解」の必要性が声高に唱えられるようになってきたといえます。この授業では、特に人の移動に伴う異文化接触の諸相に注目し、フランスの移民問題や日本に住むムスリムの生活と文化など、さまざまな事例から異文化理解の方法を考えていきます。今日、われわれは異文化への理解を通して、自国の利益だけに捉われず、より広い普遍的な発想を持つ地球市民としての生き方が求められています。



現代ロシア論

アジアとヨーロッパにまたがる 世界最大の国・ロシア

ロシアは私たちの隣国でもあり、アジアとヨーロッパにまたがる世界最大の国です。多様性に富んだ文化と社会を形成し、1990年代の混乱の後は政治的安定を取り戻し、現在は経済も著しい成長をとげています。そんな現代ロシアの諸相を学びます。



国際政治学

東西冷戦構造を通して 現代国際政治のしくみを知る

世界政治の「現実」をしっかりと把握するために国際政治は「逆説」の連続です。日々移り変わる複雑な国際政治の「現実」をしっかりと理解するためのさまざまな理論的視点を学びます。



現代東南アジア論

紛争から復興し地域統合が進む 東南アジアを学ぶ

東南アジアは、冷戦期にはベトナム戦争やカンボジア紛争など、有数の紛争地域でしたが、現在は、ASEANをはじめとする地域統合が進んでいます。アジア太平洋戦争、戦後賠償と援助、日系企業の進出、労働者の来日など、日本とも関係が深い東南アジアの地域形成について学びます。



国際法

これを学べば真の意味での 「国際人」に!

本授業では、世界の国々にとっての共通のルールである国際法(International Law)について、「今」世界で起こっている具体的なトピックを題材としてじっくりと学んでいきます。世界的な視野を養うためにはぜひ学んでおきたい授業です。英語やフランス語のメディアや資料も活用します。



EU論

EUの歴史や制度を理解し EUの今後について考察する

EU(欧州連合)はヨーロッパの国家同士の合意によって生み出された、地域統合組織です。法律を作ることでもでき、議会もあります。また、「ユーロ」という共通通貨制度を採用し、金融政策は欧州中央銀行が一元的に担います。しかし、財政政策は各国に任されているため、ギリシャの財政危機を発端にその矛盾が一気に噴出しました。EUとはいったいどのような社会構成体なのか? 国家とはどう違うのか? EUの歴史から現状の分析、さらには今後のゆくえについて理解します。



国際文化学科 教員紹介



ヨーロッパ統合の
光と影を
追いつけています

臼井 陽一郎
教授

主な担当授業

- 現代ヨーロッパ論 ●EU論
- 地域統合論

早稲田大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学 / リーズ大学大学院法学研究科修士課程修了 / 東京大学社会科学研究所非常勤講師 / 早稲田大学社会科学総合学院客員教授 / 慶應義塾大学ジェンモNEUリサーチセンター研究員



文化や市民社会へ
視野を広げれば日中両国も
大いに協力可能!

區 建英
教授・博士(学術)

主な担当授業

- 中国史概論 ●現代中国論
- 中国語

北京師範大学修士課程修了 / 暨南大学歴史学部専任講師 / 東京大学大学院を経て博士學位を取得 / 東京大学教養学部客員研究員を経て現職 / 慶應義塾大学福澤論吉研究センター研究員



政治、アメリカ、
現代思想という
三題断のようなもの

越智 敏夫
教授

主な担当授業

- 政治学 ●市民社会論
- アメリカ史概説

慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学 / シカゴ大学研究員 / ニューヨーク大学研究員 / ノースカロライナ大学研究員 / UCLA客員教授



「国民国家とは何か」を
フランスと中東・北アフリカ
との関係から
読み解いています

小山田 紀子
教授・博士(国際関係学)

主な担当授業

- 現代イスラーム論 ●世界史(近現代)
- 異文化理解

津田塾大学大学院国際関係学専攻科博士課程単位取得満期退学 / 津田塾大学国際関係研究所研究員 / 神奈川大学非常勤講師 / 吉備国際大学社会学部助教授を経て現職



新潟にいちばん近い外国、
ロシア極東を
研究しています

神長 英輔
准教授・博士(学術)

主な担当授業

- ロシア語 ●日ロ関係論
- 現代ロシア論

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了 / サハリン日本センター所長補佐 / 東京大学教養学部非常勤講師 / 青山学院女子短期大学非常勤講師 / 東京大学大学院総合文化研究科客員准教授



とっつきにくい
思われがちな「法律」を
楽しく学生と学んでいます

熊谷 卓
准教授・博士(法学)

主な担当授業

- 法学 ●憲法
- 国際法

広島大学大学院社会科学部研究科後期博士課程法律専攻単位取得退学 / 広島大学法学部助手 / 広島文教女子大学文学部非常勤講師 / 福山大学経済学部非常勤講師 / 国立員工業高等専門学校非常勤講師を経て現職



English is an
Asian language.
So it's your language, too.

小林 伊織
講師

主な担当授業

- CEP

フィリピン・アテネオ大学博士課程在籍中 / 台湾国立政治大学修士 / 英国ハル大学修士 / 台湾銘伝大学講師 / 台湾TVBSテレビ局記者



平和のための
地球政治学を
探求しています

佐々木 寛
教授

主な担当授業

- 国際政治学 ●平和学 ●東アジア関係論
- グローバル・デモクラシー論

中央大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学 / 立教大学法学部助手、日本学術振興会特別研究員を経て現職 / シェフィールド大学特別研究員 / カリフォルニア大学バークレー校客員研究員



モノと仕事がつながり
現代中国の社会関係を
研究しています

佐藤 若菜
准教授・博士(地域研究)

主な担当授業

- 中国語 ●中国文化論
- 日中関係論

日本学術振興会特別研究員 / 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科博士課程修了、博士學位取得(地域研究) / 京都大学東南アジア研究所連携研究員



地球って、
世界って、
新潟って面白い!!

澤口 晋一
教授・博士(地理学)

主な担当授業

- 地球環境論 ●資源とエネルギー ●世界地誌
- 新潟研究(自然と文化) ●情報処理演習

明治大学大学院文学研究科地理学専攻博士後期課程単位取得 / 日本学術振興会特別研究員 / 明治大学文学部非常勤講師 / 新潟大学非常勤講師等



文学作品を中心に
日韓の文化・社会について
研究しています

申 銀珠
教授・博士(人文科学)

主な担当授業

- 韓国語 ●韓国朝鮮文化論
- 現代韓国朝鮮論

韓国外国語大学及び大学院(修士課程)修了後、お茶の水女子大学大学院人文科学研究科及び人間文化研究科修了 / 名古屋大学言語文化学部非常勤講師 / 日本学術振興会外国人特別研究員



ラオスを中心に
東南アジアの紛争と
社会への影響について
研究しています

瀬戸 裕之
准教授・博士(学術)

主な担当授業

- 国際関係論 ●南北問題
- 現代東南アジア論

名古屋大学大学院国際開発研究科国際協力専攻博士後期課程満期退学 / 京都大学東南アジア研究所機関研究員 / 名古屋大学大学院法学研究科特任講師(在ラオス) / 名古屋大学アジアサテライトキャンパス学院・特任准教授



ことばと社会、
文化の関係について
研究しています

藤本 直生
准教授

主な担当授業

- リーディング&ライティング
- メディア英語

英国レスター大学教育学部大学院応用言語学&TESOL専攻博士課程単位取得 / 長野県立中学校教員 / 新潟県立大学セルフアクセスセンター学習指導員



「近くて遠い」
ロシア文化を学びましょう

アレクサンドル・プラール
教授・博士(歴史学)

主な担当授業

- ロシア文化論 ●ロシア史概説
- 日本文化論 ●ロシア語

極東国立総合大学東洋学部卒業 / モスクワ大学大学院修士課程修了 / 歴史学博士(極東大学) / 極東大学助教授 / 新潟大学助教授



「ジェンダーって何?」
というところから
学び始めましょう

矢口 裕子
教授

主な担当授業

- ジェンダー論 ●文学
- 英語

法政大学大学院人文科学研究科英文学専攻博士後期課程単位取得 / 東京医科歯科大学等非常勤講師 / 本学准教授を経て現職



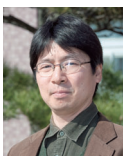
カンボジアをフィールドに
国際協力と平和構築を
研究しています

山田 裕史
准教授・博士(地域研究)

主な担当授業

- 国際協力論 ●国際交流ファシリテーター
- 国際組織論 ●ファシリテーション実践論

上智大学大学院外国語学研究科地域研究専攻博士後期課程満期退学 / 上智大学アジア文化研究所特別研究員、日本学術振興会特別研究員PD(東京大学)等を経て現職 / 新潟大学非常勤講師



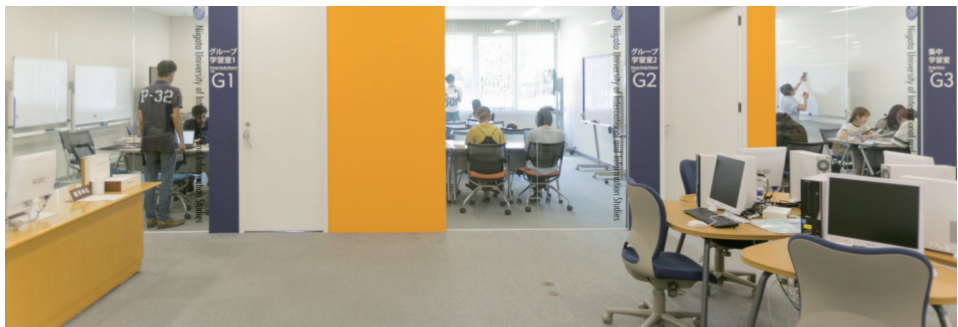
日本と朝鮮の現代史を
研究しています

吉澤 文寿
教授・博士(社会学)

主な担当授業

- 韓国語 ●韓国朝鮮史概説
- 日韓関係論

一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了 / 韓国湖南大学校外外国語学部日本語専任講師 / 東京学芸大学、青山学院大学、関東学院大学、大東文化大学、明星大学で非常勤講師






英語好きはもっと好きに、
英語嫌いはいさっと好きに、
なります・なれます。
「英語は世界への扉」
一緒に開けましょう!

佐藤 泰子
講師

主な担当授業

- 英語基礎 ●観光英語
- 国際ビジネス英語

米国セントラルワシントン大学大学院修士課程(英語教授法)修了/同大学付属英語学校研究助手/東京家政大学短期大学部助手/東京家政大学非常勤講師/東京国際大学非常勤講師等



English is a challenge
that'll bring out the
best in you.

ジュリアス・マルティネス
CEP

主な担当授業

- CEP

フィリピン国立大学博士課程(言語教育)在籍/アテネオ大学修士(英語教育)/インドネシア・聖ヨハネ学院校長



English connects
you to the world.

シンシア・スミス
CEP

主な担当授業

- CEP

米国アナハイム大学英語教授法修士/米国スミス大学学士/米国ポートランド州立大学英語講師/新潟県内各高校、中学校(ALT)



ゼミナール

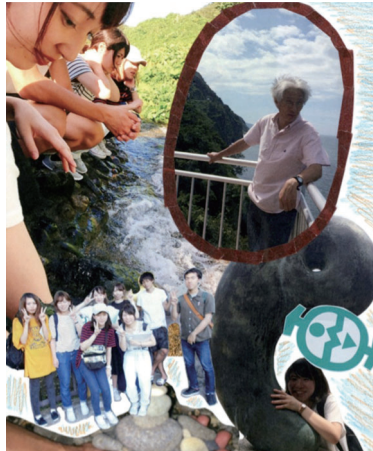
ゼミナールは学生同士の相互学習、共同の学びの場です。

ゼミナールは、大学における特徴的な授業形態です。
教員からの一方通行の授業ではなく、学生同士の相互学習やワークショップも含めた、共同の学びの場です。
ゼミナールの語源をさかのぼると、「苗床」という意味にも行き着きます。
厳しい自然にさらされる前に、人の手による心くばりの中でじっくりと育て上げる、そんな意味合いが込められています。
国際学部では1~4年次までゼミナールが必修となります。

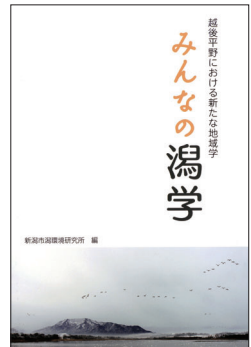
ゼミナールレポート

地理学を基本に実習も
佐渡、糸魚川、軽井沢。フィールドに出かけて体験

澤口ゼミナールは地理学を基本としています。地理学は「空間」と「時間」を分析軸とします。したがってそれに合致するものなら何でも対象になります。地形、気候といった自然科学から人文・社会科学、さらには環境問題、資源・エネルギー問題といったものまで、横断的に扱うことが可能です。ただ、近年の学生の傾向として、観光や地域おこしに関心のある学生が多くなってきていますので、3年次のゼミナールではそのような分野のテキストや論文を講読して、基本的な知識や考え方、分析方法を身につけるようにしています。夏休みには2~4泊で実際にフィールドに出かけて実習を行います。過去3年間では、佐渡、糸魚川、軽井沢が実習地として選ばれました。私自身は、自然地理学を専門としています。もともとは高緯度極地や高山の地形を対象としてきましたが、ここ数年は新潟砂丘や潟の成因をテーマにした研究に取り組んでいます。今後は、新潟の自然や開発といったこともゼミナールのテーマとして取り上げていこうと考えています。



2018年8月に行った3年次ゼミナール実習。糸魚川のジオパークと観光をテーマに実習を行った時のスナップ写真。

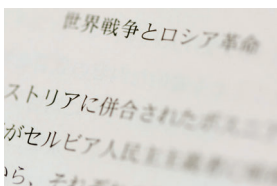


客員研究員を務めている新潟市潟環境研究所から昨年発刊された書物「みんなの潟学」。新潟市に点在する潟や池について調査研究した成果をわかりやすくまとめたもの。

卒業論文

卒業論文はゼミナールを中心とした大学4年間における勉学の集大成です。

国際学部では卒業論文の提出が必修となっています。学生はゼミナール担当教員による卒業論文指導の過程で自分の取り組むべき課題を明確にしつつ、自ら論題を設定して研究に取り組み、その成果を1つの論文にまとめあげます。



ゼミナールの選択
2年次後期に興味のあるゼミナールの卒業論文発表会に出席して選択。



ゼミナール
教員と二人三脚で、執筆していきます。



中間発表会
11月初旬に現在の進捗状況を発表する報告会を開催します。



卒業論文最終発表会
卒業論文を書き上げたあと、発表会を開催します。

経営情報学部

経営学科
情報システム学科



川上 早紀 3年(新潟県立新潟東高等学校卒業)

学びのイメージ		1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎科目	全学	憲法、哲学、経済学、法学、文学、政治学、金融論、新潟研究、国際交流ファシリテーター 他				
	学部共通	統計学、社会学、コミュニケーション論、心理学、科学と技術、論理と数理、数学基礎 他				
		英語1・2	英語3・4	英語5・6		
専門科目	学部共通	経営学入門、情報システム、経営情報論、情報処理演習、 他				
	経営学科		経営戦略論、企業論、経営シミュレーション、管理会計論 他			
	情報システム学科		プログラミング入門、データサイエンス、ソフトウェア開発、人工知能 他			
ゼミナール 卒業研究	大学の学びで必要となる 基礎的な能力を養います。	グループワーク 専門分野を広範囲に研究		テーマを定めて掘り下げる卒業論文の執筆 個人研究		
資格対応科目	基本情報処理演習(基本情報技術者試験) 簿記基礎(日商簿記検定)・FP特論(ファイナンシャル・プランニング技能検定) 他					
他			海外 夏期セミナー (カナダ)	キャリア開発1	学外実習 キャリア開発2	卒業論文

地域経済、情報社会の将来を担う人材を新潟で育成します。

2つの学科

経営学科

最強の学び。
IT(情報技術)を活かした経営学。

10のゼミナール

経営学科の学びの中心はゼミ!!

情報システム学科

最先端のIT。
社会の第一線をめざす情報システム。

11の研究室

情報システム学科の多彩な研究室!!

産官学/地域連携 "自分の研究" だから面白い!

取得できる資格 7つの資格を授業でサポート

- 日商簿記検定試験
- ビジネス会計検定試験
- ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定
- 基本情報技術者試験
- 情報セキュリティマネジメント試験
- マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)
- TOEIC

初年次必修科目

経営情報学部1年次では、経営学と情報システムの両方をバランスよく学びます。

国際社会に対応した英語教育

1年次から3年次までの継続的な英語学習の積み重ねによって、「使える英語力」を身につけることができます。
約4週間のカナダへの夏期セミナーを通じて、生きた英語と世界をリードする北米の情報社会を、じかに体験することができます。

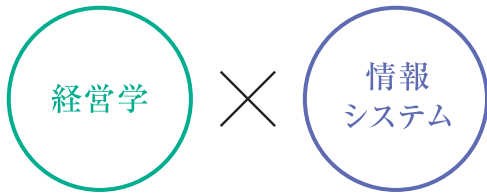
学外実習

大学で学んでいることが、実社会でどのように役立つのかを、企業等に入って体験し、そこで得た知見や経験をもとに、専攻分野での知識向上、学習意欲の向上を図っています。

経営情報学部

経営学科

情報システム学科



経営情報学部では社会の多様なニーズにチャレンジできるよう幅広く「経営学」と「情報システム」をバランスよく学びます。そのため、初年次に学部全員が学ぶ必修科目を設定しています。また、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力も養います。

初年次必修科目

基礎ゼミナール1・2

15人程度の少人数のクラスでチーム作業などを行い、大学の学びが必要となる基礎的な能力を養います。

情報システム

生活に身近な事例を取り上げて、社会や企業の人間活動とのかかわりを重視しながら、情報システムについて考えます。

統計学

さまざまな情報があふれている中から意味のある情報を抽出して、その特徴や傾向を把握するためのテクニックや知識を学びます。

経営学入門

はじめて経営学に触れる学生が興味をもって学べるよう、基礎的な知識をわかりやすく解説します。

経営情報論

企業活動の仕組みを理解し、企業の中での情報活用の方法と経営情報システムの動向を学びます。



数学基礎

経営情報学部では、大学の学びにスムーズに移行できるように、数学の基本的な知識を学ぶための授業科目である「数学基礎」を設定しています。新入生ガイダンス時に習熟度確認テストを行い、数学が苦手な学生を対象にして開講するもので、丁寧に基礎から学べるので数学が苦手な学生も安心です。この授業でのノウハウを活かして、2016年度から魚沼市と連携して中学生向けの「数学おもしろ講座」を開講しています。また、2017年度から同様の講座を弥彦村でも開講しています。

国際社会に対応した英語教育



個人の習熟度に合わせて、読む・話す英語、基本的な英文法を学びます。

英語は1年次から3年次までの間、個人の習熟度に合わせてクラスを編成し、読む・話す英語、基本的な英文法を学びます。

さらにカナダ・アルバータ大学での夏期セミナーで生きた英語に触れたり、TOEICを通じて習得した英語力を試したりすることができます。

	読む Reading	話す Speaking	文法 Grammar	夏期セミナー カナダ留学
	現代社会のさまざまな話題を読み、基礎的な英語読解力の向上を目指します。	外国人教員による授業で、英語コミュニケーション能力の向上を目指します。	基本的な英文法を習得することによって、英語で読み、書き、話す能力の向上を目指します。	カナダへの留学で、生きた英語と最先端の情報産業を体験します。
1年次	英語1A 英語2A	英語1B 英語2B	英語1C 英語2C	—
2年次	英語3A 英語4A	英語3B 英語4B	—	情報英語 / 北米社会と情報 ※2年次か3年次のどちらか1回になります。
3年次	英語5A 英語6A	—	—	

夏期セミナー

2・3年次を対象に、約4週間にわたりカナダのアルバータ大学で実施されます。
 生きた英語と最先端の情報産業を学ぶことができます。

夏期セミナーは、2・3年次を対象として、カナダで英語研修と企業訪問、さらにホームステイを含む約4週間、アルバータ大学において実施されます。本セミナーは、経営情報学部の専門科目として卒業に必要な単位として認定されます。ホームステイ先の家族はもちろん、現地の大学生や訪問先企業との交流を通じて、生きた英語と世界をリードする北米の情報社会をじかに体験することができます。



アルバータ大学

カナダ・アルバータ州の州都エドモントンにある総合大学です。このセミナーの受け入れ窓口である生涯教育学部は、非英語圏から来た学生に英語教育を行っています。



●実施時期 8月～9月の約4週間

●授業科目

情報英語

英語によって自分の考えや主張を伝えるための力を身につけます。クラスは、ESL(英語を母国語としない人に対する英語教育)のノウハウが活かされた構成となっていますので、安心して履修できます。

北米社会と情報

企業訪問のほかに英語によるITの授業を受けます。さらにこの授業を通して英語を"道具"として使えるようになることを目指します。



多文化の魅力が詰まったカナダ留学

田村 詩織 3年(新潟県立新潟江南高等学校卒業)

カナダ夏期セミナーは約4週間の短期留学です。そのうち約3週間はホームステイをします。授業は英語で行われカナダの文化や歴史を学びました。クラスメイトは世界中から来ているので、さまざまな国の友達ことができました。留学前は自分の英語に自信が無くあまり話せませんでした。一緒に授業を受けている仲間や、現地の人が私の話したいことを理解しようとして話を聞いてくれたり、ホストファミリーが日常的に使う単語や表現を楽しく教えてくれたおかげで、自信を持って英語を話せるようになりました。

また、休みの日には友達やホストファミリーといろいろなイベントに参加することができました。文化の多様性に富んだ料理、ダンスや歌などとても貴重で楽しい経験になりました。



卒業論文

卒業論文は、研究ゼミナール／卒業研究での活動を中心とした大学4年間における勉学の集大成です。

経営情報学部では卒業論文の提出が必修となっています。

学生は研究ゼミナール／卒業研究で自分の取り組むべき課題を明確にしつつ、

教員の指導を受けながら研究に取り組み、その成果を卒業論文としてまとめ、発表します。



指導教員の選択

2年次後期中に研究室訪問を行い、指導教員を選びます。



研究課題の設定、取り組み

3・4年次の研究ゼミナール／卒業研究において研究課題を設定し、研究を進めます。



卒業論文の執筆と発表

研究成果を卒業論文としてまとめ、卒業論文発表会で発表します。



経営学科 最強の学び。 IT(情報技術)を活かした経営学。

混沌とした社会・経営問題を発見し、解決できる。

経営学科では「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」という4つの経営資源のマネジメントについて学ぶことで、
多種多様な経営問題を解決できる人材、地域で活躍できる人材を育成します。

目指す職業 [商品企画・開発職] [総務・経理・人事職] [公務員] [銀行・金融機関職員] [出版・印刷・広告] [会社経営者・起業家]

2020年度カリキュラム (カリキュラムは開講年度により変更になる場合があります。)

●学部必修 ●経営学科必修

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎科目	全学基礎科目	○哲学	○民法	●経済学(マクロ)	●経済学(ミクロ)				
		○法学	○財政学						
		○政治学	○新思潮研究(政治と経済)						
		○平和学	○新思潮研究(自然と文化)						
基礎科目	講義・演習	○資源とエネルギー	○憲法						
		○文学	○地球環境論						
		○金融論	○国際経済学						
		○ファシリテーション概論	○ジャーナリズム論						
基礎科目	体育	○国際交流 ファシリテーター 1・2	○社会企業論 ○ファシリテーション 実践論1・2						
		○体力診断と 運動処方1	○体力診断と 運動処方2	○フィットネス理論 及び実習					
					○キャリア開発1	○キャリア開発2			
基礎科目	就職								
基礎科目	日本語・事情	○日本語1	○日本語3						
		○日本語2	○日本語4						
		○日本事情1	○日本事情2						
基礎科目	講義・演習	●統計学	○心理学						
		○社会学	○ヒトの情報処理						
		○情報文化	○科学と技術						
		○コミュニケーション論	○線形数学						
基礎科目	英語	○文章表現							
		○論理と数理							
		○数学基礎							
専門科目	学部共通科目	●英語1A、1B、1C	●英語2A、2B、2C	●英語3A、3B	●英語4A、4B	●英語5A	●英語6A		
専門科目	講義	●経営学入門	●経営情報論	○マーケティング	○ビジネスモデル	○社会情報システム	○経営数学		
		●情報システム	○経営管理論	○情報倫理	○企業倫理	○行動科学	○情報社会論		
		○情報と コンピューティング	○情報論理	○人間工学	○情報論	○情報セキュリティ			
		○簿記基礎	○情報産業		○認知科学				
専門科目	ゼミナール	○FP特論1	○FP特論2	○地理情報システム	○地理情報システム	○学外実習			
		●基礎ゼミナール1	●基礎ゼミナール2	○地理情報システム	○地理情報システム				
		●情報処理演習入門	○情報処理演習M	○情報処理演習M	○情報処理演習M				
		○情報処理演習M	○基本情報処理演習2	○北米社会と情報					
専門科目	ゼミナール	○基本情報処理演習1		○情報英語					
				○経営組織論	○経営戦略論 Zoom Up!	○中小企業論	○人的資源管理		
				○財務会計論	○管理会計論 Zoom Up!	○起業論 Zoom Up!	○経営シミュレーション Zoom Up!		
				○生産管理論	○流通論		○コーポレート ファイナンス		
専門科目	ゼミナール			●応用ゼミナール1	●応用ゼミナール2	●研究ゼミナール1	●研究ゼミナール2	●研究 ゼミナール3	●研究 ゼミナール4
								●卒業論文	

海外研修に行く教員の担当科目において、前後期の科目配置が変更される場合があります。

教員紹介



学問にも
ビジネスにも役立つ
確かな英語力を

阿部 聡
准教授

主な担当授業
●英語 ●北米社会と情報 ●情報英語

新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程国際文化論専攻 単位取得退学 / 会津大学短期大学部社会福祉学科講師



学生主体の
地域貢献を
推進しています

内田 亨
教授・MBA・博士(学術)

主な担当授業
●経営管理論
●経営組織論

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際経営学専攻修士課程修了・同国際関係学専攻博士課程修了 / 西武文理大学サービス経営学部准教授 / リヨン経営大学非常勤講師 / 日本ロシヤ(株) / ライオン(株)



私たちのココロへの
社会の影響を研究

小宮山 智志
准教授

主な担当授業
●社会学 ●経営情報論
●行動科学 ●情報社会論

中央大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期過程単位修得 / 魚沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員、新潟県立巻総合高等学校評議員、赤塚小学校評議員、西蒲区緑の音楽祭実行委員、内野商店街活性化ワーキングチーム、くろさきワーキングチームなど



シミュレーションで
円滑な流れを実現します

佐々木 桐子
准教授

主な担当授業
●生産管理論
●経営シミュレーション

名古屋大学大学院人間情報学研究科博士後期課程満期退学



子供の心から目の錯覚まで
身の回りにあふれる
心の不思議を探求します

佐々木 宏之
准教授・博士(文学)

主な担当授業
●心理学 ●認知科学
●統計学

東北大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学(心理学専攻) / 新潟中央短期大学幼児教育科准教授を経て現職



公務員、金融機関を
希望する人いっしょに
頑張ろう!

白井 健二
教授・博士(工学)

主な担当授業
●コーポレートファイナンス ●経営数学
●数学基礎

立命館大学大学院理工学研究科電気工学専攻修士課程修了、16年間(株)情報工房代表取締役を経て、延べ30数年IT関連業務に従事。首都大学東京非常勤講師兼任



経営学は、
“多様な視点を持つ”ことです。
一緒に真実を探す旅にしましょう!

土屋 翔
講師・博士(経営学)

主な担当授業
●経営学入門
●経営戦略

神奈川大学大学院博士後期課程修了 / QLT研究員 / サロン de WINE研究員 / SOSA地域活性化センター主任研究員 / Global sustainability Institute of Japan理事



超高齢社会における「貯筋」
「介護予防」や競技力向上の
ための筋トレを追求します。

藤瀬 武彦
教授・博士(医学)

主な担当授業
●体力診断と運動処方 ●フィットネス理論および実習
●健康スポーツ科学

早稲田大学教育学部卒業
東海大学大学院医学研究科修了
東海大学体育学部非常勤講師



ソーシャルメディア、
モバイル空間情報により
マチの賑わいを探る

藤田 晴啓
教授・Ph.D.(学術博士)

主な担当授業
●社会情報システム
●地理情報システム

(案)クイーンズランド大学農学研究科博士課程修了 / 国際乾燥地農業研究センター(シリア)等にて土地資源・歴史遺産・地図情報システム / 再生可能エネルギーおよび温室効果ガス排出取支研究を行う



ものづくり・ことづくりを
共創によって
生み出します

藤田 美幸
准教授・博士(経済学)

主な担当授業
●マーケティング
●起業論

新潟大学大学院現代社会文化研究科人間形成文化論専攻博士後期課程修了、新潟大学産学地域連携推進機構産学地域人材育成センター、ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 博士インターシップ研究員



会計情報の活用によって
企業の命を
救うことができます

山下 功
准教授

主な担当授業
●管理会計論 ●財務会計論
●簿記基礎

横浜国立大学大学院国際社会科学部研究科博士課程後期単位取得満期退学 / ミツミ電機(株)で、会計制度改革に対応した会計情報システムの導入などを行う



Zoom Up! Curriculum

多彩なカリキュラムの中から、その一部を紹介します。

経営戦略論

全ては『計画通り・・・』

現代社会はスピードが速く、明日のことも予測できません。しかし経営戦略は、現代社会の地図になります。地図を手に入れ、全ては『計画通り・・・』。魅力を感じた方は、もう経営戦略の計画にハマっています。

起業論

社会をよりよいものにするために

組織の中で、問題意識をもち新しいことに挑戦することで既存の社会をよりよく変革していきます。問題発見、解決をし、変革するためのビジネスプランを策定します。そしてプレゼンテーション力を身につけます。

管理会計論

会計情報を利用し
経営を改善するヒントを発見する

管理会計は「経営に役立つ会計」のことです。この授業では、会計情報を利用することによって、将来の予測、利益を生むために必要な売上の測定、複数の案から最善の案を選び出す方法を学びます。

経営シミュレーション

経営資源(人、もの、お金、情報)の
流れを再現

経営資源の流れを対象に、問題(混雑、滞留、渋滞など)を発見し、構造化し、解決する能力を養います。実際には、シミュレーション技法を用いて流れを再現することで、問題の解決への糸口を見出します。



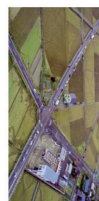


佐々木 桐子ゼミナール

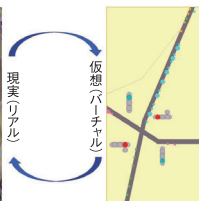
佐々木 桐子 准教授

シミュレーションで社会の中の「流れにくさ」を改善する

世の中には、「流れにくさ」を感じる場面がたくさんあります。人気店の順番待ちの列、夕方のスーパーのレジ、交差点の信号待ち、工事や事故の大渋滞、などなど。わたしたちは、このような「流れにくさ」によって、多くの時間やエネルギー（精神的なものも含む）を浪費してしまいます。私のゼミでは、より円滑かつ安全に流れる仕組みを実現するために、「シミュレーション」という手法（道具）を使います。学生一人ひとりがこの道具を使いこなし、自分で見つけた「流れにくさ」という問題に挑んでいきます。まずは、現場で見て、現場で聴いて、現場で計る。実はシミュレーションをする前のこの現実を知るプロセスがすごく大事です。そして次は、作戦会議。「流れにくさ」の原因とその対策を考えます。最近は新しい技術やアプリ(例:予約システム、セルフレジ、経路検索、運転支援、自動運転など)の登場で、私自身、学生から学ぶことも増えました。そして、実験。ようやくシミュレーションの登場です。途中、思い通りにならないことも多いのですが、だからこそ、シミュレーションモデルが動き出す瞬間は、心から感動できるのです。この感動を一緒に味わってみませんか？



※ドローンで撮影



※Arenaで作成

「こうしたらどうなる？」を繰り返していくことがシミュレーションです。現実（リアル）と仮想（バーチャル）を行ったり来たりしながら、よりスムーズな流れを追究します。



内田 亨 ゼミナール

内田 亨 教授・MBA・博士(学術)

イベントの企画、運営を通して生物である経営を体験する

ゼミでは、経営を実際に体験してもらおうと、学外の祭りやイベントに積極的に参加しています。国宝の火焰型土器が出土した十日町市の「笹山じょうもん市」では、ゼミの学生が地元の方と一緒に企画、考案して当日の運営まで実行。人と出会い、どう活かすかは人的資源管理に、企画立案は経営企画に、そしていかにして人を呼ぶか、その見せ方は営業につながります。経営は生物（なまもの）。イベントでは「現場、現実、現物」を見て、その時々で変わる経営を、肌で感じてもらいたいと思っています。経営理論も、時代に応じて変化しています。そこで授業では、古いけれども現在に通じる経営管理理論に加え、私自身が今、行なっている研究も取り上げています。たとえば「健康経営」。これは企業が、健康という物差しを経営に取り入れることで、残業をなくしてパフォーマンスアップを図るのもその一つ。今、政府が主導している働き方改革を、別の側面から考えるヒントにもなるはずです。



毎年6月に行われる「笹山じょうもん市」にゼミ全体で関わるのは4年目。「経験を蓄積し、改善、改良していくことも経営を学ぶことにつながる」と内田先生。十日町市の宿泊ガイドも学生が制作。

土屋 翔 ゼミナール

土屋 翔 講師・博士(経営学)

農業と経営を結び付けて豊かな未来を。 佐渡でフィールドワークも実行

経営学の中でも地域、特に農村の発展を考える「農業経営学」が専門です。農村が盛り上がるにはどうしたらいいのか、課題を見つけ、答えを探すために月に1回、学生を募って佐渡をはじめとした多様な地域に行き、農家の人たちに話を聴いています。農業経営学を知ることは、視点を増やすこと。視点が増えれば、物事の本質を見極めることができます。そんなきっかけを学生たちに与えたいと思っています。ゼミの時間には、フィールドワークで得た結果の分析方法を示したり、論文を書く準備として文章を添削したり。卒業論文を書くところまで、きめ細かく指導していきます。

経営学というとお金を生む方法を探ることだと考えがちですが、私自身はお金をどう使うか、人類が発展して、みんなで楽しく豊かに暮らすための方法論という側面があると考えています。もっと言えば、人と人の関わるところに必ず経営学はあって、人間関係や友達づくりにもつながっている。「ここにも経営学が使えるんだ」。そんな身近さに気づいてもらいたいと思っています。



離島であり、人口が減っている佐渡は、農村のモデルとして理想的。「学生が行くと『若い人が来てくれた』と農家の方々も喜んでくれる。時に宴会になって、学生自身も楽しんでいきますよ」と土屋先生。



佐々木 宏之 ゼミナール

佐々木 宏之 准教授・博士(文学)

手品の種明かしのような心理学。 好奇心何でも研究テーマに

心とは何か、どんな働きをしているのかを探る心理学は、あらゆることに結び付けられます。経営でも情報でも、人間が関わるものすべてに、心理学は活用できるからです。私自身、目の錯覚から子どもの心まで守備範囲が広いので、どんな学生の興味や関心もすくい取ることができます。卒業論文のテーマは実にさまざま。化粧アプリを使って、人に与える印象の違いを探ったり、音楽が意思決定にどう影響を及ぼすのかBGMの効果を調べたり。サッカーW杯の全試合を分析して、PKの成功率を高める方法を研究した学生もいました。

心理学に興味がない、という人はいないのではないでしょうか。私たち自身が経験してきたことを確かめる「手品の種明かし」のようなものだからです。サッカーでもメイクでも、何でもいいので、好奇心のある人は、真っ白な状態で私のゼミへ来てください。「あたり前」と思っていることの中に、実はおもしろいことが隠されています。その見つけ方も教えます。



かける言葉が、子どもの行動にどんな影響を与えるかをリサーチ。ゲームをする子どもに「がんばってね」と言葉をかける場合と「失敗しないでね」と言葉をかける場合の違いを比較。「子育てのヒントにもなれば」と佐々木先生。



“自分の研究”だから面白い！

経営学科では学生一人ひとりが自発的に、工夫しながら研究に取り組みます。

自分自身が興味を持てることだけでなく、日々の研究を社会に役立つ実践的な内容に掘り下げていきます。

実際に社会・地域で研究を行うことは“楽”ではありません。

しかし現場で研究するからこそ、自分の将来に役立つ能力が身につけていることを実感できます。

だから“楽しく”学ぶことができるのです。

小さくて先進的な集落をInstagramでPR

小宮山ゼミナールでは2018年度、新潟県「大学生の力を活かした地域活性化事業」の補助を受け、上越市宇津俣地区でプロジェクトを行っています。この地域は平均年齢73歳、16世帯ほどの小さな集落ですが、20年以上前から農業法人化し、6次産業、農業ブランド化、民泊、どぶろく特区（全国第一号）など、とても先進的な取り組みを行っています。標高450mの山間集落で耕作放棄された田畑を再生させ、地滑りなどの災害を防ぎ、さらに若者の雇用を生み出すまでに至っています。これからの日本の農業・少子高齢化問題の解決策満載の地域です。

もっと多くの若者にこの地域のことを広め、素晴らしい産物・イベントなどを楽しんでもらい、そして地域の未来に活かしてもらうために、PRを行っています。若い方に拡散してもらいやすいInstagramを利用し、またこの地域の日常の良さをお伝えするために、地元の小学生に協力してもらっています。過去2回、学生が“インスタ映え”する撮影方法などについて授業を実施しました。このすばらしい地域を世界中に発信しようとする地域の皆様と一緒に奮闘しています。



instagram



[nui_utsumata]

作り手の思い、買い手のニーズを学ぶ

にいがた産業創造機構(NICO)主催の「うまさぎっしり新潟・食の大商談会 in 池袋」が2018年9月に東京池袋サンシャインホールで開かれ、藤田美幸ゼミナールの10名が学生サポーターとして参加しました。

この商談会を通しマーケティングの実務を学ぶことにより、マーケティングの理論を深めることと、新潟県内企業を応援することを目的としています。学生サポーターの役割は企業を事前に訪問し、企業理念や商品のマーケティング戦略をインタビューし、商談会当日にブースを訪れる人々たちへの販売促進をサポートすることです。

この活動を通じて学んだことは2つ。それは「企業が商品に込める思い」と「顧客のニーズを的確に理解することの大切さ」です。企業がこの商品を作り、売りたいのはなぜか。また顧客は何を求めて商談会へ訪れるのか。どちらも理解しなければいけません。これは商談会でしか学べない貴重な経験と学びです。

このようなフィールドワークを通し、より深くマーケティングを学んでいます。



取得できる資格

社会人生活において役に立つ資格取得や、 ビジネススキルなどに対応した教育。

経営学科では、学問的に高度なレベルを追求するだけでなく、社会に必要なスキルも磨きます。
会社員や公務員、自営業など、卒業後の社会人生活において役に立つ資格取得や
ビジネススキルなどに対応した教育を行っています。

資格取得に対応した科目

日商簿記検定試験

- 簿記基礎 [3級に対応]

ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定

- FP特論1 [3級前半に対応]
- FP特論2 [3級後半に対応]

TOEIC

- 英語

ビジネス会計検定試験

- 財務会計論 [3級に対応]

マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

- 情報処理演習入門 [スペシャリストレベル(一般)に対応]
- 情報処理演習M [エキスパートレベル(上級)に対応]



以下の資格取得に対応した授業もあります。

基本情報技術者試験

- 基本情報処理演習1 ● 基本情報処理演習2

情報セキュリティマネジメント試験

- 情報セキュリティ

以下の資格取得を奨励しています。

- 経営学検定試験(マネジメント検定)
- 建設業経理士検定試験
- 秘書技能検定試験
- インターネット検定
- ITパスポート
- 品質管理検定
- TOEFL iBT
- 実用英語技能検定
- 観光英語検定

資格取得が自信につながりました!

本間 拳也 4年(新潟県立新発田商業高等学校卒業)

在学時取得資格 日商簿記検定2級、ITパスポート

高校のときにも簿記の勉強をしていたので日商簿記検定を受験しましたが、合格することはできませんでした。その悔しさが、本学で学び直し、再度挑戦しました。本学には簿記を学べる講義もあり、うまく活用しながら勉強を進めることができました。簿記の勉強をすることで財務や会計の知識が身につく、会社のお金の流れがわかるようになるので、企業への就職でも、独立の際にも役に立つ資格だと思います。また、本学の資格取得奨励奨学金制度を利用して奨学金の給付を受けることもできるので、さらにいろいろな資格に挑戦していきたいと思っています。



情報システム学科 最先端のIT。社会の第一線をめざす情報システム

情報システムを使ったビジネスやくらしの仕組みを提案し、創造する。

情報システム学科では「情報システム」について幅広く学ぶことで、情報を使い新しい価値を創造できる人材、自ら情報システムをベースとしたものづくりができる人材を育成します。

目指す職業 [システムエンジニア(SE)] [情報システム運用者] [企画・開発職] [システムアナリスト] [ネットワークエンジニア] [ITスペシャリスト]

2020年度カリキュラム (カリキュラムは開講年度により変更になる場合があります。)

●学部必修 ●情報システム学科必修 ●選択必修

		1年次		2年次		3年次		4年次		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	全学基礎科目	講義・演習	○哲学 ○法学 ○政治学 ○平和学 ○資源とエネルギー ○文学 ○金融論 ○ファシリテーション概論 国際交流 ファシリテーター 1・2	○民法 ○財政学 ○新湧研究(政治と経済) ○新湧研究(自然と文化) ○憲法 ○地球環境論 ○国際経済学 ○ジャーナリズム論 ○社会企業論 ファシリテーション 実践論1・2	○経済学(マクロ)	○経済学(ミクロ)				
		体育	○体力診断と運動処方1	○体力診断と運動処方2	○フィットネス理論及び実習					
	就職				○キャリア開発1	○キャリア開発2				
	日本語事情	○日本語1 ○日本語2 ○日本事情1	○日本語3 ○日本語4 ○日本事情2							
学部基礎科目	講義・演習	●統計学 ○社会学 ○情報文化 ○コミュニケーション論 ○文章表現 ○論理と数理 ○数学基礎	○心理学 ○ヒトの情報処理 ○科学と技術 ○線形数学							
	英語	●英語1A、1B、1C	●英語2A、2B、2C	●英語3A、3B	●英語4A、4B	●英語5A	●英語6A			
専門科目	学部共通科目	講義	●経営学入門 ●情報システム ●情報とコンピュータ ○簿記基礎 ●基礎ゼミナール1 ○FP特論1	○経営管理論 ●経営情報論 ○情報論理 ○情報産業 ●基礎ゼミナール2 ○FP特論2	○マーケティング ○情報倫理 ○人間工学 ○地理情報システム ○情報英語	○ビジネスモデル ○企業倫理 ○情報論 ○地理情報システム ○認知科学 ○健康スポーツ科学	○社会情報システム ○行動科学 ○情報セキュリティ	○経営数学 ○情報社会学		
		演習・実習	●情報処理演習入門 ●情報処理演習M Zoom Up! ○基本情報処理演習1	●情報処理演習M Zoom Up! ○基本情報処理演習2	●情報処理演習M Zoom Up! ○北米社会と情報	●情報処理演習M Zoom Up!	○学外実習			
	学科専門科目	講義		●コンピュータシステム ●システム数学	●ソフトウェア開発 Zoom Up! ●プログラミング入門 Zoom Up! ●オペレーティングシステム ○情報検索 ○システム論	●オブジェクト指向開発概論 ●ネットワーク コンピュータ ○プログラミング環境 ○テレコミュニケーション	●情報システム設計 ●情報プロジェクト特論 ○マルチメディア情報 ○知識情報 ○データサイエンス Zoom Up!	●情報システム開発 ○コンピュータビジョン ○人工知能 Zoom Up! ○データベース論 ○応用統計学		
	演習・卒業研究	●情報処理演習D ●情報処理演習H ●情報処理演習P1 ●情報処理演習P2 Zoom Up!	●情報処理演習D ●情報処理演習H ●情報処理演習P1 ●情報処理演習P2 Zoom Up!	●情報処理演習D ●情報処理演習H ●情報処理演習P1 ●情報処理演習P2 Zoom Up! ●情報システム演習1	●情報処理演習D ●情報処理演習H ●情報処理演習P1 ●情報処理演習P2 Zoom Up! ●情報システム演習2	●卒業研究1 ●専門演習A ●専門演習D	●卒業研究2	●卒業研究3 ●卒業研究4 ●卒業論文		

海外研修に行く教員の担当科目において、前後期の科目配置が変更される場合があります。

教員紹介



光学計測機器の
組み込みソフト開発を
マネジメントしてきました

石井 忠夫

教授・博士(情報科学)

主な担当授業

- 論理と数理
- 線形数学
- オブジェクト指向開発概論

日立製作所(株)で分光光度計のデータ処理装置(ソフト)を開発/北陸先端科学技術大学院大学(情報科学)で非標準論理を研究/ウッチ大学(心理学部)客員教授



高い信頼性を持つ
ソフトウェアを開発する
手法を学ぼう

石川 洋

教授・博士(情報科学)

主な担当授業

- ソフトウェア開発
- オペレーティングシステム
- ネットワークコンピューティング

北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了/CSK総合研究所・CSKにおいてエキスパートシステム開発に従事/福山大学人間文化学部専任講師



生活に密着した
ソフトウェア開発を
行っていました

宇田 隆幸

教授・博士(情報科学)

主な担当授業

- 情報とコンピューティング
- 情報システム設計
- データベース論
- 情報倫理

東北大学大学院情報科学研究科博士課程後期修了/(株)日本総合研究所(研究開発・システム開発担当)/アラン(株)(取締役CTO、兼、開発事業部長)/近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科教授



人間の特性に
調和したモノを生み出す

上西園 武良

教授・博士(学術)

主な担当授業

- ヒトの情報処理
- 科学と技術
- 人間工学

大阪大学大学院理学研究科物理学専攻修士課程修了/アイシン精機(株)にて、人間工学・感性工学に基づく住生活機器の企画・開発を行う



画像処理・画像認識を
用いてAR/VR/ロボット
などを研究します

河原 和好

准教授・博士(工学)

主な担当授業

- コンピュータビジョン
- プログラミング入門
- プログラミング環境

信州大学大学院工学系研究科博士後期課程システム開発工学専攻修了/岐阜大学バーチャルシステム・ラボラトリー(現人間工学研究開発センター)非常勤研究員



企業の情報システムの
構築及びコンサルティングを
していました

桑原 悟

教授

主な担当授業

- 情報セキュリティ
- マルチメディア情報
- ビジネスモデル

東京農工大学大学院博士後期課程単位取得満期退学/三菱電機(株)情報システム技術センター専任KPMG-BA(株)シニアマネジャー



情報をみる目、
情報のセンスを鍛えます

小林 満男

教授・博士(経済学)・技術士(電気電子)

主な担当授業

- 情報システム
- 情報システム開発
- 人的資源管理

埼玉大学大学院経済科学研究科博士後期課程修了/(株)NTTコミュニケーションズにて、衛星通信システムの開発、法人営業等を行う



ITで研究開発、食品/アグリ
分野の新規事業開発、
商品開発を行う

高木 義和

教授・博士(農学)

主な担当授業

- 情報論
- 情報検索
- 情報文化

京都大学農学部食品工学卒業/JT日本たばこ産業(株)で微量香気成分の構造決定に関する研究及び科学情報・特許情報データベースの構築管理を行う



生命に潜む
知的情報処理
アルゴリズムの探求

近山 英輔

教授・博士(工学)

主な担当授業

- システム数学
- データサイエンス
- 応用統計学

長岡技術科学大学大学院生物機能工学専攻修了/理化学研究所で生物物理学・生物情報科学の研究を行う



ゲームの応用について
研究しています

中田 豊久

講師・博士(知識科学)

主な担当授業

- 情報論
- 知識情報
- 人工知能

本田技術研究所/北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士後期課程修了/北陸先端科学技術大学院



ビジネスの現場と
ソフト開発の現場を
円滑につなぎます

西山 茂

教授

主な担当授業

- コンピュータシステム
- 情報産業
- 情報システム特論

電気通信大学院電波通信専攻修士課程修了/NTTでソフトウェア・見取り法、インターネットの研究・開発に従事/新潟市のIT政策監として電子自治体に関わる業務に従事



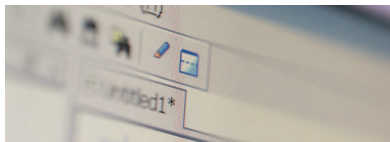
Zoom Up! Curriculum 多彩なカリキュラムの中から、その一部を紹介します。

情報処理演習

基礎から専門まで、スキルにあった授業で
情報技術を身につける

現代社会では情報技術(IT)がありとあらゆる場面で利用され、私たちの生活に必要不可欠なものとなっています。情報技術はもはや一部の特殊な職業に就く人だけのものではありません。本学の情報処理演習は、高校で情報関係の授業をあまり受けてこなかった人も無理なく修得することができるようプログラムが組まれております。

情報システム学科では、右記の演習コースに示すように、情報処理演習を入門・M、D、P1、P2、Hの6つのコースに分け、基礎から高度な最新技術までを自分が希望する演習の中から選ぶことが可能です。アプリケーションの使いながらプログラミング、さらにパソコンの組み立てまで、充実した演習内容です。



	情報処理演習	推奨レベル	演習内容
入門	MOS スペシャリストレベル(一般)	Word, Excel 初心者	Word, Excel 基礎
M	MOS エキスパートレベル(上級)	Word, Excel 経験者	Word, Excel 応用
D	VB, SQL, ACCESS	Word, Excel 経験者	VB(プログラミング) SQL(データベース) ACCESS(データベース)
P1	C言語、初級	C言語初心者	C言語 基礎
P2	C言語、上級	P1修了者	C言語 応用
H	web環境構築	Word, Excel 経験者	OS(Linux)のインストール ネットワークの設定 ウェブサーバの構築 論理回路 ワンボードコンピュータ マイコン

人工知能

AI社会を積極的に生き抜く力を学ぼう

AI社会では様々なサービスが自動化され、ややもすると、人はサービス受益者だけの受動的な生き方になってしまいがちです。その中でAI技術を身につけることは、AI社会を創るといった積極的な生き方を可能とします。

プログラミング入門

プログラミングを基礎から学ぶ

スマートフォンやパソコンなどのアプリはプログラムで動いています。そのプログラムは人間が作っています。そこでこの授業では 自分でプログラムを作ることができるように、プログラミングを基本的な内容から学習していきます。

データサイエンス

ビッグデータから価値を生み出す

データサイエンスとは、コンピュータを用いたデータ解析に関わる学問です。ビッグデータから最適解を求めたり、機械学習で人物像を認識したりすることは、どのような数学的手法で作られているのかを学びます。

ソフトウェア開発

ソフトウェアの作り方を学ぶ

ソフトウェア開発は、開発計画の立案、要求分析・定義、設計、実装、検査、保守、改良・拡張といった工程によって行われます。この一連の工程を、さまざまな観点から学びます。

情報システム学科 研究室紹介



小林 満男 研究室

小林 満男 教授・博士(経済学)・技術士(電気電子)

人が関わって初めて情報は生きる。
情報と社会のつなぎ方を考えていきましょう

情報システムとは、単にコンピュータの応用にとどまりません。その真ん中には必ず「人」がいます。情報を蓄積し、分析し、どう使っていかかが大切。ITもICTも単独ではなく、農業、医療、教育などをつなぎ合わせることで生きてくる。つまり、情報システムは社会に役立って初めて、存在価値を見せるのです。

私自身、企業で働いた経験があり、衛星通信システムの開発に関わるほか、営業もしてきました。さまざまなニーズをつないだ仕事の経験を活かして、今は情報システムを何と結び付けるべきかを考え、学生と一緒に活動しています。「新潟砂丘遊々会」はその一つで、私はその営業マン。砂丘という地域の魅力を発信し、次世代につないでいくのが目的です。ちなみに研究室のことをNUISならぬSUIS(Strategic Use of Information and Information Systems)=スイスラボ、と名づけていますが、その根本には、「社会にとって価値のある存在を目指す」という強い気持ちがあります。



NUISに近い赤塚地域のガイドブックの作成に参加。ちなみに小林先生が地域愛に目覚めたきっかけはアマチュア無線。中学2年でアメリカやカナダと交信し、国際ライセンスも取得。写真はNUIS近くの新潟砂丘の立体地図。



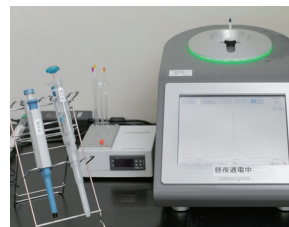
近山 英輔 研究室

近山 英輔 教授・博士(工学)

人工知能や身近な食べ物の成分分析、
学外との共同研究も行なっています

知能は、その頭脳の中で、いったい何をしているのでしょうか?端的に言えば計算です。担当している「システム数学」「データサイエンス」などの授業では、人工知能に使うニューラルネットワークの数学的原理、つまり計算の方法や仕組み、数式を教えています。私自身、もともと理化学研究所にいたことから、理研との共同研究も続けていて、NMR(核磁気共鳴)という装置による成分分析をコンピュータでできるようなシステムも開発。学生にとって成分分析は身近で興味を持ちやすいため、食べ物、たとえば米や七味唐辛子、お茶などをサンプルに分析を行い、それを卒業研究にまとめる学生もいます。

学外との共同研究も積極的に行なっています。たとえば新潟大学の脳研究所と一緒に、3次元画像を手術に応用するアプリを開発中(→P50)です。幅広く研究しているので「人工知能」「成分分析」「プログラミング」、この3つのワードに興味のある学生はぜひ、研究室に来てください。



成分分析を行う装置、NMR。小型だが精密で、学生の研究では、酵母やブドウ糖から変化した成分を検出。また、このNMRと病院で使われるMRIは原理が同じことから、新潟大学脳研究所との共同研究を始めているという。

河原 和好 研究室

河原 和好 准教授・博士(工学)

VR、AR、AI、ドローン、ロボット。 何か一つでも引かかる学生、来たれ

コンピュータに視覚機能を持たせるにはどうしたらいいのか。それを探る「コンピュータビジョン」と呼ばれる分野が専門です。具体的にはVR、AR、AI、ドローン。これらの応用で、ロボットも専門範囲です。研究室には機材がたくさん揃い、ノウハウもあるので、こうした用語に引かかる学生は、一度、来てみてください。興味をスムーズに、研究へと結び付けることができます。卒業研究ではアプリやゲームを制作する学生が多く、最近ではヘッドマウントディスプレイを使ったゲームもありました。「生まれ育った地元を盛り上げたい」と考えた学生は観光アプリを制作、地域をめぐる仕掛けにARを使っていました。

私自身は新潟県の保健環境科学研究所とIoTを使った地盤沈下を共同研究したり、ドローンで大学の近くにある佐潟の白鳥を観測したり。ドローンを使うことで、これまで手動だったカウントが自動でできるようになっただけでなく、環境や生態系まで話は広がり、地域の発見や貢献にもつながっています。



佐潟の上空にドローンを飛ばすと、白鳥の数を自動でカウントできるだけでなく、どの辺りの田んぼで餌を食べているのか、どの辺に固まっているのか、つがいでいるのかどうかなども把握でき、研究が広がるという。



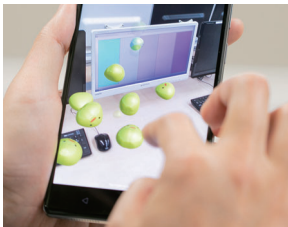
中田 豊久 研究室

中田 豊久 講師・博士(知識科学)

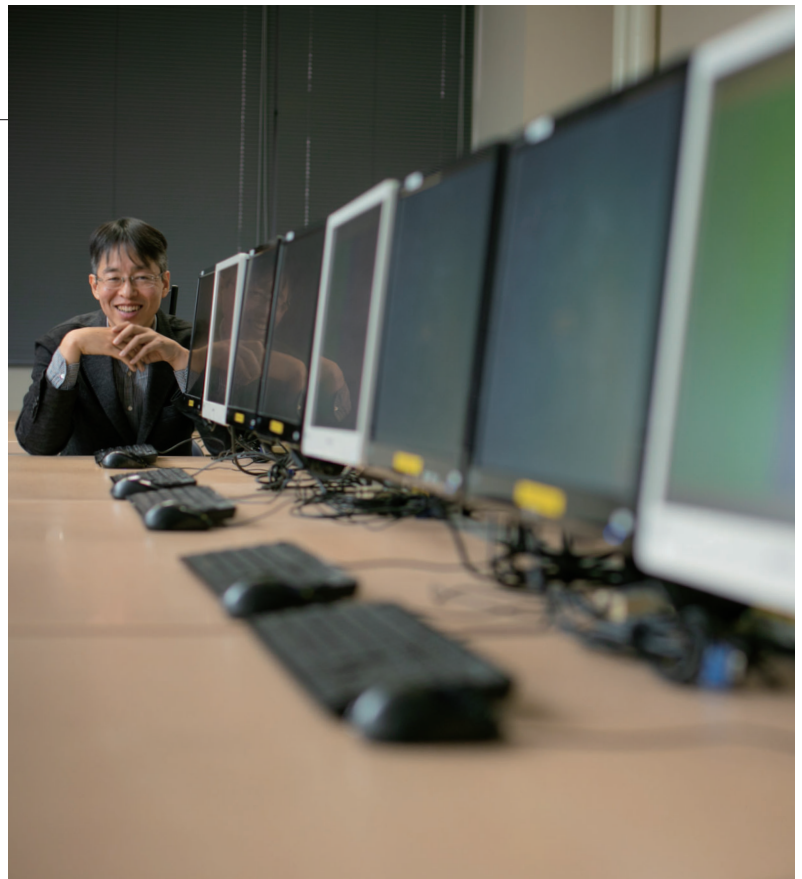
ゲームを取り入れた授業、 ゲームを実際に作る研究室

AIの仕組みや、プログラミングを主体とした問題解決方法、さらにその前段階として、プログラミングにも使う日本語の論理、これがそもそも何なのかを授業で伝えています。問題解決の授業では、アプリを作成する演習も含まれていて、あらかじめ戦車の動きをプログラミングし、戦わせたり。また、学生が課題を行う時の動機づけになればと、答え合わせのサイトを作り、課題を解けば解くほど、スクリーンに映った自分のアイコンがゴールに近づくようなシステムも、授業に取り入れています。

研究室では、学生のほぼ100%が「ゲームを作りたい」と参加しています。卒業研究では、戦闘ゲームのほかロールプレイングゲームやパズルを制作。来年はARも取り入れ、手元に仮想のカードを出して、ゲームをしてみようかと考えています。かつて漫画の世界で描かれていた夢の未来が現実になっている今、その可能性を学生と一緒にもっと広げていきたいと思います。



中田先生が開発した、ひよこを穴の中に落とすゲーム。画面の2Dのひよこをばっと離すと、3Dになって落ちていく仕組み。中田先生にはひよこ好きという一面も。



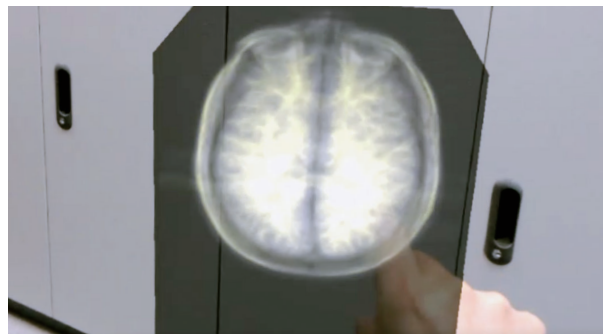
“自分の研究”だから面白い!

情報システム学科では学生一人ひとりが自発的に、工夫しながら研究に取り組みます。自分自身が興味を持てることだけではなく、日々の研究を社会に役立つ実践的な内容に掘り下げていきます。実際に社会・地域で研究を行うことは“^{ツラ}楽”ではありません。しかし現場で研究するからこそ、自分の将来に役立つ能力が身につけていることを実感できます。だから“楽しく”学ぶことができるのです。

複合現実(MR)アプリの開発 外科手術への応用を目指した研究を新潟大学脳研究所と

近山研究室では、地元新潟にある新潟大学脳研究所と複合現実(MR=Mixed Reality)技術の医療応用を目指した研究を行っています。Microsoftが販売しているMRデバイスHoloLens(図左)のWindows10アプリ開発で、C++言語やDirectXを用います。MRIで撮影した患者の脳の3次元画像を、HoloLensを装着した執刀医が術部に重ね合わせ、参照しながら切開するという、現実の視界とCGが立体的に融合した複合現実上の

手術を目指したアプリです(図右。開発中のもの)。執刀医の立ち位置や頭の向きなどが、視界のCG座標に自動補正される精度を数mmの誤差にすることが研究上の挑戦です。他にも、国内唯一の自然科学の総合科学研究所である理化学研究所との共同研究では、データサイエンスや機械学習の手法を、核磁気共鳴データのデータベース化、ウェブツール化、理論計算などに応用して発表しています。



燕三条ものづくりメッセ 2018 卒業研究の成果を、地域の産業イベントでアピール

上西園研究室では例年、燕三条地場産業振興センターで開催される「燕三条ものづくりメッセ」に卒業研究の成果を出展し、地元産業界との連携の糸口にしています。2018年も10月24日から26日に開催され、参加しました。燕三条地域のものづくり企業が集まり、ビジネスマッチングを行うこのイベントには、大学も複数出展。本学からは、上西園教授が「製品の使い易さの向上—人間工学の活用—」というテーマで講演を行うとともに、本学ブースにて、学生2名が卒業研究である「トングの使い易さ向上に関する研究」、

「キーボードの誤タイピング低減に関する研究」などについて展示と実演を行いました。ブースにはたくさんの方に足を運んでいただき、「これはどんな研究なの?」「どう役に立っていくの?」と声をかけてもらいました。経験豊富な社会人からの質問やアドバイスは、実用化に向けてとても参考になりました。また、学生自身も緊張しつつ「分かりやすく伝えるには?」と考えながら臨んだため、説明の仕方についても学びを得られ、将来の社会人生活にも役立つ得難い経験となりました。

トングの使い易さに関する研究 —パイプ型改の有効性確認—

新潟国際情報大学
上西園研究室

背景・目的

従来のステンレス製トングでは、重量感から手に負担がかかってしまい、使い心地が悪い。
↓
“軽量化することでトングそのものの使いやすさを向上させる”

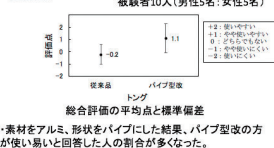
【目的】
トングを軽量化することにより、従来品よりも使いやすくなる。
【目標】
軽量化トングの製品化に向けた改良案の提案

方法

【実験目的】
パイプ型改が従来品より使いやすいか調査する
【実験方法】
通常の回収対象である、ペットボトル(内容量1/3, 200g)を改良品と従来品の2つで拾い、ゴミ袋に入れる。



結果



成果・課題

【成果】
トングの素材をアルミ化し、断面形状をパイプ化することで、使い易さの総合評価が従来品よりも向上したことを確認できた以上ことから、ゴミ拾い用トングとしての全体的な使い易さが向上したと言える。
↓
今後は実用化に向けた製品設計が必要になる

【課題】
パイプ形状に合った専用シリコングリップの装着
どの程度の使用回数に耐えられるのか、耐久性の確認

キーボードの誤タイピング低減に関する研究 —アイソレーション型の効果確認—

新潟国際情報大学
上西園研究室

背景・目的

従来のキーボードよりもミスをしにくいといわれているアイソレーションキーボード(IS型)がある
↓
“IS型でミスが低減するのか、効果を確認したい”

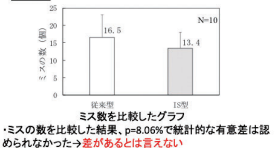
【目的】
IS型を従来型と比較し、IS型の効果を確認する
【目標】
タイピングミスを入力ログで確認・検出

方法

【実験目的】
IS型と従来型でミスの数を調べ、ミス数を比較する
【実験方法】
被験者には文章を入力をせらう。入力時のログと、入力時の指の動きを録画し、ミスを検出する。



結果



成果・課題

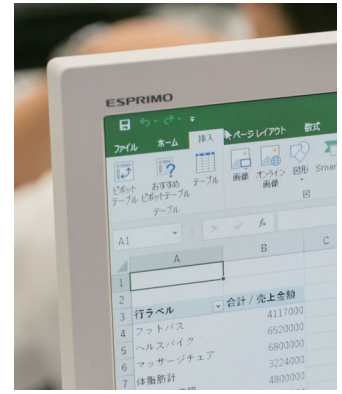
【成果】
「正しいキーの隣のキーを入力しているミスが多かった」
↓
入力すべきキー
↓
誤ったキー
↓
提案として、キーに段差を付け、ミスの低減を図る

【課題】
ミスの低減と使い易さの両立を検討する必要がある

取得できる資格

社会人生活において役に立つ資格取得や、 ビジネススキルなどに対応した教育。

情報システム学科では学問的に高度なレベルを追求するだけでなく、社会に必要なスキルも磨きます。会社員や公務員、自営業など、卒業後の社会人生活において役に立つ資格取得やビジネススキルなどに対応した教育を行っています。



資格取得に対応した科目

基本情報技術者試験

- 基本情報処理演習1
- 基本情報処理演習2

情報セキュリティマネジメント試験

- 情報セキュリティ

TOEIC

- 英語

マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

- 情報処理演習入門 [スペシャリストレベル(一般)に対応]
- 情報処理演習M [エキスパートレベル(上級)に対応]

以下の資格取得に対応した授業もあります。

日商簿記検定試験

- 簿記基礎 [3級に対応]

ビジネス会計検定試験

- 財務会計論 [3級に対応]

ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定

- FP特論1 [3級前半に対応]
- FP特論2 [3級後半に対応]

以下の資格取得を奨励しています。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ■ ITパスポート | ■ Webデザイナー検定 |
| ■ 応用情報技術者試験 | ■ 画像処理エンジニア検定 |
| ■ ITストラテジスト試験 | ■ インターネット検定 |
| ■ システムアーキテクト試験 | ■ 品質管理検定 |
| ■ プロジェクトマネージャ試験 | ■ TOEFL iBT |
| ■ ネットワークスペシャリスト試験 | ■ 実用英語技能検定 |
| ■ データベーススペシャリスト試験 | ■ 観光英語検定 |
| ■ エンベデッドシステムスペシャリスト試験 | |
| ■ ITサービスマネージャ試験 | |
| ■ システム監査技術者試験 | |
| ■ 情報処理安全確保支援士 | |
| ■ CGクリエイター検定 | |
| ■ CGエンジニア検定 | |
| ■ マルチメディア検定 | |

「知識を活かせる場面が多い情報処理試験」

塚野 育美

4年(新潟県立新津高等学校卒業)

在学時取得資格 基本情報技術者試験

入学当初からシステムエンジニアになろうと考えていたため、基本情報技術者試験(以下、FE)を受験しようと思いました。そこで基本情報処理演習1・2の講義を履修して試験勉強に取り組みました。講義では基本的な知識から、それを応用する知識まで幅広く学ぶことができました。そして履修後もさらに学習を重ね、3年次の春に合格することができました。FEの学習内容は本学のさまざまな講義のベースとなる内容も多く、理解がしやすくなりました。また就活においても、それぞれの企業が得意とするシステムの種類や工程など、取り組み方を理解することができ、企業研究の役に立っていることを実感しています。



国際的に通用する技術者としての資質を備えていることが保証される資格です。

情報システム学科が提供する情報および情報関連分野の教育に関する学習・教育到達目標は、2008年5月から現在に至るまで、日本技術者教育認定機構(JABEE)の要求する学習・教育到達目標を含んでおり、教育内容の品質が保証され、国際的な同等性を満たしていると認定されています。また、第三者による評価基準を利用することで、教育内容の向上を目指しています。JABEEによって認定された教育プログラムを修了した学生には、JABEE認定プログラム修了書が交付され、文部科学省令で定める国家資格である技術士の第一次試験免除の優遇措置が与えられるとともに、JABEE認定プログラムの修了生であることによる社会的評価が得られます。本学科では、毎年JABEE修了生および情報系企業に就職した卒業生向けの交流会を開催し、技術士の方や教員による講演を行っており、修了(卒業)後の継続研鑽をサポートしています。



Career Support



キャリア形成 & 進路・就職サポート

一人ひとりと向き合い、希望する進路・就職の実現を目指します。

本学が一番大切にしているのは、就職後の学生満足度です。

自分らしい生き方や考え方、将来どんな仕事に就きたいかなど、

卒業後の進路を1年次から考え始めても、決して早すぎることはありません。

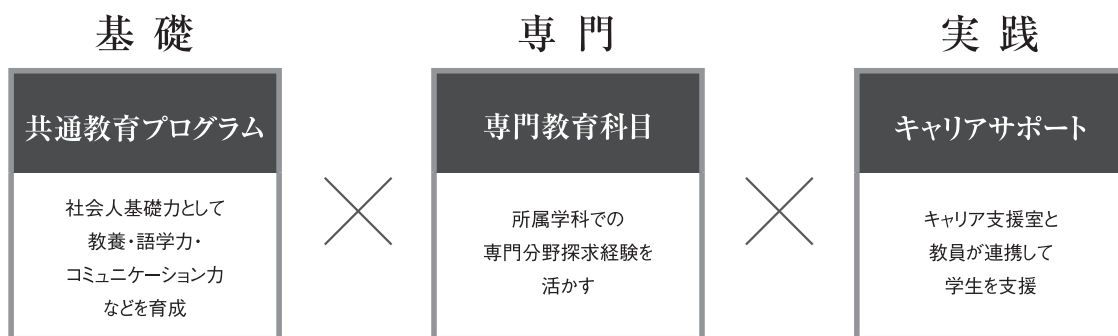
新潟国際情報大学では、段階を踏んだキャリア教育をセミナーや授業の中にも取り入れながら

学生の個性や適性を重視し、就職活動をしっかりとサポート。

自分の可能性を信じて挑戦する意欲ある学生を計画的にバックアップします。

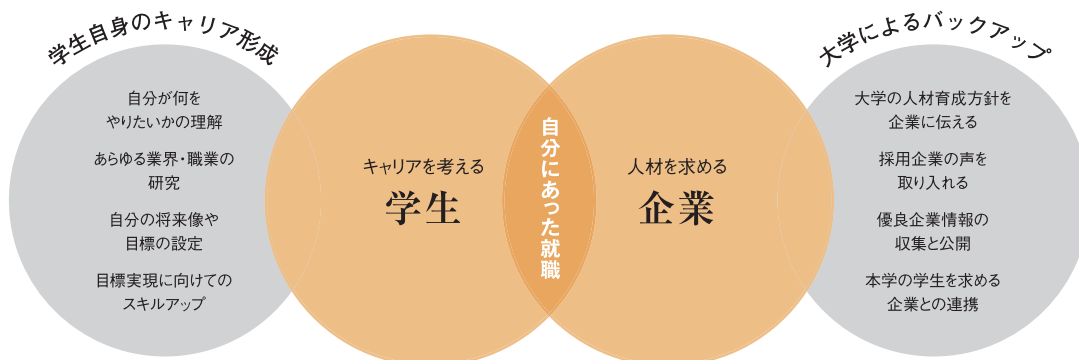
新潟国際情報大学の人材育成

「基礎」「専門」「実践」3つの柱で社会で活躍できる人材を育成します。



キャリアサポート

自分にあった就職のためのシステム



就職活動を幅広く円滑に、
そして何より楽しく行うために

中村 智輝

2019年 本学卒業
(私立新潟第一高等学校卒業)



私は、キャリア合宿をはじめとしたキャリア形成イベントに多く参加しました。イベントに参加することで自分にどのような職業が適しているか、あるいは本当にやりたいことは何かを探求しました。その結果、興味のあることがたくさんあり、就職活動はジャンルを絞らず、さまざまな業種を見るべきだと考えました。また、この結論に至った最後の決め手はキャリア支援課長がおっしゃった言葉です。「就職活動は多くの業種を見て回り、いくつもの試験を経験することで自分に適した何かが見えてくる。」この一言のお陰で精神的にとてもリラックスして就職活動をすることができ、さまざまな業種を多面的に知ることができました。このように、キャリアサポートは就職活動を円滑に楽しく進めるうえでとても役に立ちました。

Career Support

キャリア形成プログラム

万全のサポート体制で一人ひとりの夢をかなえます。

学生一人ひとりの個性や適性を重視した個別指導を行い、教職員一丸となって、きめ細やかな進路指導を行っています。1・2年次を対象としたキャリア形成セミナーでは、職業観を実践的に学び、低年次からのキャリア教育にも重点をおいています。さらに、授業科目として「キャリア開発」を開講、インターンシップ・学外実習と併せ、学生が卒業と同時に納得のいくキャリアの第一歩を踏み出すことができるようにサポートしています。

1年次 自分の将来について じっくり考える時期

キャリア開発ガイダンス



学生一人ひとりに、自分自身のキャリアと社会との関わりを考えてもらうためのガイダンス。働くことの意味、そして勉強から資格、部活動など、いかに学生生活を充実させるかを中心にアドバイスします。

企業見学セミナー



企業見学を通して、どのような仕事、働くスタイルがあるのかを、1・2年次から少しずつ学び、経験することにより就職への準備を整え、直前に焦ることなく自分自身のキャリア(人生)を考えるきっかけにします。

2年次 目標に向かって 充実した学生生活を

キャリア開発



目標や将来展望を持たず、早期離職が社会問題になっている現代社会。自分の進路を発見し、それに向かって行動できるようにすることを目的とした授業です。自分に適した目標を設定し、目標達成に必要な準備を自主的かつ意欲的に取り組めるようサポートします。

キャリア育成合宿セミナー



合宿を通して、学生同士でのグループワークや意見交換の場を設け、互いのコミュニケーション能力を高めながら学びを共有し、さらに、企業見学や採用担当者と直接触れ合うことで、働くことへの興味・関心を高めます。

大学によるバックアップ

企業懇談会

毎年200社以上の県内外の企業から参加いただき、本学教職員と企業の皆様が積極的に意見交換し、大学教育やキャリア、就職支援に活かしています。



キャリア支援室 就職相談 ～ 踏み出す一歩！自分を信じよう、私たちは応援します！～

キャリア支援課では、社会が求めている人材に関わる教育を実施しており、特にキャリア教育では1年次の「キャリア開発ガイダンス」、2年次の「キャリア開発1」、3年次の「キャリア開発2」「就職ガイダンス」を開講し、多くの学生が受講しています。また、学生のキャリアアップに関する「職業観」「資格取得」など学年を問わず相談を受け付けています。卒業後のキャリアパスを意識し、自らが新たなステージへの一歩を踏みだす勇気と最後まで諦めない行動力が、就職活動を成功させる要因です。



学生が未来に向かって迷いなく進めるよう、独立したキャリア支援室を設置しています。企業情報が検索できるほか、業種別、地域別の求人票、先輩が受験した試験内容報告書など、さまざまな資料を蓄積。経験豊富なキャリア支援課の専任職員が丁寧にアドバイスします。

3年次 各種プログラムを活用しながら積極的に行動

インターンシップ・学外実習



インターンシップは、あらゆる分野、企業での就業体験を通し、社会人となるために必要な心構えやスキルを学ぶ国際学部の実験プログラム。学外実習は、大学で学んだことが、実社会でどのように活かされているかを学ぶ、経営情報学部の実験プログラムです。

就職ガイダンス



企業の人事担当者による講演や専門家による模擬面接、卒業生によるパネルディスカッション等を行います。更に、エントリーシート書き方講座、就職マナー講座等、就職活動直前に向け、より実践的な内容となっています。

就職模擬面接講座



重要な面接に自信を持って本来の実力が発揮できるよう、マナーや受け答えまでプロのコンサルタントが指導。学生一人ひとりに対して実例を交えながら適切なアドバイスを行います。

4年次 就職活動開始 これまでの学びを成果につなげよう

学内合同企業説明会



就職活動年次を対象に、毎年NUIS生を積極採用するために、約200社以上の企業・団体から参加をいただいています。業界のことや、業務内容、採用予定など、細かな情報を得られる絶好の機会であり、「内定」に向け大きくステップアップできる学内説明会です。

個別フォローアップ



これから就職活動を始める学生を対象に就職相談をしています。業界選択をはじめ仕事内容、仕事環境など就活生にとっては不安な要素が沢山あります。キャリア支援課スタッフが各学生の状況を把握し、企業選択、採用情報、企業環境はもとより、採用試験に関わる書類の添削、面接練習などの支援をしながら、学生個々の問題を考え、卒業後の進路を明確にしていきます。

ハローワーク就職相談会



ハローワーク新潟新卒応援の学卒ジョブサポーターによる就職相談会を実施しています。求人情報に関するはもちろん、就職活動に関する悩みや活動方法など、就職活動全般にわたり相談することができます。学内外の両面からサポートすることにより、就職支援は万全です。

Career Support

インターンシップと学外実習

働くことで、今何をすべきかが見えてくる。

3年次の夏期休暇、国際学部は「インターンシップ」として、また、経営情報学部は「学外実習」として、選択授業で新潟県内を中心とした企業や自治体での就業体験を行います。

働く現場を実際に体験することは、それぞれが目指す職業や適性を考えられる貴重なチャンス。

同時に社会人としての責任の重さや心構えを育てます。

この体験がその後、卒業までの学修モチベーションを大きく高め、就職への夢をより具現化してくれます。

国際学部 インターンシップ

新潟市役所

田村 千怜

4年（新潟県立新潟東高等学校卒業）

新潟市内で韓国語を使う仕事がしたいと思い、新潟市役所の国際課のインターンシップに参加しました。韓国語でのランチミーティングや、遠東航空関係者の市長表敬訪問という貴重な場を体験することで、異文化理解など本学での学びが活かせる職場であると感じることができました。また、タイムマネジメント能力の重要性やコミュニケーションスキルの大切さなど、社会に出ていくために今後伸ばしていかなければならない目標を見つけることもでき、将来について考える非常にいい経験となりました。



経営情報学部 学外実習

株式会社 博進堂

渡邊 伊吹

4年（新潟県立三条東高等学校卒業）

私は博進堂での学外実習が、企業で働くとはどういうことなのかを考えるきっかけとなりました。10日間の実習を通して自分たちの活動を1冊のアルバムにまとめる作業をしたのですが、その体験が、働くとはお金を稼ぐだけではなく、作業を完遂する、納期を守るといった責任を伴うものであることを知り、それが達成感ややりがいにつながることを実感しました。就職についても本気で考えるきっかけとなり、実際の企業での経験は今後の就職活動での自信につながると思います。



公務員試験対策講座

公務員試験対策のプロが担当。

国家公務員・地方公務員等の専門、教養試験に対応。

本学では就職支援活動の一環として、公務員希望者を対象とした『公務員試験対策講座』を開講しています。

全年次を対象とし、低年次から受講生が自宅や学内で自由な時間帯に、

制限なく何度も継続して受講できる複数年対応のWeb講座です。

また、毎月1回の専門講師による相談会を開催し、受講生の支援をいたします。

個別面接指導も随時対応できるシステムです。

受講費用については一部大学からの補助金が利用でき、合格した場合は奨学金が給付されます。



新潟国際情報大学は上越教育大学と連携・協力協定を締結



2018年、上越教育大学と「連携・協力に関する協定」を締結しました。これは両校が教員養成、教育、研究等において人的・物的資源の相互活用などの連携協力を推進するとともに、それぞれの理念や特色を活かした活動を通して、国や地域の発展に寄与することを目的とするものです。

今回の協定締結をきっかけに、本学で語学や情報処理などを身につけた学生が上越教育大学大学院へ進学し、教員免許状を取得すれば、今後、小学校で本格的に導入される「英語」や「プログラミング」などに対応できる教員になることが可能です。また、教員を目指す学生が、上越教育大学大学院に進学しやすい環境を整え、両校の施設や設備を相互に使えるようにするほか、教育カリキュラムの共同開発や両校の教職員の勉強会、一部の単位免除などを検討する予定です。この協定に基づき上越教育大学大学院に進学する場合、大学院入試において筆記試験の免除や入学金の半額が免除されるなどのメリットがあります。

資格取得

努力や知識を「カタチ」に残し、未来へつなぐ。

未来の自分のために積み重ねた努力は、皆さんが社会に出る際の大きな自信になります。

本学では外国語、情報処理、簿記などの特別講座を開講したり、資格取得奨励奨学金を用意しています。

■ =外国語の資格 ■ =コンピュータ・情報処理の資格 ■ =会計の資格 ■ =金融の資格 ■ =その他の資格

■ TOEIC

TOEICは世界約150か国で実施されている英語のコミュニケーション能力テストです。TOEICとは、Test of English for International Communicationの略で、1,300以上の企業や団体が新入社員の英語力評価に利用しています。本学では、毎年TOEICの団体特別受験を実施しています。

■ 漢語水準試験(HSK)

HSKは中国政府教育部(日本の文部科学省に相当)が公認する資格です。世界で行われている中国語の検定試験で最も受験者が多く、全世界で875か所以上、118の国と地域で実施され、広く認知されている中国語検定です。そのため、HSKの成績証明は、中国国内だけでなく、日本国内、そして世界中で公的証明として活用することができます。

■ ハングル能力検定試験

近年の経済成長を機に韓国に対する関心が高まり、韓国語・朝鮮語の必要性も増してきました。ハングル能力検定試験は、日本で6番目の外国語検定試験として注目を集めており、官庁をはじめ公共団体、企業教育機関などで利用されています。

■ ロシア語能力検定

新潟市でも実施される試験で、ロシア語の習熟度の確認と学力証明に活用されています。総合的な語学力を認定するために、「読解力」だけでなく「聴取力」や「会話力」、また日本語をロシア語に「翻訳」する力を確かめることを目的に、「露文テキストの朗読」や「聴取」「会話(口頭作文)」の科目を取り入れた試験となっています。

■ 基本情報技術者試験

情報システムの開発、運用する会社の業務に携わる情報技術者の基礎レベルを評価する資格です。経営情報学部専門科目「基本情報処理演習」などを履修すると、合格レベルの力がつきます。毎年4月と10月に実施します。

■ CG-ARTS検定

コンピュータ・グラフィックス(CG)は視覚的に大きな効果があり、広い分野で導入が必要とされています。知識・技術を持った人材を育成することを目的に、商用利用が可能な高品質かつ本格的なCGを作成するための知識・能力を習得する公的資格です(文部科学省認定資格)。

■ 応用情報技術者試験

設立当初は第1種情報処理技術者試験、その後はソフトウェア開発技術者試験として行われていた資格試験です。応用的知識・技能を持ち、高度なIT人材として確立した者を対象に実施され、プログラマーが入社後に目指す資格として位置づけられています。毎年4月と10月に実施します。

■ ITパスポート

今やどんな職場でもコンピュータを熟知し活用できる人材は欠かせません。システムの利用者として一定の知識や技能を有し、ニーズにあったコンピュータの活用や実務的な情報システム構築を行うなど、EUC(エンドユーザーコンピューティング)の推進役として、今、最も注目されている資格です。

■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

「Wordが使える、Excelが使える」といった目に見えないスキルを客観的に証明することができます。実際のアプリケーションをコンピュータ上で操作する実技試験で、企業が学生に求める資格として、最も支持を集めています。可否は受験後すぐに判定されるため、就職活動に活かされます。本学では、毎月受験できる環境が整っています。

■ 日商簿記検定試験

簿記は、企業規模の大小や業種・業態を問わず、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。試験は2月、6月、11月の年3回実施され、本学で受験することができます。また、本学では日商簿記検定試験の対策授業も開講しています。

■ ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定

金融商品、株式、保険、税金、年金、ローンなどの幅広い知識を有し、顧客の貯蓄計画や相続対策など、トータルな資産設計・相談業務に必要な技能を測る検定です。実務経験を必要としない3級・2級の取得を目指します。試験は1月、5月、9月の年3回実施。学科試験と実技試験があります。

■ 秘書技能検定

■ TOEFL

■ インターネット検定「.com Master」

■ 実用英語技能検定

■ 韓国語能力試験

本学で対応する資格・検定試験

■ TOEIC IPテスト	年2回:6月・12月	■ 日商簿記検定試験	年2回:6月・11月
■ 情報処理技術者試験	年2回:※公開試験 4月・10月	■ 秘書技能検定	年2回:6月・11月
■ マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)	年24回:毎月実施		



社会連携センター(新潟中央キャンパス内)で受講できる資格講座

本学社会連携センター(新潟中央キャンパス内)で開講している資格講座を在学学生は特別料金で受講することができます。

■ TOEIC L&R Test 対策講座

■ ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定3級合格講座



Campus Life

仲間と過ごす毎日が、かけがえのない宝になる。

本州日本海側唯一の政令指定都市「新潟」に2つのキャンパスを持つNUIS。

美しい自然に囲まれた住宅街にある「本校(みずき野キャンパス)」は、広々とした敷地とゆとりある施設を整え、のびのびとしたキャンパスライフを送ることができます。

新潟の中心地・古町にある「新潟中央キャンパス」は、学びの意欲や知的好奇心を刺激。

大学の本質である「自らテーマを見つけ、自ら学ぶ」を実践できるよう、NUISは豊かな環境整備にも力を入れています。

明るく自由な雰囲気のもと、学生同士が刺激しあって自らを高めていける校風もNUISの魅力。

皆さんの大切な4年間で充実したものにする、学びのステージです。



Event schedule

紅翔祭をはじめ、学生主体で運営するイベントが充実。
積極的に参加して、大学生活を満喫しよう。

入学式

入学式は本校(みずき野キャンパス)で行います。式終了後は、大学生活に関するガイダンスを実施。新入生を歓迎する部活動やサークルの勧誘も盛んです。



いよいよ憧れの
大学生生活のスタート
ファイト!



4
apr

入学式
新入生歓迎会
前期授業開始

5
may

大学説明会(高校教員対象)

6
jun

スポーツ大会
開学記念日(8日)
海外派遣留学・海外研修奨学金授与式及び社行会

7
jul

前期定期試験
第1回オープンキャンパス

8
aug

第2回オープンキャンパス
学外実習・インターンシップ(3年次)
夏期セミナー/海外実習/集中講義

9
sep

後期授業開始
派遣留学開始
第3回オープンキャンパス

10
oct

紅翔祭(大学祭)

11
nov

入学試験
(推薦 指定校制・公募制)
スポーツ/帰国生/外国人留学生/社会人

12
dec

第4回オープンキャンパス

1
jan

卒業論文最終発表会
後期定期試験
派遣留学・夏期セミナー帰国報告会

2
feb

入学試験(一般前期)
入学試験(大学入試センター試験利用)

3
mar

入学試験(一般後期)
学内合同企業説明会
卒業式



スポーツ大会

6月には学生会が主催するスポーツ大会が行われます。スポーツの他、クイズ大会もあり、学部や年次を越えて友人の輪を広げるチャンスです。

派遣留学・夏期セミナー社行会

派遣留学及び海外夏期セミナーに参加する学生への奨学金授与式と社行パーティーです。各コースの代表者から決意表明があり、留学への期待と意気込みが披露されるなど、活気にあふれています。



オープンキャンパス

学部の説明はもちろん、入試対策、各種相談会から模擬授業、学食まで体験できる貴重な機会。在学生が案内するので、一人で参加しても安心です。



わからないことは
気軽に
質問してみよう!

紅翔祭

学生会主催の大学祭。地域との交流をテーマに開催され、著名人や有名人による講演、各種模擬店、イベントなど多彩な企画が揃います。

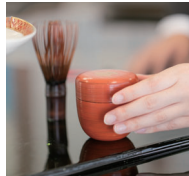


クラブや
サークルの模擬店は
にぎやかで
楽しいですよ!



卒業式

卒業式は、りゅーとびあ(新潟市民芸術文化会館)で行います。目標と自信をもって社会に巣立っていく凛々しい姿が印象的です。



Campus Life 本校(みずき野キャンパス)

最先端の設備が整うメインキャンパス。



閑静な駅前住宅街に位置する本校(みずき野キャンパス)。学生生活を送るメインキャンパスとして、多彩な施設が揃います。図書館やコンピュータ施設のある「情報センター棟」、研究室・セミナー室のある「管理研究棟」など、NUISの教育設備が集約されています。

学生会館「MELF」

「つなぐ場」「語らいの場」を新設

MELF (Making Everlasting Friends) は、本学開学20周年記念事業のひとつとして、自由な利用環境により、学生と学生、学生と教職員、大学と社会(地域と世界)を「つなぐ場」を提供する施設として新設されました。施設内には、学生支援センター、オープンスペースのラウンジ、セミナールーム、80名収容のスタジオ、その他音楽練習室、給湯室、学友会室、公認団体の部室など課外活動のほか、学生活動を支える設備が充実しています。



学生支援センター



ラウンジ(1階・2階 オープンスペース)



セミナールーム



スタジオ

学生食堂



学生食堂「弥彦」

500席を備える学食は、学生達のオアシス。リーズナブルでボリューム満点。旺盛な食欲に応えてくれます。



食券購入時に、便利でお得なICカードも導入されています。



カフェテリア「CONTINUE」

大きな窓が開放感いっぱいのカフェテリア。ドリンクから軽食・ランチまで、喫茶店のようなメニューが充実。



売店「JOY」

文具、雑誌、書籍、お菓子、飲み物など、充実の品揃え。NUISグッズもあります。

フレキシブルな教室群

一般的な講義からアクティブラーニングまで対応できるフレキシブルな教室があり、授業はもちろん課外活動等にも利用されています。



大教室



中教室



小教室



小教室

国際交流センター



海外への興味・関心を喚起する交流の場

学生たちの国際的な交流を促す施設。「セミナールーム」では派遣留学の事前研修、報告会、公開講座などを実施。「国際交流フロア」には海外提携校や提携先国に関する資料、各言語のOSを搭載したコンピュータなどが揃っています。居心地の良い「サロン」もあります。サロンやセミナールームでは、ゼミやグループワークを行うこともあります。

体育館棟

2つのトレーニング室を備えた充実の設備

アリーナ、ウェイトトレーニング室、エアロビクトレーニング室など、体育系の大学並みの充実した設備が自慢。学生であれば誰でも夜9時まで利用できるため、クラブやサークル活動、個人の体力づくりなど、幅広く利用されています。



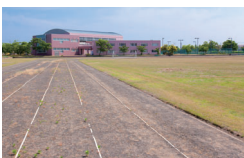
ウェイトトレーニング室



エアロビクトレーニング室



充実した施設・設備



陸上競技場/グラウンド(天然芝)



テニスコート



ゴルフ練習場



クラブハウス



学生駐車場(500台)

Campus Life 本校(みずき野キャンパス)

時代のニーズに対応した充実のICT環境。

ノートパソコン必携化

無償で
配付

マイクロソフト
オフィス
インストール済

4年間
修理保証

情報化社会に適応した知識・マナーを身につけるためには、日常的にコンピュータに触れることが必要です。ICTスキルを身につけ、機器を自然に使いこなせるように、新入生には大学からノートパソコンを無償で配付しますので個別にパソコンを購入する必要がありません。演習、課題など、学生生活や就職活動においてもパソコンを使用します。



サポートデスク

パソコンのトラブル対応や、ICTスキル向上のためのアドバイスを行います。また、ポータブルDVDドライブとビデオカメラの貸し出しも行っていきます。



無線LAN、Wi-Fi完備

学内に無線によるネットワーク環境を整備。持参したパソコンやスマートフォンでいつでもどこでもインターネットにアクセスすることができます。



オンデマンドプリンター

教室以外も含めて学内には19台のオンデマンドプリンターがあり、どこからでも印刷が可能です。



ポータルサイト

お知らせなどを含む重要な情報を個人ごとに表示し、学生生活を支援するためのウェブサイトです。大学や講義に関連するお知らせ、履修登録、単位取得状況等の情報を各個人専用のページから確認できます。



情報センター棟 学習に役立つ豊富な資料とコンピュータを完備

情報センターは、図書館とコンピュータ施設から構成されています。

2つの施設は、情報リテラシー教育の拠点として教育・研究活動を支援しています。

図書館



とても
広いスペースで
静かで落ち着いた
環境です。

図書13万冊、雑誌1,800タイトルを所蔵、各国の新聞記事や雑誌論文を検索できるデータベースを数多く導入しています。コンピュータとプリンタが設置されている多目的学習室やグループ学習室を配備し、資料探しからレポート作成までの一連の作業を快適に実施することができます。雑誌や視聴覚資料も多数取り揃え、くつろぎ空間としても利用できます。



卒業論文用ガイダンス

文献目録やオンライン・データベースを利用して、多方面から卒業論文のテーマに関する文献情報を検索・入手するための案内と実習及び個別相談を行っています。



多目的学習室・グループ学習室



電子図書(タブレット貸出あり)



雑誌・DVD・CD



AVコーナー

コンピュータ施設

教育・研究用のコンピュータや周辺機器を完備。「コンピュータ室」では、個人に配付したノートパソコンにはインストールされていない、統計・分析、ネットワーク、プログラミングなどのソフトウェアを利用できます。また、資格取得や外国語教育に対応したCALL機能なども整備されており、授業や自主学習に活用されています。

「なび広場」のコンピュータは、いつでも自由に使えるので、授業の空き時間や友人との待ち合わせ場所として利用されています。



コンピュータ室



CALL教室

充実した
コンピュータ設備が
整っています!



システム実験室



なび広場

Campus Life 新潟中央キャンパス



周辺環境に恵まれた都市型キャンパス

政令指定都市・新潟市の中心にあり、授業や4年次の卒業研究、就職活動の拠点として利用されるほか、市民を対象にした公開講座や各種セミナーも開催されています。新潟中央キャンパスのある古町地区は、まさに新潟の中心街。周辺には、商業施設や飲食店のほか、美術館・歴史的建造物などもあります。



エントランスホール

佐渡市出身で東京藝術大学 前学長 宮田亮平氏の金属工芸「シュプリング(飛躍)」が皆さんをお迎えます。



PC実習室

3階にあるPC実習室は、学生の課題などの自主学習のために開放されています。



講堂

最上階の講堂は、公開講座・セミナーなどに使用されています。



メディア演習室

コンピュータを利用した授業や公開講座などで使用します。



バンケットホール

飲食ができる憩いの場として各種イベントにも使用されています。

オープンカレッジ

市民に開かれた大学

一般市民や学生を対象とした公開講座「オープンカレッジ」。講座内容は、ビジネス、語学、コンピュータ、各種資格取得講座、そして文化・教育まで多岐にわたり、年齢・性別を問わず多くの方が学んでいます。

http://www.nuis.ac.jp/pub/nuis_opencollege.html



新しい情報発信の場「コワーキング・ラボ こくじょう」

新潟中央キャンパスの2階にある「コワーキング・ラボ こくじょう」では、学生が勉強したり、イベントなどを開催したりする際にいつでも利用できます。学生だけでなく、働く人たちのコミュニケーションの場としても開放しており、学生が気軽に社会人と交流できるスペースとなっています。また、高校生の勉強場所としても活用されています。パーティションで区切らないオープンラウンジ、集中して勉強できる個人ブース、グループで利用するミーティングルームなどで構成されています。



オープンラウンジ 個人またはグループでご利用いただける、様々な人との交流を提供する場です。電源、Wi-Fiを完備。



ライブラリー



ミーティングルーム



個人ブース



コピーコーナー

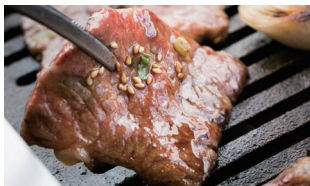
■ 本校(みずき野キャンパス)周辺マップ



1 アフリカンベーカーリー&カフェナミテ
アフリカ調の空間で、焼きたてのパンとアフリカ産コーヒーやハーブティーを楽しめます。



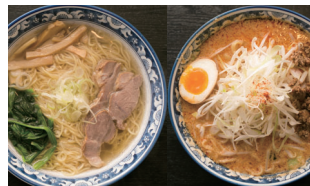
2 手作りカレー工房あめいろう・たまねぎ
じっくり給色になるまで炒めた玉ねぎ。ちょっと贅沢なカレーをトッピングでより美味しく。



3 焼肉処 いっとう
目利きオーナーが仕入れた全国の良質な肉を提供! ランチでも極上肉が気軽に楽しめます。



4 カフェブロッケン
コンセプトは「誰でも気軽に立ち寄れるカフェ」女性お一人でも気軽にどうぞ。

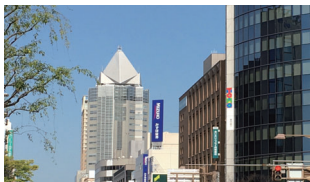


5 麺屋オグリ
あざり系の「琥珀ラーメン」、こってり系の「背脂ラーメン」がお好みで楽しめます。学生は大盛無料!



6 ピカソ美容室fleur店
女性だけのスタッフで丁寧に対応してくれます。店内も落ち着いた雰囲気です。

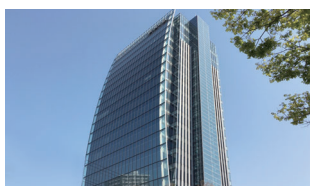
■ 新潟中央キャンパス周辺マップ



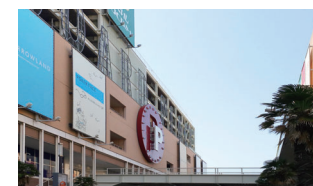
1 NEXT21 / 新潟市中央区役所
19階の展望ラウンジから新潟市内を一望できます。



2 萬代橋
6つのアーチが特徴的な美しい橋。国の重要文化財に指定されています。



3 新潟日報メディアシップ
「北前船」をモチーフにした特徴的な建物。新潟日報社の本社ビルです。



4 万代シティビルボードプレイス
通称「ビルポ」。新潟の若者のファッション発信基地となっています。



5 ラブラ万代/ラブラ2
万代シティの中心にある専門店複合型の商業施設です。



6 新潟駅
新潟市の玄関口。新潟国際情報大学の最寄り駅「越後赤塚」は新潟駅から越後線直通です。

Club & Circle クラブ&サークル

目標に向かって進む。自分の世界を広げる。大切な仲間と過ごす。
クラブ・サークル活動で、かけがえのない充実した時間を過ごそう。



自主的な練習で結果を出せた。それが自信であり、誇りです。

齋藤 大介 4年（私立日本文理高等学校卒業）



中学で始めた陸上競技。高校3年生の時、インターハイに出場したのをきっかけに「大学でも続けたい」と思うようになりました。県内に絞って調べたところ、スポーツに力を入れている大学もあったんですが、あえてNUISを選びました。高校の先輩がこの大学で陸上競技を続けていて国体にも出ていたこと、そして情報系の勉強をしてスキルを身につければ、就職にも役立つと期待したからです。

現在、陸上競技部に所属しているのは19人で、週に3回、新潟市の陸上競技場まで通って練習をしています。行かない日は、大学の体育館でウエイトトレーニングをしています。顧問の先生はいらっしゃいますが、コーチはいないので、練習メニューは自分たちで決めます。当日、顔を揃えてから「今日はこれをやるか」と話したり、それぞれで決めたり。

正直、この練習方法でいいのかと迷ったり、専門のコーチに指導を仰いだ方がいいのではないだろうかと思ったこともありました。競技会で結果を出せなかった1、2年次の際は、特にそうでした。ただ、自分自身は記録を更新できていたこともあって、伸びているという手応えがありました。そして、とうとう昨年（2018年）の北信越大会では私自身、200mで大会新記録を出して優勝。4×100mリレーでも4位入賞を果たすことができました。

記録としてはこの北信越大会が最高ですが、もっとも印象に残っているのは昨年、県の陸上競技選手権での100m優勝です。決勝のメンバーは、高校時代から知っていた人やこれまで勝てなかった人で、しかも棄権者もいなかった。だからこそ、同じ優勝でも価値があると思えし、「結果が出せた」という達成感がありました。

NUISのスポーツ活動は、あまり有名ではないかもしれませんが。陸上競技部については、自主的な練習なので、正直、軽い気持ちでは続かないと思います。でも、本気でやりたいと思って、自分に厳しく練習を続ければ、必ず伸びる。それは、私たちが証明できたのではないかと自負しています。

今年の大会では、全日本インカレで決勝に残ること、日本選手権の出場を得ることが目標です。全国大会ともなれば、ニュースなどでおなじみの有名選手が顔を揃える。そのスタートラインに、自分も並びたいと思っています。



北信越学生陸上競技対校選手権大会の男子100mで2位に入賞したときの記録10秒52(+1.9m)で、日本学生陸上競技対校選手権大会への出場資格を得る

■ 公認団体【スポーツ部】

(2019年3月15日現在)



- 陸上競技部 [スポーツ推薦対象種目]
- バスケットボール部 [スポーツ推薦対象種目]
- バドミントン部 [スポーツ推薦対象種目]
- サッカー部 [スポーツ推薦対象種目]
- ゴルフ部 [スポーツ推薦対象種目]
- フィットネス研究部
- 硬式テニス部 (男子・女子)
- ソフトテニス部

■ 公認団体【文化・学術研究部】



- 表千家茶道部
- 軽音楽部
- ダンス部
- 裏千家茶道部
- 環境研究部 NUIS Eco
- MMC (マルチ・メディア・クリエイション)
- 災害ボランティア団体 nuis_project
- 写真部
- 演劇部
- フェアトレード推進団体 NUIS FT
- TFT-NUIS

■ 同好会 ※同好会は学生が5人以上集まれば、いつでも誰でも結成できます。



- Knock outs (軟式野球)
- アカベラサークルjoin'
- ツーリング同好会
- 総合芸術同好会
- NUISゲームサークル
- 中国文化サークル
- NUIS e-sports
- 寺小屋つばさ100km徒歩の旅さーくる
- アウトドアサークル
- フットサルサークル
- 映画同好会
- キミノデザイン製作所 など

■ 学生会執行部

スポーツ大会や紅翔祭、クリスマスパーティなどの企画運営をしています。いろいろな経験ができ、友達も沢山できます。私たちと一緒に大学を盛り上げていきましょう。



リーダー研修会

クラブ&サークル全体での意見交換と情報共有の場として毎年開催しています。「活動していく上での問題や提案」「団体内での引継ぎのあり方」「新入部員の効果的な勧誘方法」等、本学課外活動発展のため団体の垣根を越え熱心な活動をしています。



Life Style 学生の日



自由な時間を上手く使い、充実した時間を過ごしています。

皆川 琴音 3年（新潟県立村上桜ヶ丘高等学校卒業）

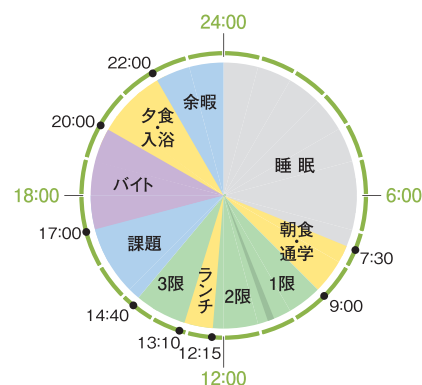
大学での過ごし方は学生一人ひとり違い、基本的には自分で考えて行動することが多くなります。受ける授業が決まっていた高校までとは違い、自分自身で計画を立て講義を選択していくので、自分の興味のある分野を学ぶことができます。その分、自由な時間も増えるのでしっかりと自己管理することが重要になります。私は下宿でひとり暮らしの経験をする中で金銭感覚が身につき、自立して少し自信を持つようになったように思います。週に一度は、学生会館スタッフのアルバイトもしています。このように、すべての時間を大切にしながら、充実した大学生活を送っています。

■1ヶ月の生活費

家賃 40,000円	食費 30,000円	趣味 30,000円	交際費 10,000円	その他 10,000円
---------------	---------------	---------------	----------------	----------------

〈収入〉 仕送り 80,000円 アルバイト代 40,000円

■1日のタイムスケジュール



Style 01 徒歩通学(下宿)



大学からも徒歩7分と利便がよく、朝晩2食ご飯がついてくるので、とても助かっています。

Style 02 ランチタイム



ランチタイムはよく学食を利用します。1階と2階に食堂があり、その日の食べたいもので場所を選べるのが良いですね。

Style 03 学生会執行部



学生会執行部では2年次に部活動担当の学生会副会長を務めていました。年間を通してさまざまな業務があり、忙しいけれどその分とてもやりがいがありました。



勉強と部活動をうまく両立して、学生生活を楽しんでいます。

木村 夏稀 2年（新潟県立新潟西高等学校卒業）

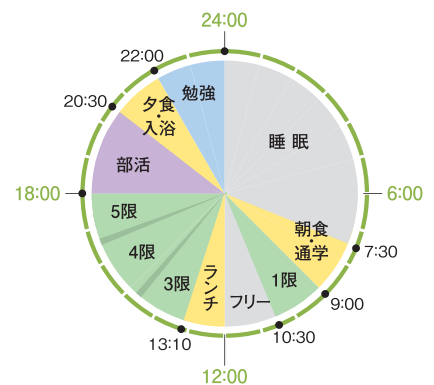
私は高校でもバスケットボール部に所属していたので、大学でも続けたいと思い、バスケットボール中心の学生生活を送っています。練習は週3日、放課後や休日を利用して学業との両立を図っています。部の目標は北信越リーグの3部Aに昇格することです。レベルの高い選手が集まっているので、その人たちのプレーを手本として学ぶことも多くあり、やりがいを感じています。もちろん勉強も頑張っていますが、大学の授業では取り方によって空き時間があるので、その時間を利用して自主練習などもしています。実家暮らしで家事の負担が少ないので、勉強や趣味など自分のやりたいことに多くの時間を割くことができているのだと思います。

■1ヶ月の生活費

交際費 15,000円	電話代 10,000円	趣味 15,000円	食費 10,000円	貯金 20,000円
----------------	----------------	---------------	---------------	---------------

〈収入〉アルバイト代 50,000円 小遣い 20,000円

■1日のタイムスケジュール



キャンパスライフ

Style 01 自動車通学(自宅)



約20分くらいで大学に着きます。駐車場も広いし、電車の時間を気にしないでいいのでとても快適です。

Style 02 キャンパス



低年次なので授業の数も多いですが、先生方が一生懸命に授業をしてくださるので、理解しやすく学びがあります。

Style 03 自宅暮らし



小学生のころから使用している自室です。家族と一緒に生活しながら大学に通うことができるのは、やっぱり安心ですね。

Questions & Answers

授業のことや留学のこと、学生生活やお金、入試のことまで、
あなたが気になる疑問に答えます。

●授業関連

Questions

1 何学期制ですか？

本学は、4月上旬から始まる「前期」と9月下旬から始まる「後期」の2学期制を採用しています。この2学期制の各学期を「セメスター」といいます。すべての授業科目がセメスターごとに終了し、単位が認定されます。



●授業関連

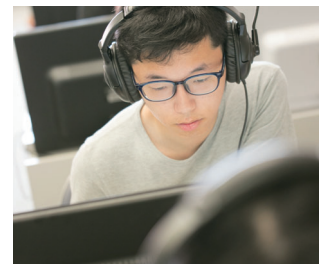
Questions

2 単位って何ですか？

単位とは学修の量を数字で表したものです。

●1コマ=90分の授業(2時間で換算)。

●毎週1コマの授業を15週(半年)行う=(講義科目)2単位、(演習科目)1単位。大学は、一定の単位を修得することによって卒業資格を得る制度になっています。本学では両学部とも、最低4年間で126単位を修得する必要があります。



●授業関連

Questions

3 授業の時間割はどうなっていますか？

高校と違い、個々の時間割は決められていません。授業時間表から、自ら選択して選びます。授業には、卒業するために必ず単位を修得しなければならない「必修科目」、卒業するために一定の範囲の中から選択して必ず単位を修得しなければならない「選択必修科目」、単位が進級・卒業の要件に入る「選択科目」などがあります。

●授業時間

時限	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限
時間	9:00 10:30	10:45 12:15	13:10 14:40	14:50 16:20	16:30 18:00
		休み時間 15分	昼休み 55分	休み時間 10分	休み時間 10分

●授業関連

Questions

4 他学科の授業は受けられますか？



本学では、他学科の授業が受けられます。他学科の科目を履修し単位を修得した場合は、一定の範囲内で卒業要件の単位数に含めることができます。

●授業関連

Questions

5 本校と新潟中央キャンパスのどちらで授業を行うのですか？

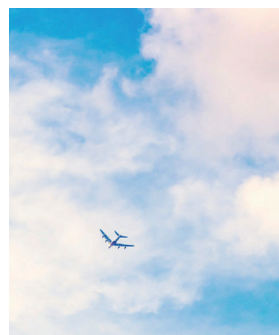


1~4年次まで、授業の中心は本校です。ただし、4年次の卒業研究などで新潟中央キャンパスを利用することもあります。本校と新潟中央キャンパスは専用回線で結ばれていて、図書の貸出や返却、パソコンの利用等、本校と同じ環境での利用が可能です。オープンカレッジも在学学生特別料金で受講できます。

●授業関連

Questions

6 留学の費用はどのくらいかかりますか？



派遣留学の費用はアメリカで約100万円、ロシア約65万円、中国約60万円、韓国約60万円、夏期セミナーのカナダで約60万円かかります。参加する学生全員に、一人あたり20~30万円の奨学金を給付しています。

●資格や奨学金関連

Questions

7 どのような資格が取れますか？

資格取得に役立つ授業や演習が用意してありますので「TOEIC」「基本情報技術者試験」「日商簿記検定試験」「マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)」「ファイナンシャル・プランニング(FP) 技能検定」など、様々な資格が取得可能です。指定した資格・検定試験に合格すると奨学金を給付する「資格取得奨励奨学金制度」もあります。また、新潟中央キャンパスで開講している各種資格対策講座も特別料金で受講できます。更に、経営情報学部情報システム学科では、JABEE＝日本技術者教育認定機構で認められたプログラムを修了すると、難関である「技術士」資格取得の一次試験が免除となり、申請、登録により「技術士補」の資格が得られます。

●資格や奨学金関連

Questions

8 どのような奨学金制度がありますか？



本学独自の奨学金制度としては、Q6で説明した「海外派遣留学奨学金」、Q7で説明した「資格取得奨励奨学金」のほか、学業や課外活動などで優れた学生に奨学金を給付する「表彰奨学金」などがあります。また、入学時の奨学金として、高校長推薦入学試験合格者および一般入学試験(前期)の受験者を対象に、半期授業料の半額を給付(最長8学期)する「学費給付奨学金」もあります。

●学生生活関連

Questions

9 車で通学できますか？駐車場はありますか？

一定の条件(学内で実施の「交通安全講習会」に出席、任意保険の加入など)を満たしている学生には、車両通学を許可し駐車場の使用を認めています。学内の駐車場は約500台収容可能です。



●学生生活関連

Questions

10 アパートは紹介してもらえますか？

親元を離れて通学する学生のために、本学では家主・管理者(不動産会社等)の方々の協力を得てアパート・下宿の紹介を行っています。交通の便を考えると、JR越後線沿線が住居適地でしょう。入学が決まりましたら、大学事務局 学務課にぜひご相談ください。アパート情報を無料でお送りいたします。



●入学試験関連

Questions

11 3つの学科を併願で受験することはできますか？



本学では、一般入学試験の前期と後期で、第3志願制を導入しています。この第3志願制を利用すると、第1志望の学部・学科が合格にならなかった場合には、第2志望の学部・学科で、第2志望の学部・学科が合格にならなかった場合には、第3志望の学部・学科で可否の判定を行います。

●入学試験関連

Questions

12 推薦入試や一般入試の過去問はどのように入手できますか？



推薦入試については、毎年、各高等学校の進路指導室に小論文の過去問をお持ちしています。学校の先生にぜひ聞いてみてください。また、一般入試については、「赤本」を無料で配布していますので、大学事務局 入試・広報課までお問い合わせください。

TEL 025-264-3777(直)

卒業生就職データ

(2019年3月15日現在)

就職先業種比較

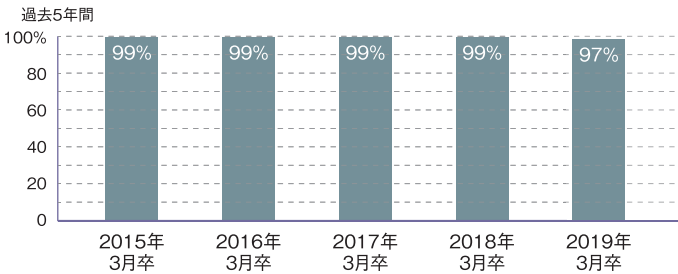
国際学部



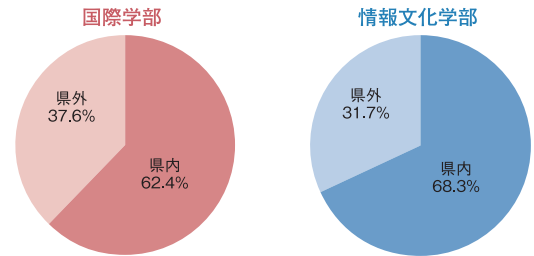
情報文化学部



就職率

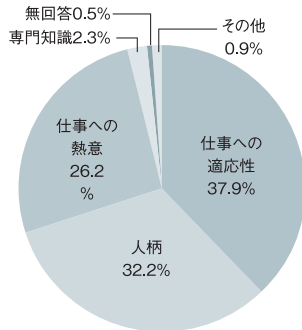


就職先本社所在地

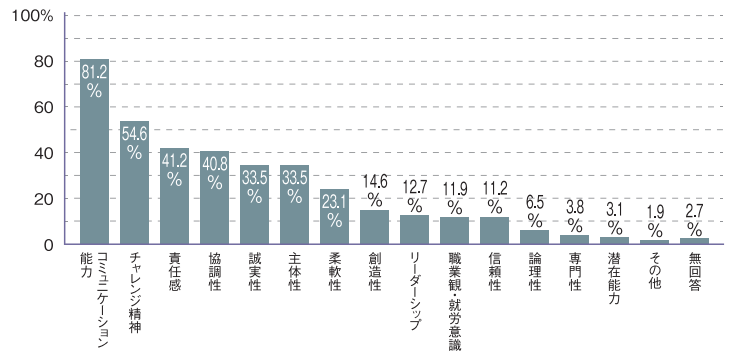


新潟国際情報大学卒業生への企業担当者の声 2018年度就職企業懇談会アンケート結果

新潟国際情報大学卒業生のよかったところ(複数回答)

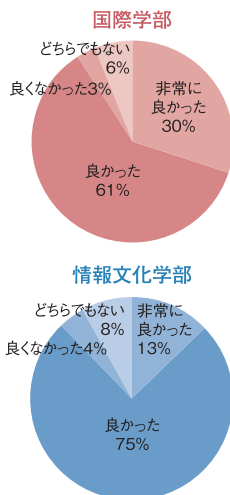


大学生に求める資質(複数回答)



2018年度卒業生アンケート

学部選択 満足度



国際化に関してよく学べたもの

国際学部
1 国際化の理解
2 コミュニケーション研究
3 海外留学
4 異文化理解
5 CEP

情報化に関してよく学べたもの

情報文化学部
1 英語
2 国際化の理解
3 海外研修
4 異文化理解
5 コミュニケーション研究

国際学部
1 情報処理演習
2 インターネット
3 情報化の理解
4 コンピュータと通信
5 経営と組織

情報文化学部
1 情報システム
2 経営と組織
3 情報処理演習
4 情報システム演習
5 情報化の理解

学費・奨学金・各種サポート制度

新潟国際情報大学は、皆さんが未来の自分に出会うためのあらゆるサポートを行います。

留学したいけれど資金面が心配。学費のことも気になる。そんな皆さんの不安を取り除き、充実したキャンパスライフを支えるために、さまざまな奨学金やサポート制度をご用意しています。

奨学金制度

■入学時の奨学金 学費給付奨学金制度

高校長推薦入学試験合格者および一般入学試験(前期)の合格者を対象に、半期ごとに授業料の半額(最長8学期分)を給付します。

対象	給付額	給付対象	給付条件
高校長推薦 入学試験合格者	「奨学金試験」(推薦入学試験合格者のうち希望者に実施)の成績上位者	国際文化学科 上位3名 経営学科 上位3名、情報システム学科 上位2名	最長4ヶ年(8学期分)受給可能 ※毎学期終了時に継続審査あり
一般入学試験 (前期)合格者	一般入学試験(前期)の成績上位者	国際文化学科 上位3名 経営学科 上位3名、情報システム学科 上位2名	最長4ヶ年(8学期分)受給可能 ※毎学期終了時に継続審査あり

奨学金試験日 2020年2月23日(日)

試験科目 国際文化学科、経営学科、情報システム学科 共通

外国語(英語)、国語、数学(数学I・数学A)から2教科を試験場で選択
※英語・リスニング試験はありません。国語:現代文のみとなります。
※出題される問題は、本学一般入学試験レベルと同等程度です。

■在学時の奨学金

名称	対象	給付額	給付対象	給付条件
表彰奨学金	2~4年次	学業成績優秀者 (30万円)	国際文化学科 各学年2名 経営学科 各学年2名 情報システム学科 各学年1名	前年度の学業成績が特に優秀である学生を、 学内審査機関により選考
		課外活動功労者 (個人5万円、団体10万円)	該当者全員	前年度の課外活動状況が顕著であり、本学の名誉を著しく 高めたと認められた個人・団体を、学内審査機関により選考
海外派遣留学 海外研修奨学金	2~4年次	20~30万円	該当者全員	大学が2年次に設定した派遣留学(露・中・韓・米)または 海外夏期セミナー(カナダ)に参加する学生
資格取得奨励 奨学金	全学年	I種 5万円	該当者全員	大学が指定した各種資格・検定試験に合格した学生 I種(極めて高度な資格または難易度の高いもの) II種及びIII種(一般に社会的評価の得られるもの) 年度当初に予め示された表彰基準に該当し、期日までに申し 出た学生
		II種 2万円	該当者全員	
		III種 1万円	該当者全員	
学費臨時給付 奨学金	全学年	授業料・施設設備費の 当該期分全額	前期・後期 若干名	在学中に学費負担者の死亡等により経済的事情が急変し、 学業の継続が困難となった学生(原則、在学中1回限り給付)で、 納入期間中に申し出た学生のうちから採用
		授業料・施設設備費の 当該期分半額	前期・後期 若干名	
20th記念奨学金	全学年	授業料・施設設備費の 当該期分半額相当額	前期・後期 各期7名	勉学意欲が旺盛にもかかわらず、経済的困窮のため 学業の継続が困難な学生を、学内審査機関により選考 (父母会と大学が共同で給付)
国家・地方公務員 合格者表彰奨学金	国家・地方公務員試験 合格者	【国家公務員、都道府県庁、 政令指定都市】20万円	該当者全員	国家公務員、都道府県庁、政令指定都市およびその他自治 体の採用試験に合格した学生
		【その他自治体】5~10万円	該当者全員	

各種サポート制度

アルバイト紹介

学生生活の経済面を補完する手段として、勉学に支障をきたさない範囲でアルバイトを紹介しています。

アパート・下宿の 情報提供

自宅外通学が必要な学生には、アパート・下宿情報を提供しています。※但し、大学では斡旋は行いません。希望者は家主や不動産業者と直接交渉してください。

学生教育研究 災害傷害保険全員加入

大学の教育研究活動中、大学行事中、通学中に被った事故や被害に対し、その傷害の救済措置として加入する保険です。

学生総合補償制度 個人で任意加入

大学内外を問わず、24時間の傷害保険と他人への賠償責任を保障する他、保護者(扶養者)死亡時には育英費用、学資費用を保障する保険制度です。

学生相談室 学生支援センター

人間関係や将来への不安などの悩みやさまざまな困りごとを、臨床心理士や専門の職員に相談することができます。



4年間に必要な学費・納入の流れ

2020年度(予定)

授業料などの学生納付金は、新入学年度は入学手続き時に、2年次以降は所定の期日までに納入することになっています。一括納入と分割納入(前期・後期)があります。

区分	入学手続き時	後期分	年額	次年度以降
入学金	100,000円	0円	100,000円	0円
授業料	337,500円	337,500円	675,000円	675,000円
施設設備費	150,000円	150,000円	300,000円	300,000円
教材・実習費	50,000円	50,000円	100,000円	100,000円
合計	637,500円	537,500円	1,175,000円	1,075,000円

日本学生支援機構奨学金【貸与型】

本学学生の50%近くが利用している奨学金。人物、学業とも優秀で、経済的に就学困難な学生に対して学資を貸与し、優れた人材の育成と教育の機会を創ろうとする制度です。高校での募集も行っていますが、大学入学後の申請も可能。募集と出願手続きは大学が行います。

● 第一種奨学金(無利子)

月額 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円
の中から選択(自宅通学者)

月額 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、54,000円、
64,000円の中から選択(自宅外通学者)

● 第二種奨学金(有利子)

月額 20,000円から120,000円の間で、
1万円単位で選択可

各都道府県・市区町村奨学金【貸与型】

各都道府県や市区町村が、学資を貸与または給付する制度です。受給金額や条件はそれぞれ異なります。募集は大学を通すものや、地区独自で実施しているものもあります。

※詳細については各市町村にご確認ください。

一例

●新潟県奨学金【無利子】
月額
①自宅通学者 44,000円
②自宅外通学者 51,000円
※他の奨学金との併用：一部可

●新潟市奨学金【無利子】
年額400,000円
※他の奨学金との併用：可

●長岡市奨学金【無利子】
(米百俵財団) 30,000円、50,000円、
70,000円の中から選択

入試ガイド・データ

全てインターネット登録を利用した出願です(指定校制除く)

2020年度 入試ガイド

※詳細は入学試験要項でご確認ください。

2020年度 入学者選抜試験制度

3つのポイント

1 高校長推薦入学試験(公募制※併願可・過年度卒可)
 高校長推薦入学試験は「教科成績重視型」と「資格・検定重視型」が選択できます(いずれか一方の出願)。

2 一般入学試験(前期・後期)

一般入学試験(前期・後期)には第3志願制があります。第3志願制を利用すると、第1志望の学部・学科が合格にならなかった場合、第3志望までの学部・学科で可否の判定を行います。

3 新潟県内4会場で受験できます。(一般前期)

一般入学試験(前期)は新潟・上越・長岡・新発田のうち、お近くの会場で受験できます。

2020年度 入学者選抜試験概要

募集人員 国際学部 国際文化学科(100名) 経営情報学部 経営学科(85名) 情報システム学科(65名)
 ※詳細は入学試験要項でご確認ください。

入試区分		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日
推薦入学試験	指定校制※1	国際学部 国際文化学科 30 経営情報学部 経営学科 35 経営情報学部 情報システム学科 25	出願書類提出期間 2019年11月1日(金)～ 2019年11月9日(土) 郵送必着			
	公募制・併願可(教科成績重視型)	国際学部 国際文化学科 10 経営情報学部 経営学科 5	インターネット出願登録期間 2019年11月1日(金)～ 2019年11月8日(金)15:00まで 出願書類提出期間 2019年11月1日(金)～ 2019年11月9日(土) 郵送必着	2019年 11月17日(日)	新潟	2019年 11月22日(金)
	公募制・併願可(資格・検定重視型)	経営情報学部 情報システム学科 5				
	公募制(スポーツ推薦)※2	国際学部 国際文化学科 若干名 経営情報学部 情報システム学科				
	社会人入学試験	国際学部 国際文化学科 若干名				
帰国生入学試験	国際学部 国際文化学科 若干名					
外国人留学生入学試験	経営情報学部 情報システム学科					
一般入学試験	前期	国際学部 国際文化学科 45 経営情報学部 経営学科 35 経営情報学部 情報システム学科 25	インターネット出願登録期間 2020年1月6日(月)～ 2020年1月20日(月)15:00まで 出願書類提出期間 2020年1月6日(月)～ 2020年1月21日(火) 郵送必着	2020年 2月2日(日)	新潟・上越 長岡・新発田	2020年 2月12日(水)
	大学入試センター試験利用	国際学部 国際文化学科 10 経営情報学部 経営学科 5 経営情報学部 情報システム学科 5	インターネット出願登録期間 2020年1月27日(月)～ 2020年2月10日(月)15:00まで 出願書類提出期間 2020年1月27日(月)～ 2020年2月12日(水) 郵送必着	2020年1月18日(土)、19日(日) の大学入試センター試験を 受験していること		2020年 2月22日(土)
	後期	国際学部 国際文化学科 5 経営情報学部 経営学科 5 経営情報学部 情報システム学科 5	インターネット出願登録期間 2020年2月25日(火)～ 2020年3月2日(月)15:00まで 出願書類提出期間 2020年2月25日(火)～ 2020年3月3日(火) 郵送必着	2020年 3月9日(月)	新潟	2020年 3月16日(月)

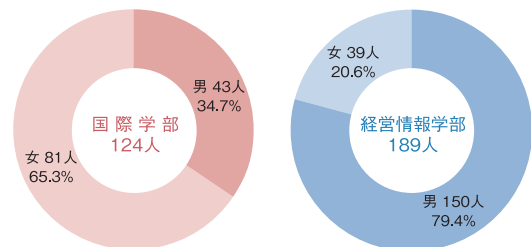
※1 高校長推薦(指定校制)は、インターネット登録を利用した出願ではありません。
 ※2 試験当日、競技等の実技試験を行うものではありません。

2019年度 入試結果

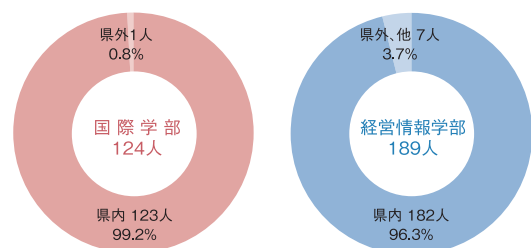
区分	学科	募集人員	志願者数	入学者数	合格最高点 (200点満点)	合格最低点 (200点満点)
推薦入学試験	国際文化	30	51	51	-	-
	経営	35	59	59	-	-
	情報システム	25	54	54	-	-
	計	90	164	164	-	-
	国際文化	10	15	9	-	-
	経営	5	14	5	-	-
高校長推薦 (公募制)	情報システム	5	9	6	-	-
	計	20	38	20	-	-
	国際文化	若干名	0	0	-	-
高校長推薦 (スポーツ)	経営	若干名	0	0	-	-
	情報システム	若干名	1	1	-	-
	計	若干名	1	1	-	-
一般入学試験	国際文化	45	219	49	186	158
	経営	35	205	32	189	159
	情報システム	25	185	15	192	158
	計	105	609	96	-	-
	国際文化	10	53	9	182	159
	経営	5	36	3	169	163
	情報システム	5	53	5	166	158
	計	20	142	17	-	-
	国際文化	5	77	6	169	156
	経営	5	68	5	165	162
	情報システム	5	74	4	179	164
	計	15	219	15	-	-
合計※	国際文化	100	415	124	-	-
	経営	85	382	104	-	-
	情報システム	65	376	85	-	-
	計	250	1,173	313	-	-

※印の志願者数は第2、第3志願制を含みます。

入学者男女比



入学者県内・県外高校出身比



推薦入学試験

高校長推薦(公募制※併願可・過年度卒可)

教科成績重視型

次の要件を備え、当該高等学校(中等教育学校も含む)の学校長が責任をもって推薦する者。

- ①高等学校(中等教育学校も含む)を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
- ②本学のアドミッション・ポリシーに共鳴し、入学後も本学学生として成長が大いに期待できること。
- ③第3学年第1学期(過年度卒は第3学年第3学期)までに履修した科目において次のどちらかの要件を満たしていること。
ア.全体の評定平均値が3.5(小数点第2位以下四捨五入)以上。
イ.国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語(英語)のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.0(小数点第2位以下四捨五入)以上。

資格・検定重視型

次の要件を備え、当該高等学校(中等教育学校も含む)の学校長が責任をもって推薦する者。

- ①高等学校(中等教育学校も含む)を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
- ②本学のアドミッション・ポリシーに共鳴し、入学後も本学学生として成長が大いに期待できること。
- ③下記のいずれかひとつの資格・検定に合格あるいは成績を修め、かつ第3学年第1学期までに履修した科目において全体の評定平均値が3.2(小数点第2位以下四捨五入)以上であること。

国際学部 国際文化学科

- 実用英語技能検定(英検)2級以上
- TOEIC L&R 500点以上
- TOEFL(iBT) 50点以上
- GTCEC(4技能)、GTCEC(3技能)※スコアについては、入試・広報課へお問い合わせください。
- 全国商業高等学校協会検定:英語検定試験1級

経営情報学部 経営学科/情報システム学科

- 全国商業高等学校協会検定英語検定試験1級
- 実用英語技能検定(英検)2級以上
- TOEIC L&R 500点以上
- TOEFL(iBT) 50点以上
- GTCEC(4技能)、GTCEC(3技能)※スコアについては、入試・広報課へお問い合わせください。

経営情報学部 経営学科

- 日本商工会議所検定:日商簿記検定2級以上
- 全国商業高等学校協会検定
・簿記実務検定試験1級
・商業経済検定試験1級
・会計実務検定(財務諸表分析、財務会計、管理会計のうち2科目以上の合格)

経営情報学部 情報システム学科

- 情報処理技術者試験:ITパスポート
基本情報技術者試験
情報セキュリティマネジメント試験
 - 全国商業高等学校協会検定
・情報処理検定試験ビジネス情報部門1級
・情報処理検定試験プログラミング部門1級
 - 全国工業高等学校協会検定:情報技術検定1級、パソコン利用技術検定1級
- 試験科目/面接、小論文

高校長推薦(スポーツ)

対象種目は、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、サッカー、ゴルフの5種目です。

※スポーツ推薦の受験を希望する者は、出願登録期間前に入試・広報課へご相談ください。

次の要件を備え、当該高等学校(中等教育学校も含む)の学校長が責任を持って推薦する者。

- ①高等学校(中等教育学校も含む)を2020年3月卒業見込みの者。
- ②本学のアドミッション・ポリシーに共鳴し、入学後も本学学生として成長が大いに期待できること。
- ③第3学年第1学期までに履修した科目において全体の評定平均値が3.2(小数点第2位以下四捨五入)以上であること。
- ④合格後は必ず本学に入学すること。
- ⑤本学在学中は本学の公認団体において応募種目の競技を継続すること。
- ⑥規定の競技大会に出場し、一定以上の成績を満たしていること。

試験科目/面接、小論文及び競技実績

一般入学試験

出願資格(前期・後期・大学入試センター試験利用)

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校(中等教育学校も含む)を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

試験科目

前期・後期

次の3教科の中から2教科または3教科を選択する。3教科受験した場合は、高得点の2教科を合否判定に使用する。(3教科とも新教育課程の範囲から出題する)

- 国語:国語総合(古文・漢文を除く) ●数学:数学I・数学A ※全範囲から出題する
 - 外国語:コミュニケーション英語I、II、III・英語表現I、II
- 配点/各教科100点 計200点満点とする。

大学入試センター試験利用

試験科目及び配点

本学では学科試験は行わないが、出願にあたっては2020年1月18日～19日に実施される2020年度大学入試センター試験で各学部・学科の利用教科・科目を受験していることが必要となる。(過年度成績は利用しない。)

- ・配点は各教科100点 計200点満点とする(外国語科目は得点を100点満点に換算する)。
- ・国語は、近代以降の文章の成績のみ利用する。
- ・外国語(英語)は、リスニングテストを含む。

各学部・学科の利用教科・科目

国際学部 国際文化学科

下記の中から外国語と、外国語以外に1教科1科目以上受験していることが必要です。

- ※合否判定には外国語の得点と、外国語以外の異なる教科の高得点の1科目を利用します。
- ※「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目選択で1科目とします。

教科	科目
国語	「国語」(近代以降の文章)
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	「英語」(リスニングを含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」

経営情報学部 経営学科/情報システム学科

下記の中から2教科2科目以上受験していることが必要です。

- ※合否判定には異なる教科の高得点の2科目を利用します。但し、「地理歴史」「公民」は、1教科として合否判定します。
- 「地理歴史」「公民」を選択する場合は、「地理歴史」または「公民」のいずれか1科目しか選択できません。
- ※「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目選択で1科目とします。

教科	科目
国語	「国語」(近代以降の文章)
地理歴史・公民	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」
数学	「数学I」、「数学I・数学A」、「数学II」、「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	「英語」(リスニングを含む)、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」

帰国生入学試験

外国人留学生入学試験

社会人入学試験

※詳細は入試・広報課へお問い合わせください。

建学の理念

今、人類は国境や地域、そこに根づいた文化の違いを大切にしながらも、よりグローバルな価値観のもとに情報ネットワークを形成しつつあります。そのつながりを人類の共存・共生のための真の絆とするために、新潟国際情報大学は開学されました。日本文化と異文化の違いを理解し、国や地域を越えて情報文化に貢献できる人材を育成します。情報社会を先導し、国・地域・人間の文化を尊重しつつ、国や地域を越えて人類の福祉向上に貢献します。

沿革

1993年	12月	学校法人 新潟平成学院設立認可(小澤辰男理事長)
	2月	第一回入学試験実施
1994年	4月	新潟国際情報大学開学
	6月	開学記念式典開催(6月8日開学記念日)
1998年	3月	第一期生卒業
2000年	1月	大学入試センター試験導入
	4月	中国の北京師範大学歴史学部と交流協定
	8月	カナダのアルバータ大学へ留学(情報システム学科海外夏期セミナー)
	9月	北京師範大学へ留学(情報文化学科パイロットプログラムとして派遣留学)
2001年	11月	ロシアの極東国立総合大学と交流協定
	4月	アメリカのノースウエスト・ミズーリ州立大学教養学部と交流協定 韓国の慶熙大学国際教育院と交流協定 本格的に留学プログラム開始(アメリカ・中国・韓国・ロシア・カナダの5コース)
2002年	4月	新潟大学 人文学部、敬和学園大学 人文学部との単位互換制度開始
	9月	市街地キャンパス(旧新潟中央銀行跡)取得
2003年	4月	新潟大学 経済学部、新潟経営大学 経営情報学部、新潟産業大学 経済学部との単位互換制度開始
	6月	開学10周年記念式典 新潟中央キャンパス(市街地キャンパス)開校
	9月	情報センター増築(図書館増築・国際交流センター新築)
2004年	4月	新潟中央キャンパスエクステンションセンター(オープンカレッジ)開講
2007年	8月	文部科学省教育改革プロジェクト(現代GP)に採択
2008年	3月	大学機関別認証評価の結果 適正と認定
	5月	情報システム学科の教育プログラムがJABEE(日本技術者教育認定機構)から認定
2009年	7月	文部科学省大学教育・学生支援推進事業(学生支援プログラム)に採択
2012年	10月	韓国の光云大学校東北アジア学部と交流協定
2013年	11月	開学20周年記念式典
2014年	4月	国際学部新設、2学部2学科に移行 新潟大学工学部との単位互換制度開始(情報文化学部)
	7月	ロシアのウラジオストク国立経済大学と交流協定
	9月	学生会館「MELF」開設
2015年	3月	大学機関別認証評価の結果 適正と認定
2016年	5月	魚沼市と包括的連携協定を締結
2017年	6月	弥彦村と包括的連携協定を締結
2018年	4月	経営情報学部 経営学科/情報システム学科 新設、2学部3学科に移行
	10月	上越教育大学と連携・協力協定を締結
2019年	4月	社会連携センター発足(新潟中央キャンパス内)

校歌

空がある 風がある 光がある
作詞 松澤博 作曲 後藤丹

一、
あけぼのの空はときめき
さわやかな佐潟の目覚め
あこがれを空に描いて
友と歩もう夢創る道を
空がある 風がある 光がある

二、
穂をゆする風はよるこび
みずき野は黄金にうねる
豊かさを風に香らせ
友と歌おう夢創る歌を
空がある 風がある 光がある

三、
夕映えの光やすらぎ
窓辺に弥彦を望み
ほほえみを光に染めて
友と語ろう夢創る明日を
空がある 風がある 光がある



新潟国際情報大学に行ってみよう!

オープンキャンパス 高校生のためのNUIS体験イベント

大学に関するさまざまな情報を得られるのがオープンキャンパス。本校(みずき野キャンパス)で年4回行われます。模擬授業や入試問題の傾向と対策の説明といった勉強に関する話のほか、楽しいイベントも盛りだくさん!保護者対象のガイダンスも行っていますので、ご家族でお気軽にお越しください。

第1回 7月14日(日) 第2回 8月4日(日) 第3回 9月1日(日) 第4回 12月8日(日)

無料送迎バスを運行!

ルート1 十日町駅～六日町駅～小出駅～小千谷駅～大学着 ルート4 村上駅～中条駅～新発田駅～大学着



第1回

7月14日(日)

第2回

8月4日(日)

ルート2 高田駅～柏崎駅～大学着

ルート3 長岡駅～燕三条駅～大学着

ルート5 加茂駅～五泉駅～新津駅～大学着

出発時間、集合場所等、詳細については大学ホームページをご覧ください。
※帰りのバスは、大学を15時45分に出発の予定です。

- 学部・学科紹介
- 入試情報
- 模擬授業
- 語学体験(英語・ロシア語・中国語・韓国語)
- 入試対策講座
- コンピュータ実習
- 実験体感コーナー
- 入試・海外留学・就職・学生生活個別相談
- 小論文対策講座
- キャンパスツアー
- 在学生によるなんでも相談
- 保護者対象プログラム

※2018年に行われたイベントの一部です。



紅翔祭 大学と地域が一体化した、楽しい大学祭!

10月5日(土) 6日(日)

本校(みずき野キャンパス)で開催されるNUISの大学祭。地域、学外交流をテーマとし、人気著名人による講演会やおいしさを追求した模擬店、サークルによる発表会など、さまざまな企画やイベントが目白押しです。

- 文化講演会
- 各研究室発表・展示
- アカベラライブ
- 軽音楽部によるライブ
- 演劇・民族衣装ファッションショー
- 学生生活・入試なんでも相談会
- 写真部展示
- 学生会イベント
- Dancer's Party(ダンス部によるパフォーマンス)
- お宝探し・ビンゴ大会
- 表千家・裏千家茶道部お点前
- ロシア料理・地元野菜・豆腐など模擬店多数

※2018年に行われたイベントの一部です。



NUIS マスコットキャラクター

新潟市在住の本学卒業生 吉原力氏(2000年卒業)の作品。「在学中は野ウサギがキャンパスに現れ、一緒に戯れた経験がある。その記憶からウサギの姿となった。左手を前にかざしているその先には、NUISの未来が、在学生・卒業生・教職員などみんなの、地域の夢がある」と吉原氏。学内でのネーミング募集で河合敦子さん(2005年卒業)の考案からウサギの「ラビット」と本学が社会をナビゲートしていくという意味の「ナビ」を絡めて、ナビット(Nabbit)と名付けられました。



ナビット
Nabbit

大学見学は随時開催!!

NUISでは、大学見学を随時開催しています。高校生だけでなく、どなたでもご見学いただけますので、お気軽に入試・広報課へお問い合わせください。

- 申込方法 / 新潟国際情報大学 入試・広報課へ、TEL、FAX、E-Mailのいずれかでお申し込みください。その際、お名前・電話番号・在籍(出身)高校名・学年をお伝えください。
- 申込先 / TEL:025-264-3777(直) FAX:025-264-3780 E-Mail: nyushikouho@nuis.ac.jp

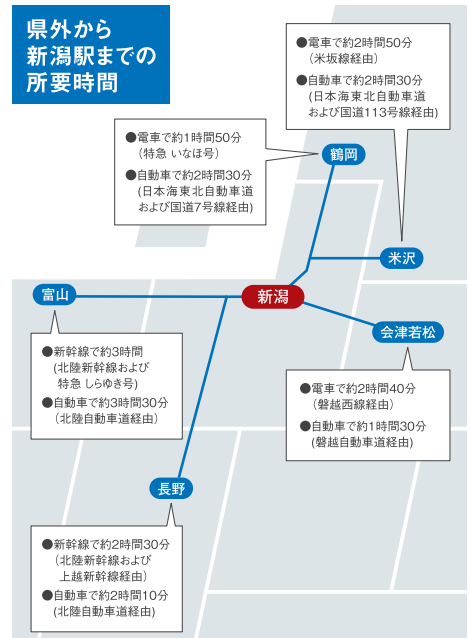


新潟国際情報大学

Niigata University of International and Information Studies

本校 [みずぎ野キャンパス]
〒950-2292 新潟市西区みずぎ野3丁目1番1号
TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690

新潟中央キャンパス
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地
TEL 025-227-7111 FAX 025-227-7117



ホームページ



LINE



Twitter



Facebook



YouTube